

武蔵野市高齢者福祉計画・第6期介護保険事業計画策定のための

武蔵野市高齢者実態調査

武蔵野市要支援・要介護高齢者実態調査 報告書

平成26年3月

武蔵野市

○目 次

はじめに	1
1 調査の実施概要	2
1. 調査の目的	2
2. 実施概要	2
3. 回収結果	2
2 報告書をみるにあたっての注意点	2
第1章 武蔵野市高齢者実態調査 武蔵野市要支援・要介護高齢者実態調査 両調査の結果概要と比較	4
1 回答者属性の概要	5
2 結果の概要	5
第2章 武蔵野市高齢者実態調査結果	12
1 アンケートの回答者について	13
2 宛名のご本人について	13
3 住居や暮らしについて	15
4 医療について	24
5 栄養・口腔機能について	30
6 心身の状況について	30
7 外出・社会参加について	36
8 もの忘れについて	41
9 介護について	43
10 自由回答	47
第3章 武蔵野市要支援・要介護高齢者実態調査結果	50
1 アンケートの回答者について	51
2 宛名のご本人について	51
3 住居や暮らしについて	53
4 医療について	62
5 栄養・口腔機能について	71
6 心身の状況について	71
7 外出・社会参加について	74
8 もの忘れについて	78
9 介護について	80
10 自由回答	99
資料：使用した調査票	102
1 武蔵野市高齢者実態調査	103
2 武蔵野市要支援・要介護高齢者実態調査	115

はじめに

1 調査の実施概要

1. 調査の目的

「武蔵野市高齢者福祉計画・第6期介護保険事業計画」を策定(平成26年度)するにあたりその基礎資料を得るため、高齢者の生活実態、介護保険事業の利用意向、その他高齢者施策全般に係る意見・要望等を把握する。

2. 実施概要

- ◇ 調査地域： 武蔵野市全域
- ◇ 調査対象者： ①市内在住の要介護認定を受けていない65歳以上市民1,500件
②市内在住の要介護認定を受けている65歳以上市民1,500件
※ともに平成25年11月1日時点の住民基本台帳より無作為抽出
- ◇ 調査期間： 平成25年12月4日～12月18日
- ◇ 調査方法： 郵送配布・郵送回収(督促を兼ねたお礼状を1回発送)

3. 回収結果

調査種類	配布件数	回収件数	回収率
① 武蔵野市高齢者実態調査	1,500	1,141	76.1%
② 武蔵野市要支援・要介護高齢者実態調査	1,500	942	62.8%
合計	3,000	2,083	69.4%

※グラフ・本文中において、①は「一般高齢者調査」または「一般高齢者」、②は「認定高齢者調査」または「認定高齢者」と表記している。

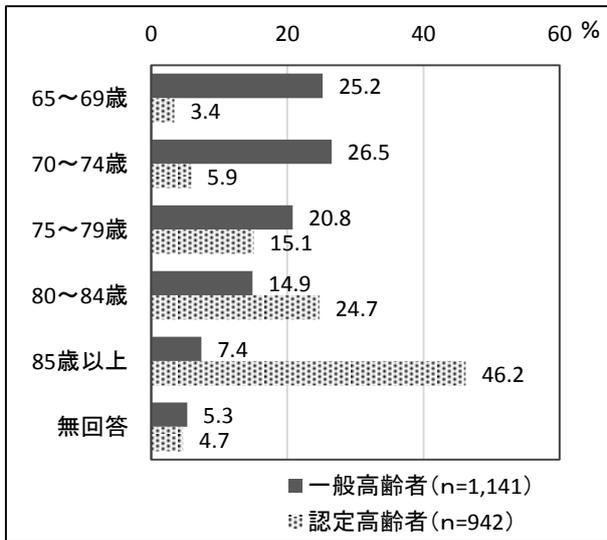
2 報告書をみるにあたっての注意点

- 1 図表中の「n」とは、その設問の回答者数を表している。
- 2 調査結果の比率は、その設問の回答者数を基数として、小数点第2位を四捨五入して小数点第1位までを示している。そのため、その合計値が100.0%にならない場合がある。
- 3 複数回答の設問の場合、回答比率の合計は100%を超える場合がある。
- 4 図表中「無回答」とあるものは、回答が示されていない、または回答の判別が困難なものである。
- 5 選択肢の語句が長い場合、本文及びグラフ中では省略した表現を用いている場合がある。
- 6 本文中「共通設問」とあるのは、一般高齢者調査と認定高齢者調査の両方で、同一または類似した設問があることを表している。

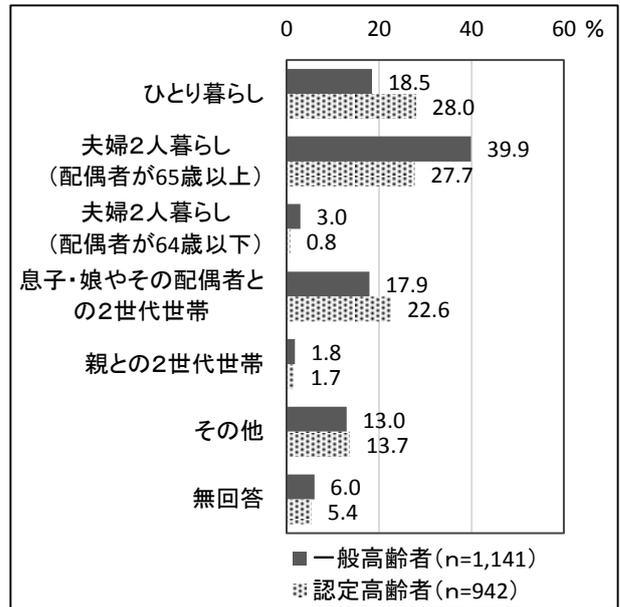
第1章
武蔵野市高齢者実態調査
武蔵野市要支援・要介護高齢者実態調査
両調査の結果概要と比較

1 回答者属性の概要

◇図1 回答者の年齢



◇図2 家族構成



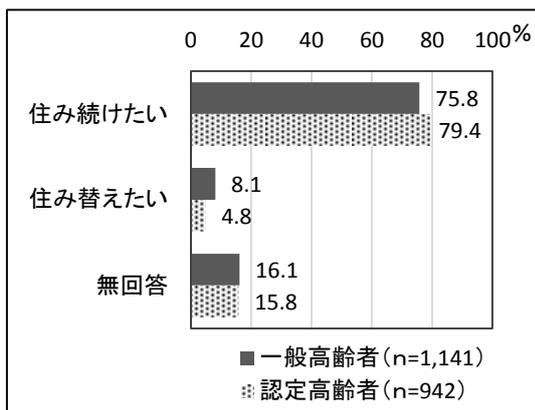
認定高齢者では「85歳以上」が46.2%で半数近い。(図1)

家族構成は、「ひとり暮らし」が認定高齢者で28.0%と、一般高齢者の18.5%よりも多い。(図2)

2 結果の概要

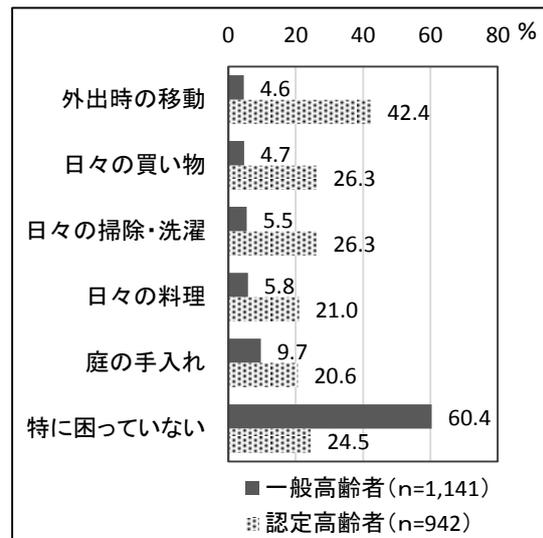
2-1 一般高齢者調査と認定高齢者調査、共通の設問の結果概要について

◇図3 現在の住まいの居留意向



◇図4 日常生活での困りごと(複数回答)

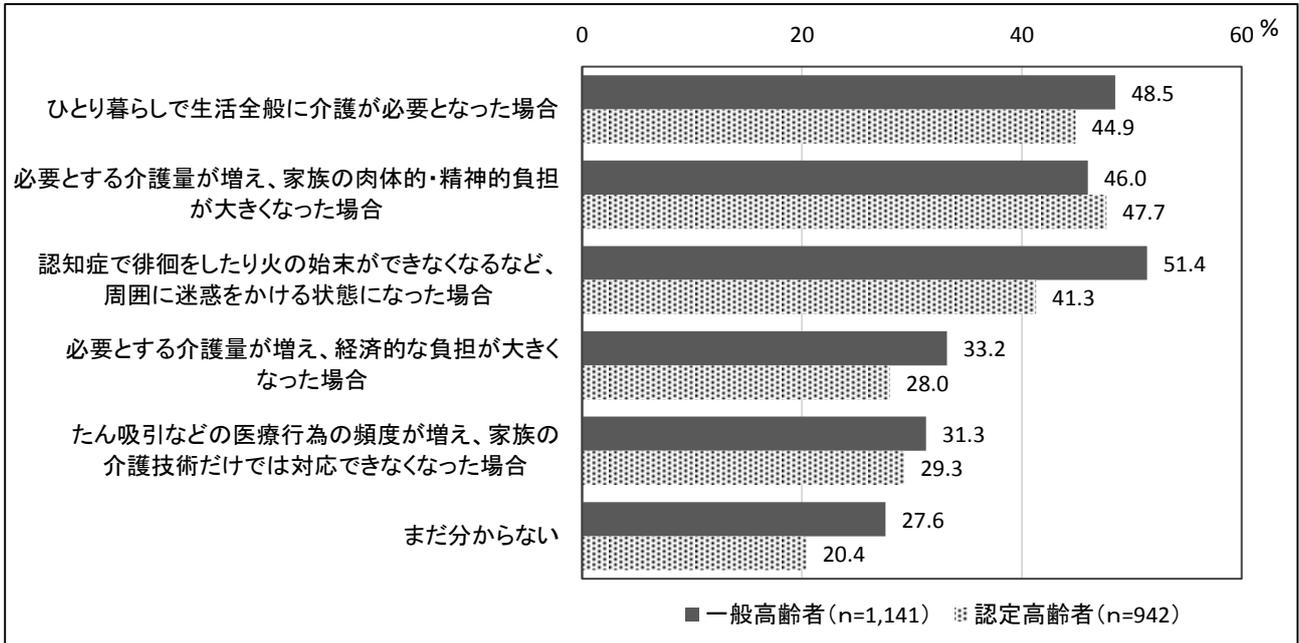
(認定高齢者で20%を超える回答を抜粋)



現在の住まいの居留意向は、ともに「住み続けたい」が70%を超えている。(図3)

日常生活での困りごとについて、「外出時の移動」で困る一般高齢者の割合が4.6%であるのに対して、認定高齢者では42.4%と10倍近い差となる。ほかにも、「日々の買い物」と「日々の掃除・洗濯」で両者の回答に約5倍の差がある。(図4)

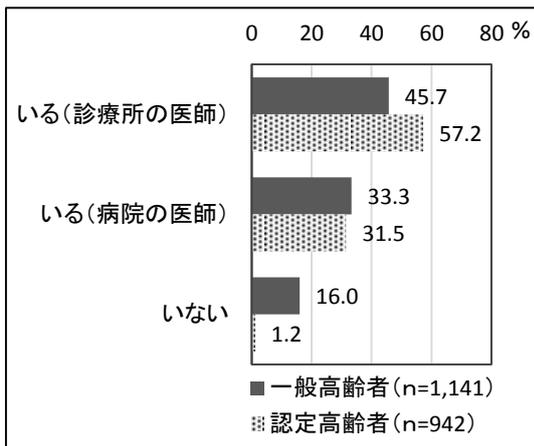
◇図5 自分がどのような状態になったら施設入所を希望するか
(複数回答・それぞれ20%を超える回答を抜粋)



一般高齢者では「認知症で徘徊をしたり火の始末ができなくなるなど、周囲に迷惑をかける状態になった場合」が最も多い。

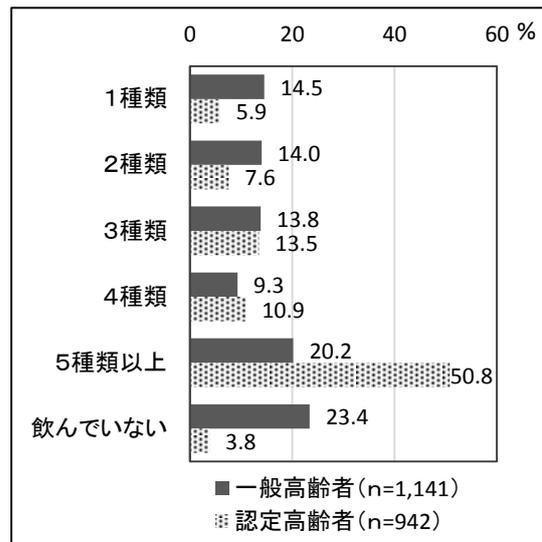
認定高齢者では「必要とする介護量が増え、家族の肉体的・精神的負担が大きくなった場合」が最も多い。順位の差は異なるが、それぞれ上位3つは同じ項目となる。

◇図6 かかりつけの医師の有無



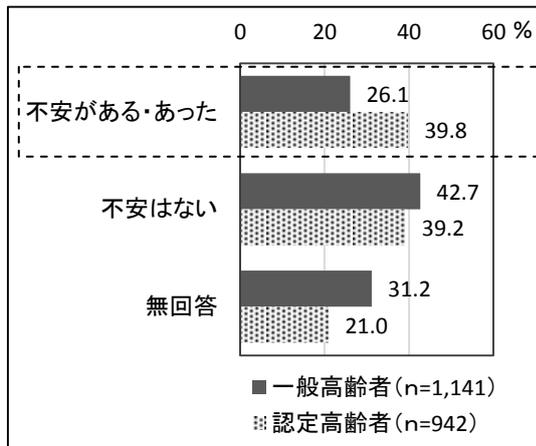
一般高齢者の約 80%、認定高齢者の約 90%が『いる』と回答している。一方、「いない」は一般高齢者で 16.0%、認定高齢者で 1.2%と差がある。

◇図7 現在の服薬数



認定高齢者で「5種類以上」が 50.8%で最も多く、一般高齢者の2倍以上の割合となっている。

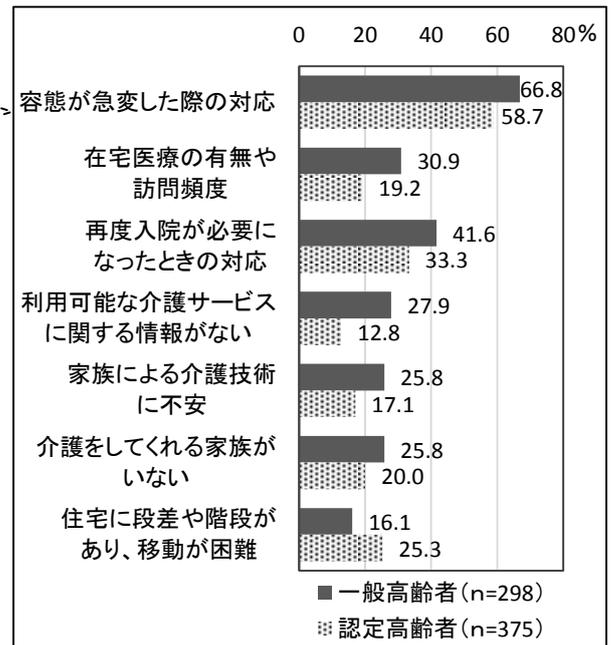
◇図8 入院から在宅生活に戻る際の不安の有無



「ある・あった」の割合は一般高齢者で26.1%、認定高齢者では39.8%。

◇図9 入院から在宅生活に戻る際に不安を感じること

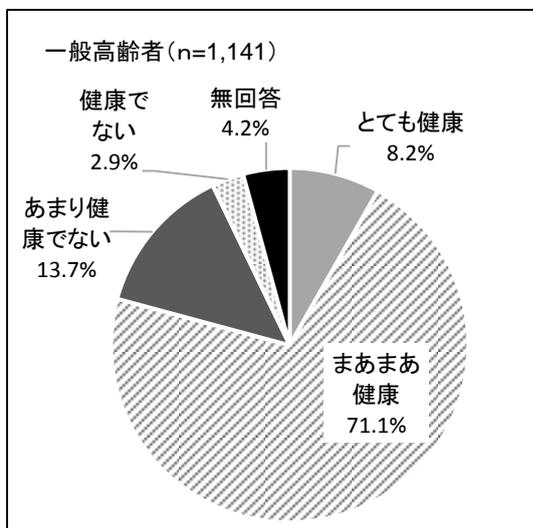
(複数回答・いずれかで20%を超える回答を抜粋)



一般高齢者と認定高齢者ともに「容態が急変した際の対応」が最も多い。

2-2 一般高齢者調査の結果概要について

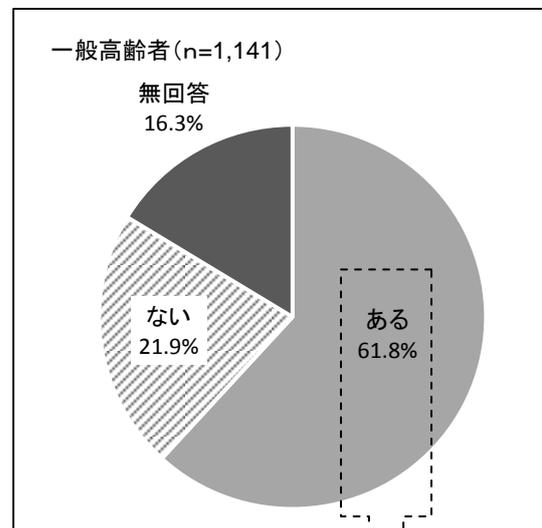
◇図10 一般高齢者の健康主観



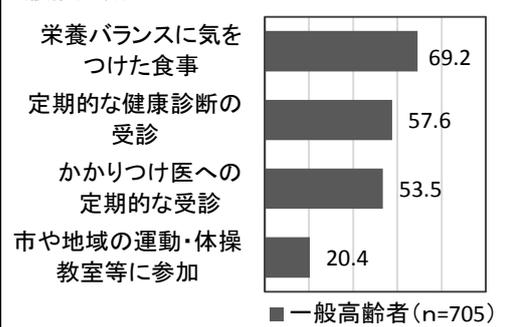
「とても健康」と「まあまあ健康」で79.3%。(図10)

健康維持や介護予防に取り組んでいる割合は61.8%で、取り組み内容としては「栄養バランスに気をつけた食事」が69.2%で最も多い。(図11)

◇図11 健康維持や介護予防のための取り組み有無・内容

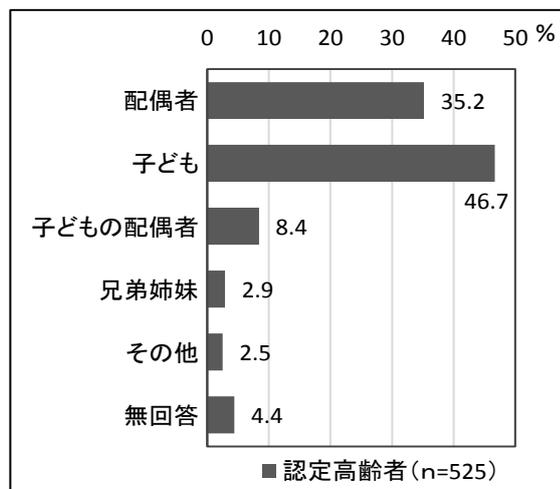


(複数回答)



2-3 認定高齢者調査の結果概要について

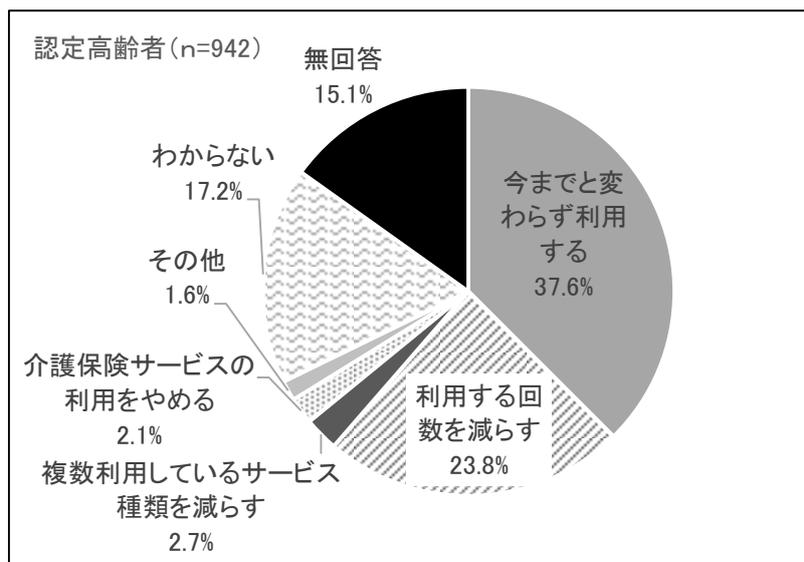
◇図 12 あたなを主に介護している人の続柄



主な介護者は「子ども」が 46.7%。次いで「配偶者」が 35.2%、「子どもの配偶者」が 8.4%と続いている。(図 12)

2-4 介護保険制度見直しの関連について

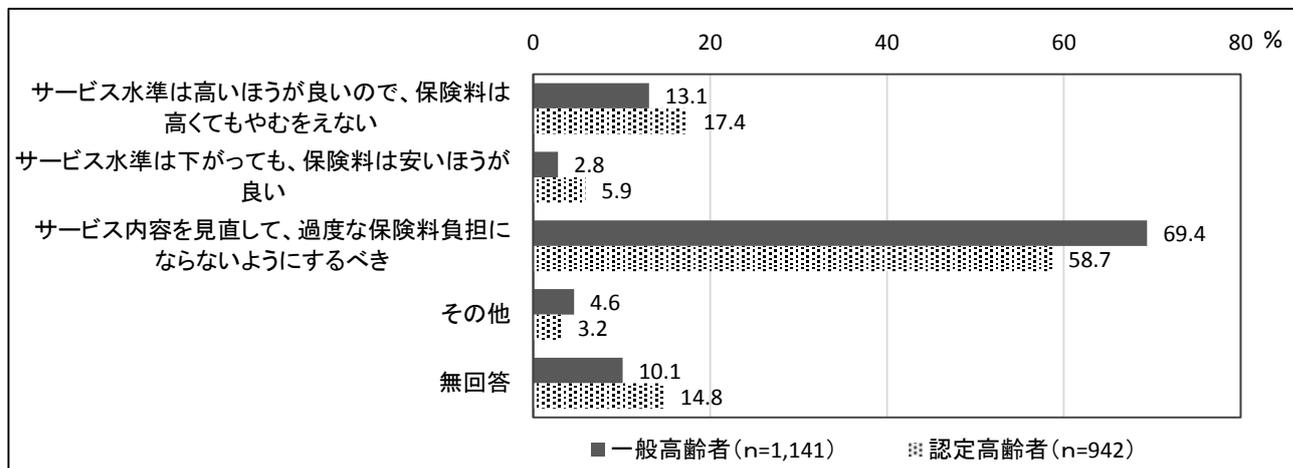
◇図 13 介護保険サービスの利用者負担が2割になった場合の対応



サービスを『減らす・やめる』の回答は合計で 28.6%。(図 13)

介護サービスの水準と保険料の関係は、「サービス内容を見直して、過度な保険料負担にならないようにするべき」がともに 50%を超え最も多い。一方、「サービス水準は高いほうが良いので、保険料は高くてもやむをえない」は一般高齢者 13.1%、認定高齢者 17.4%の回答がある。(図 14)

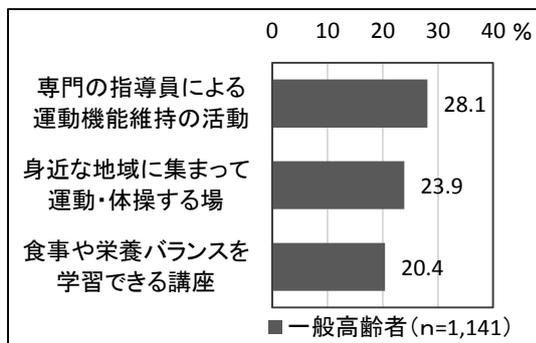
◇図 14 サービス水準と保険料の関係について



2-5 健康づくりと介護予防について

◇図 15 今後取り組みたい健康維持・介護予防の取り組み

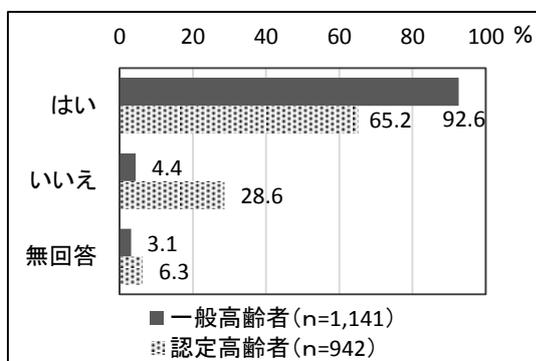
(複数回答・一般高齢者、20%を超える回答を抜粋)



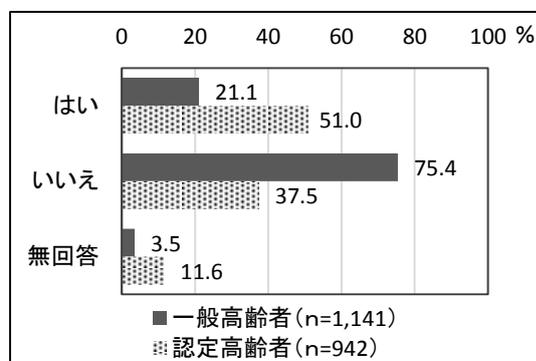
一般高齢者で健康維持等に取り組んでいる割合は 61.8%で半数以上である。(図 11)

今後取り組みたい健康維持等の内容では「**専門の指導員による運動機能維持の活動**」や「**身近な地域に集まって運動・体操する場**」といった身体を動かすメニュー内容に20%を超える回答がある。(図 15)

◇図 16 週1回以上外出しているか

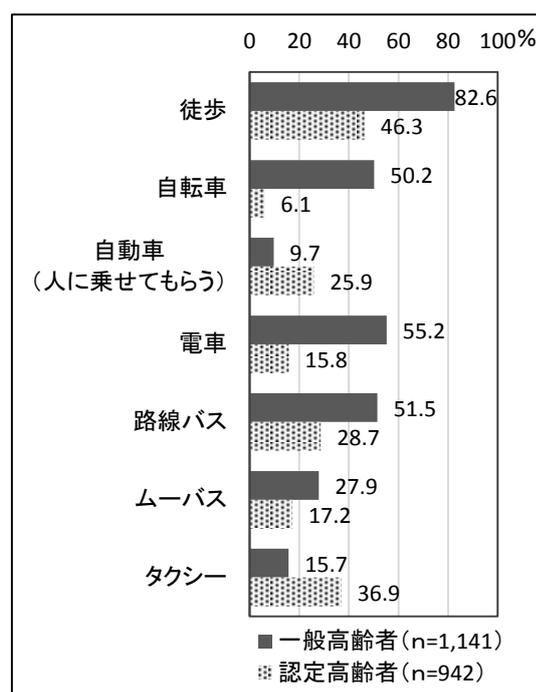


◇図 17 昨年と比べて外出の回数が減っているか



認定高齢者の約 30%は「**週に1回以上外出できていない**」と回答している。また、「**1年前に比べて外出回数が減っている**」割合は、一般高齢者で 21.1%、認定高齢者で 51.0%となる。

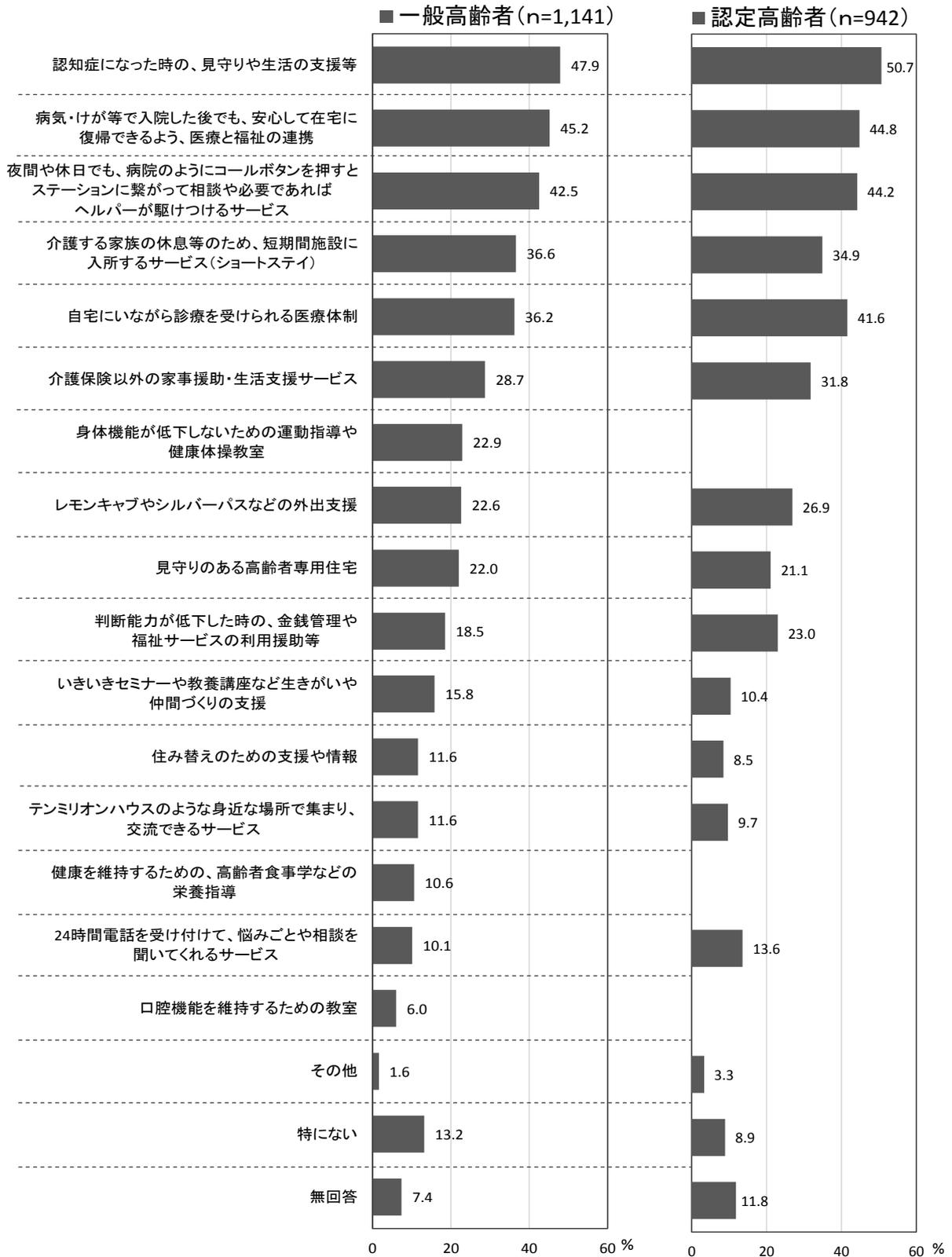
◇図 18 日常の移動手段について(複数回答・いずれかで 20%を超える回答を抜粋)



一般高齢者は「**電車**」や「**路線バス**」の回答が多いが、認定高齢者では「**タクシー**」の回答が 36.9%で、一般高齢者の 15.7%と比べて多い。

2-6 今後、充実してほしい高齢者施策について

◇図 19 今後住み慣れた地域で暮らし続けるために充実して欲しい施策や支援(複数回答)



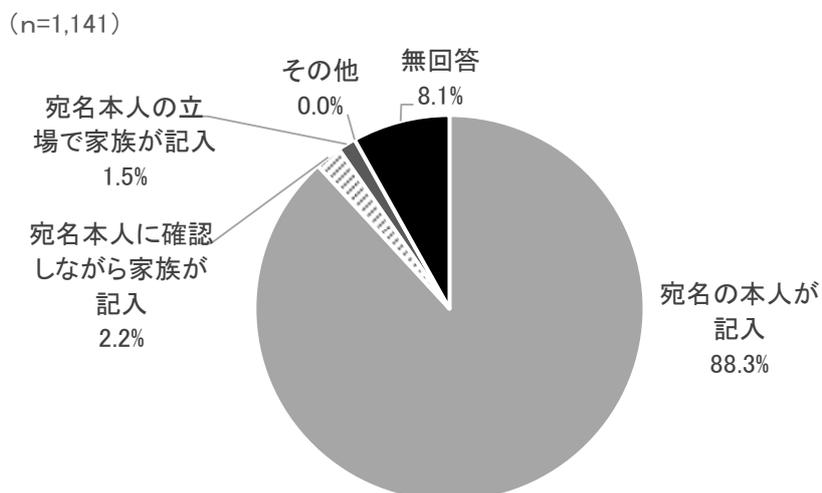
今後住み慣れた地域で暮らし続けるために充実して欲しいことでは、一般高齢者と認定高齢者ともに、「**認知症になった時の、見守りや生活の支援等**」が最も多い。次いで、「**病気・けが等で入院した後も、安心して在宅に復帰できるよう、医療と福祉の連携**」が続く。

第2章

武蔵野市高齢者実態調査結果

1 アンケートの回答者について

○このアンケートに回答していただく方はどなたですか。(○は1つ)



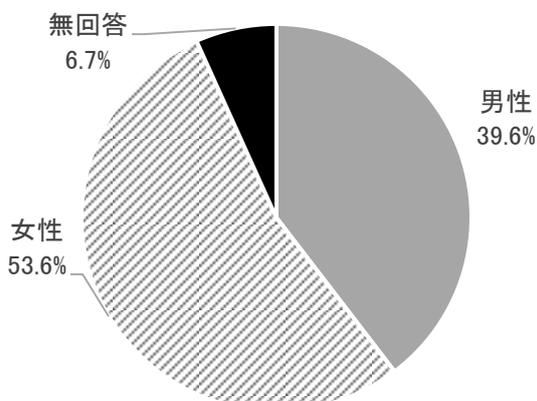
調査回答者は、「宛名の本人が記入」が88.3%で多数となっている。

2 宛名のご本人について

問1 あなたの性別、年齢、身長、体重、家族構成、居住地域について教えてください。

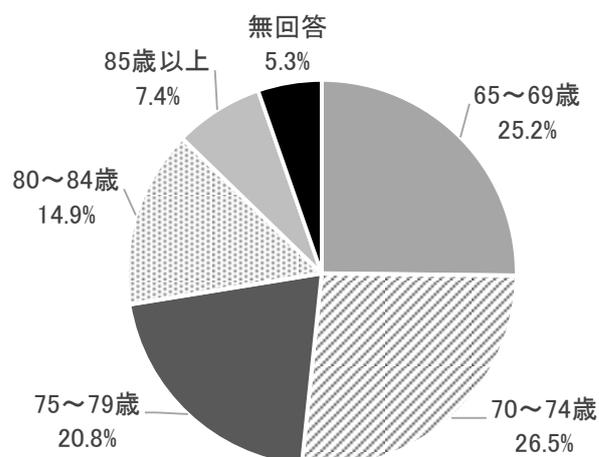
(1) 性別

(n=1,141)



(2) 年齢

(n=1,141)



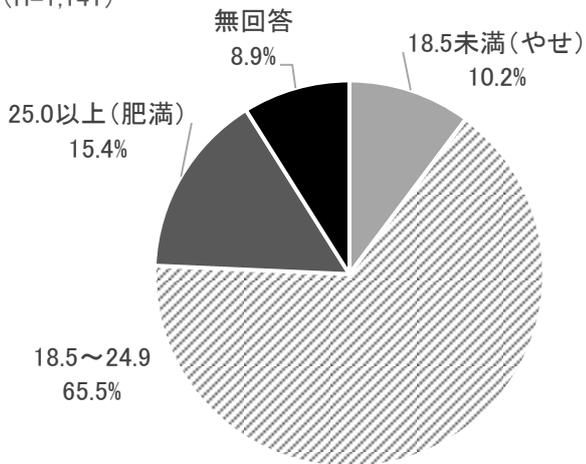
性別は「女性」が53.6%、「男性」が39.6%で女性の割合が多い。

年齢は「70～74歳」が26.5%、「65～69歳」が25.2%でほぼ同じ割合となっており、次いで「75～79歳」が20.8%となる。

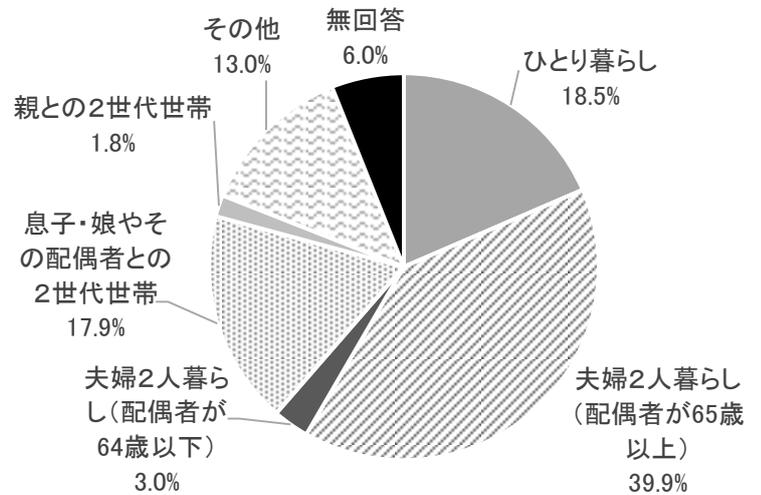
(3) BMI (身長と体重から算出)

(4) 家族構成

(n=1,141)



(n=1,141)

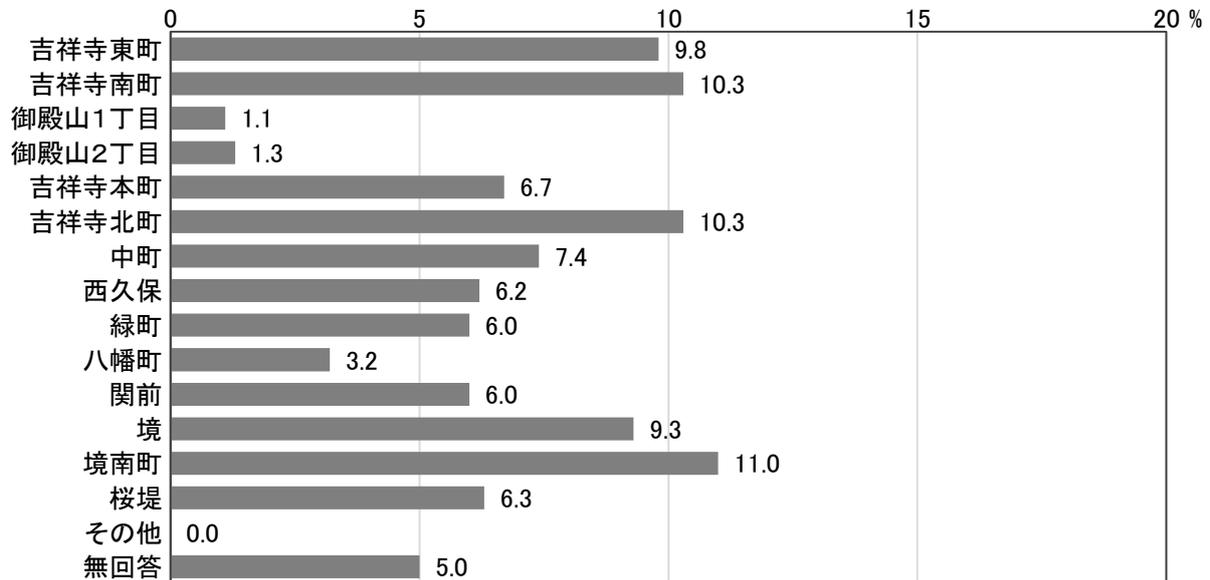


BMIは「18.5~24.9」の標準水準が65.5%で最も多いが、「25.0以上(肥満)」が15.4%、「18.5未満(やせ)」が10.2%となる。

家族構成は「夫婦2人暮らし(配偶者が65歳以上)」が39.9%で最も多く、次いで「ひとり暮らし」が18.5%となる。

(5) 居住地域

(n=1,141)

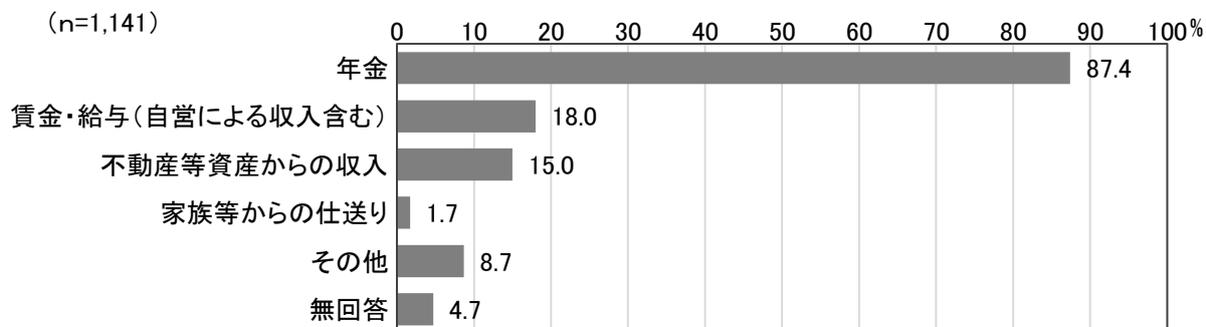


居住地域は「吉祥寺東町」、「吉祥寺南町」、「吉祥寺北町」、「境」、「境南町」がそれぞれ約10%となる。

3 住居や暮らしについて

問2 あなたの現在の収入は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

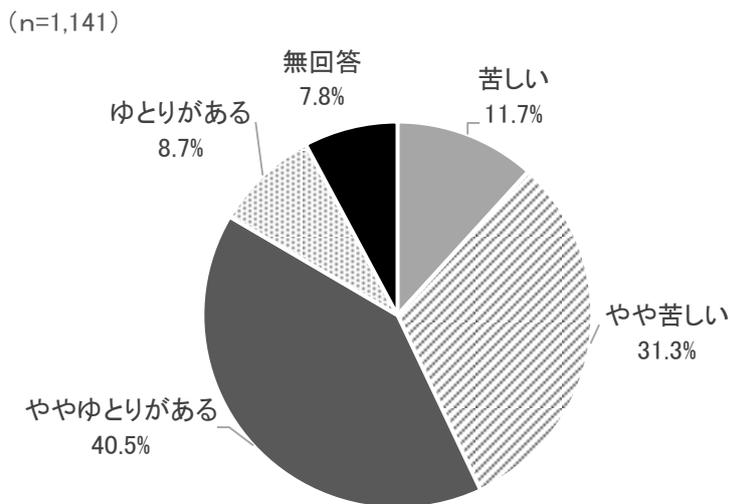
【共通設問:53 ページ、問2 参照】



現在の収入は、「年金」が最も多い。次いで、「賃金・給与」、「不動産等資産からの収入」となる。

問3 現在の暮らしの状況を経済的にみてどう感じていますか。(○は1つ)

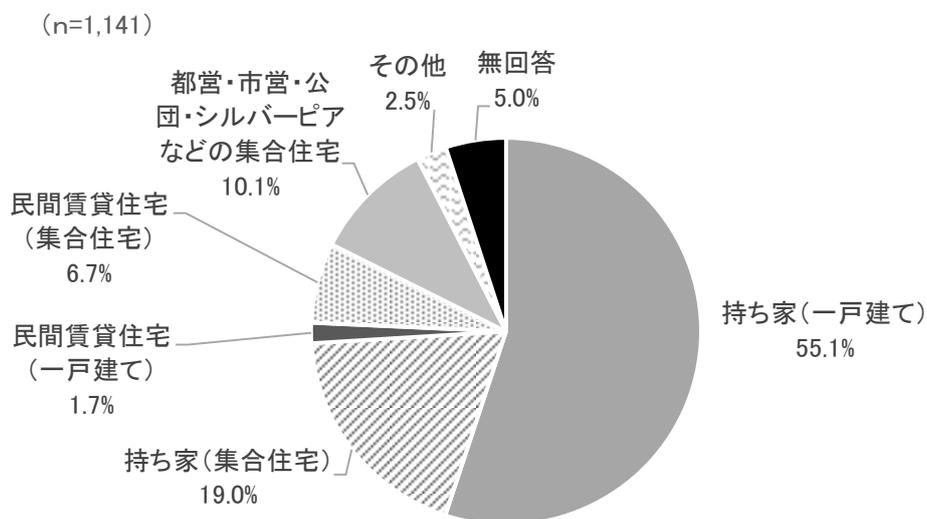
【共通設問:53 ページ、問3 参照】



経済的な暮らしの状況は、「ややゆとりがある」が40.5%で最も多く、「ゆとりがある」を合わせた『ゆとりがある』は49.2%となる。一方、「苦しい」と「やや苦しい」を合わせた『苦しい』の割合は43.0%となる。

問4 あなたの現在のお住まいは、次のどれにあてはまりますか。(○は1つ)

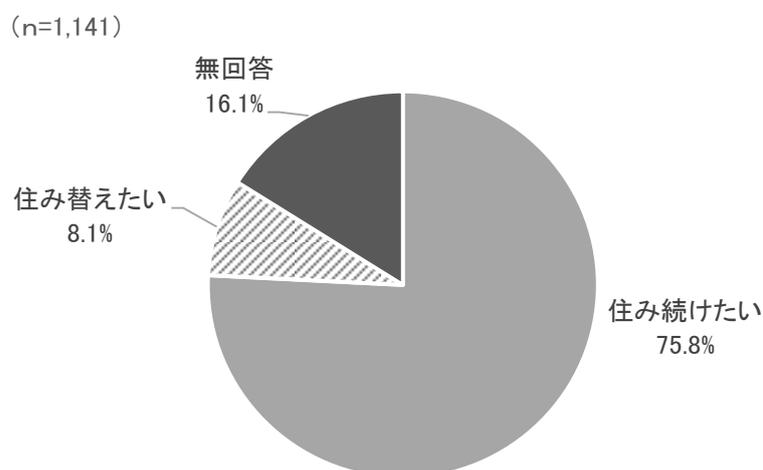
【共通設問:54 ページ、問4 参照】



現在の住まいには、「持ち家(一戸建て)」が55.1%で過半数の回答となる。次いで、「持ち家(集合住宅)」、「都営・市営・公団・シルバーピアなどの集合住宅」となる。

問5 あなたは、現在のお住まいに住み続けたいですか。(○は1つ)

【共通設問:54 ページ、問5 参照】



住み続けたい意向は、「住み続けたい」が75.8%で多数を占め、「住み替えたい」は8.1%となる。

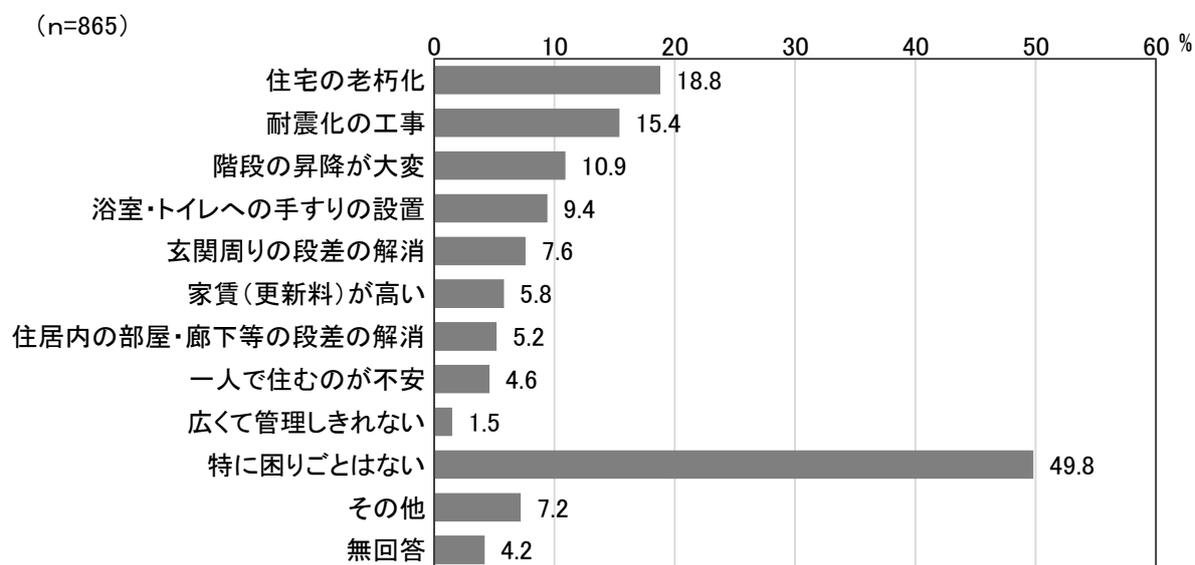
◇問5 居留意向（住居形態別）

	上段:件数 下段:%	問5 居留意向			
		合計	け住 たみ い続	え住 たみ い替	無 回 答
合計		1,141	865	92	184
		100	75.8	8.1	16.1
問4 住居 形態	持ち家(一戸建て)	629	541	23	65
		100	86.0	3.7	10.3
	持ち家(集合住宅)	217	176	8	33
		100	81.1	3.7	15.2
	民間賃貸住宅(一戸建て)	19	9	7	3
		100	47.4	36.8	15.8
	民間賃貸住宅(集合住宅)	76	29	33	14
		100	38.2	43.4	18.4
都営・市営・公団・シルバーピ アなどの集合住宅	115	89	12	14	
	100	77.4	10.4	12.2	
その他	28	18	6	4	
	100	64.3	21.4	14.3	
無回答	57	3	3	51	
	100	5.3	5.3	89.5	

居留意向を住居形態別にみると、『持ち家』の「住み続けたい」割合は80%を超えるが、『民間賃貸住宅』では「住み替えたい」の割合が40%前後となる。

問5で「1 住み続けたい」と回答した方

問5-1 現在のお住まいに住み続けるために、必要な改修や困りごとはありますか。（あてはまるものすべてに○）
【共通設問:55 ページ、問5-1 参照】



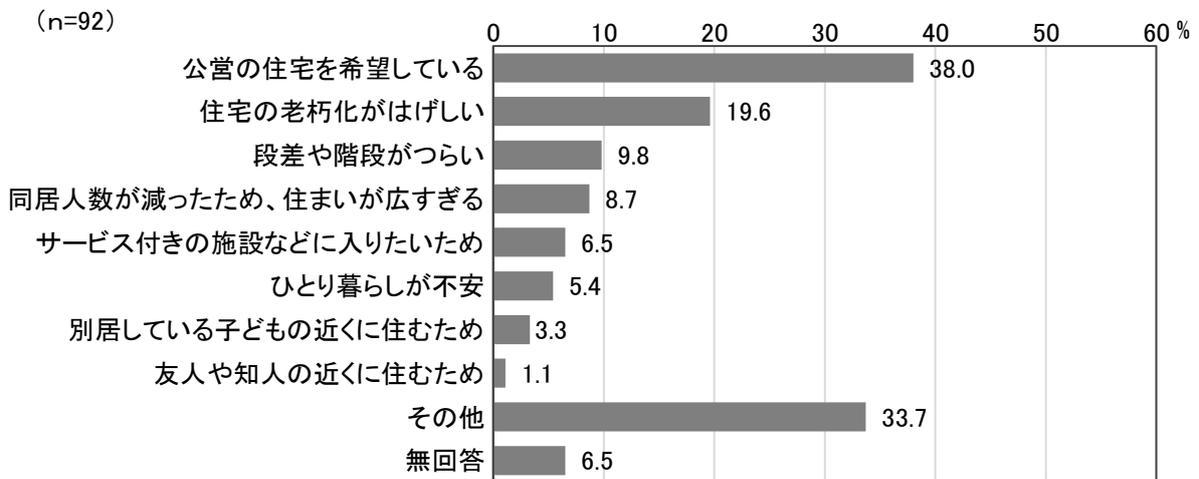
※上位順に並べています

住み続けるために必要な改修・困りごとでは、「特に困りごとはない」が最も多い。次いで、「住宅の老朽化」、「耐震化の工事」となり、住宅の堅牢性に関する項目が多い。

問5で「2 住み替えたい」と回答した方

問5-2 現在のお住まいから住み替えたい理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

【共通設問:57 ページ、問5-2 参照】



※上位順に並べています

住み替えたい理由は、「公営の住宅を希望している」が最も多く、次いで、「その他」、「住宅の老朽化がはげしい」となる。

「その他」の記述では、「狭い（広いところに移りたい）」「家賃が高い」といった意見がある。

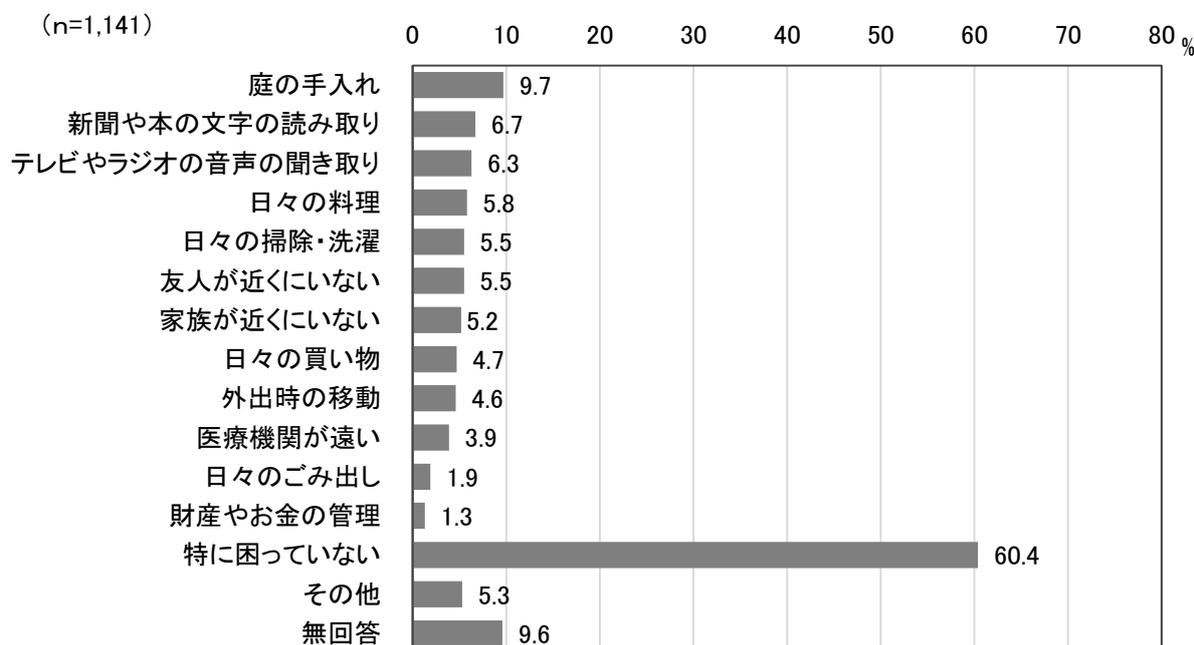
◇問5-2 住み替えたい理由（経済状況別・住宅形態別）

上段:件数 下段:%	問5-2 住み替えたい理由										
	合計	希公 望し ての 住宅 を	が住 宅の 老朽 化	つ段 ら差 いや 階段 が	ぎ住 減同 るま った 人数 が広 がす	入の サリ 施し たい な付 き	がひ とり 暮ら し	に子 住ど 居も して め近 いく	め近 友人 くに や知 む人 たの	その 他	無回 答
合計	92	35	18	9	8	6	5	3	1	31	6
	100	38.0	19.6	9.8	8.7	6.5	5.4	3.3	1.1	33.7	6.5
問3	27	15	4	3	1	-	-	-	1	7	1
経済	100	55.6	14.8	11.1	3.7	-	-	-	3.7	25.9	3.7
状況	38	20	7	4	2	2	3	2	-	12	2
	100	52.6	18.4	10.5	5.3	5.3	7.9	5.3	-	31.6	5.3
	15	-	6	1	2	4	2	1	-	8	-
	100	-	40.0	6.7	13.3	26.7	13.3	6.7	-	53.3	-
	9	-	-	1	3	-	-	-	-	3	2
	100	-	-	11.1	33.3	-	-	-	-	33.3	22.2
	3	-	1	-	-	-	-	-	-	1	1
	100	-	33.3	-	-	-	-	-	-	33.3	33.3
問4	23	1	9	3	7	4	2	2	-	3	1
住居	100	4.3	39.1	13.0	30.4	17.4	8.7	8.7	-	13.0	4.3
形態	8	-	2	2	-	1	-	-	-	5	1
	100	-	25.0	25.0	-	12.5	-	-	-	62.5	12.5
	7	5	1	-	-	-	-	-	-	-	1
	100	71.4	14.3	-	-	-	-	-	-	-	14.3
	33	24	3	3	1	1	3	1	-	10	-
	100	72.7	9.1	9.1	3.0	3.0	9.1	3.0	-	30.3	-
	12	2	1	1	-	-	-	-	-	8	1
	100	16.7	8.3	8.3	-	-	-	-	-	66.7	8.3
	6	2	1	-	-	-	-	-	1	4	1
	100	33.3	16.7	-	-	-	-	-	16.7	66.7	16.7
	3	1	1	-	-	-	-	-	-	1	1
	100	33.3	33.3	-	-	-	-	-	-	33.3	33.3

経済状況別で見ると、『苦しい』では、「公営の住宅を希望している」が50%以上の割合となる。住宅形態別で見ると、『民間賃貸住宅』では、「公営の住宅を希望している」が70%以上の割合となる。

問6 日常生活の中で困っていることはありますか。(あてはまるものすべてに○)

【共通設問:58 ページ、問6 参照】



日常生活の中で困っていることでは、「特に困っていない」が多数の回答となる。次いで、「庭の手入れ」、「新聞や本の文字の読み取り」となる。

◇問6 日常生活の困りごと (家族構成別・外出回数減少の有無別)

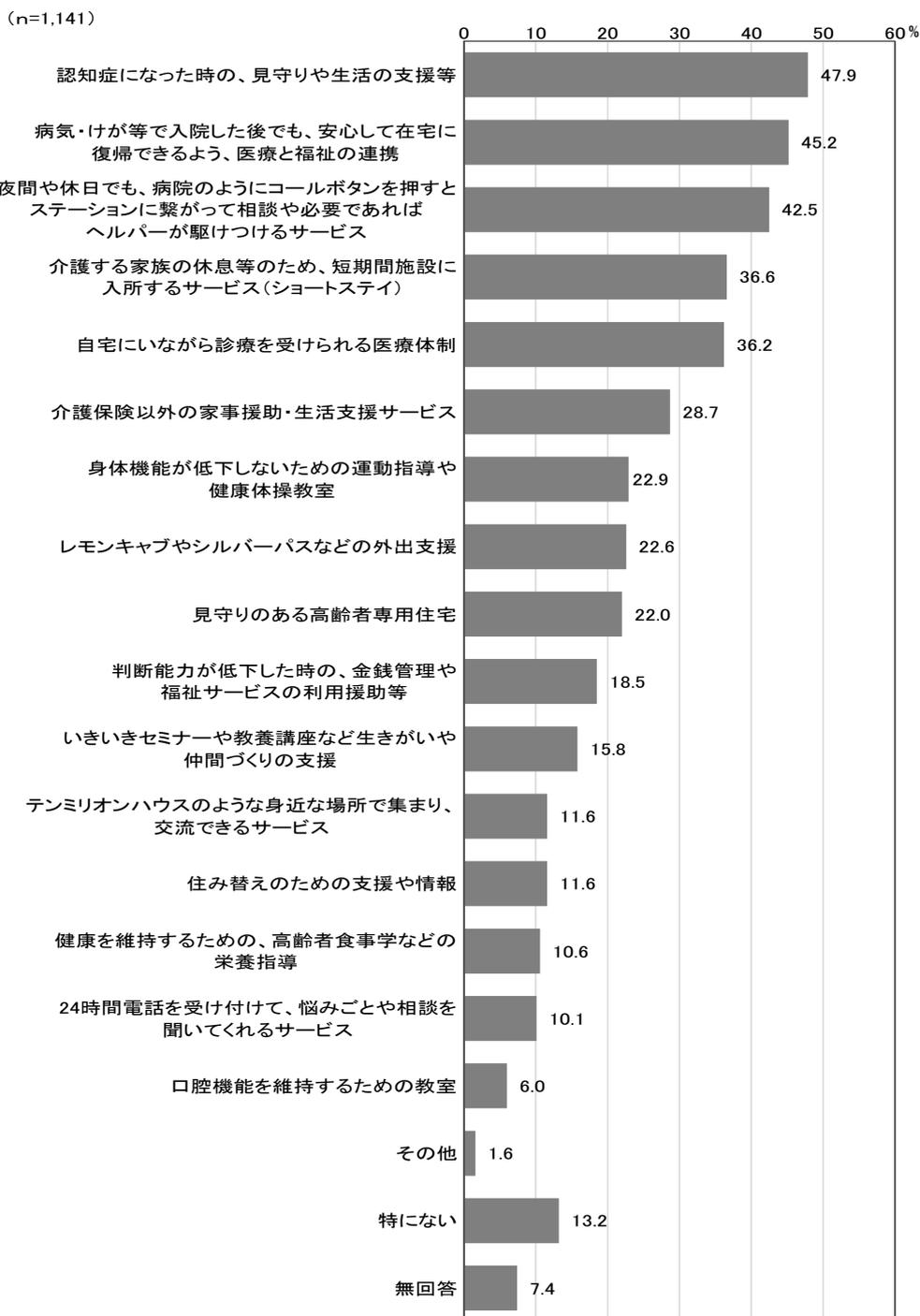
	上段:件数 下段:%	問6 日常生活の困りごと															
		合計	庭の手入れ	新聞や本の文字の読み取り	テレビやラジオの音声の聞き取り	日々の料理	日々の掃除・洗濯	友人が近くにいない	家族が近くにいない	日々の買い物	外出時の移動	医療機関が遠い	日々のごみ出し	財産やお金の管理	特に困っていない	その他	無回答
合計	1,141	111	76	72	66	63	63	59	54	53	45	22	15	689	60	109	
	100	9.7	6.7	6.3	5.8	5.5	5.5	5.2	4.7	4.6	3.9	1.9	1.3	60.4	5.3	9.6	
問1 (4) 家族構成	ひとり暮らし	211	14	14	9	23	11	11	22	9	6	7	5	5	124	14	11
		100	6.6	6.6	4.3	10.9	5.2	5.2	10.4	4.3	2.8	3.3	2.4	2.4	58.8	6.6	5.2
	夫婦2人暮らし	489	62	35	34	27	36	33	34	27	26	20	12	8	306	17	27
		100	12.7	7.2	7.0	5.5	7.4	6.7	7.0	5.5	5.3	4.1	2.5	1.6	62.6	3.5	5.5
	息子・娘やその配偶者との2世代世帯	204	16	17	21	10	11	7	-	9	13	8	2	2	142	6	13
		100	7.8	8.3	10.3	4.9	5.4	3.4	-	4.4	6.4	3.9	1.0	1.0	69.6	2.9	6.4
	親との2世代世帯	20	1	2	-	1	-	1	-	-	2	-	-	-	12	3	1
	100	5.0	10.0	-	5.0	-	5.0	-	-	10.0	-	-	-	60.0	15.0	5.0	
その他	148	13	7	7	3	3	10	2	8	4	8	3	-	93	17	7	
	100	8.8	4.7	4.7	2.0	2.0	6.8	1.4	5.4	2.7	5.4	2.0	-	62.8	11.5	4.7	
無回答	69	5	1	1	2	2	1	1	1	2	2	-	-	12	3	50	
	100	7.2	1.4	1.4	2.9	2.9	1.4	1.4	1.4	2.9	2.9	-	-	17.4	4.3	72.5	
て外出回数(2)が減る	はい	241	30	23	27	27	26	25	17	21	32	21	6	6	106	15	24
		100	12.4	9.5	11.2	11.2	10.8	10.4	7.1	8.7	13.3	8.7	2.5	2.5	44.0	6.2	10.0
	いいえ	860	76	49	44	35	33	36	40	28	19	22	14	8	558	44	82
		100	8.8	5.7	5.1	4.1	3.8	4.2	4.7	3.3	2.2	2.6	1.6	0.9	64.9	5.1	9.5
無回答	40	5	4	1	4	4	2	2	5	2	2	2	1	25	1	3	
	100	12.5	10.0	2.5	10.0	10.0	5.0	5.0	12.5	5.0	5.0	5.0	2.5	62.5	2.5	7.5	

家族構成別でみると、いずれの家族構成でも「特に困っていない」が多数となる。しかし、ひとり暮らしや夫婦2人暮らしの世帯では「家族が近くにいない」と回答する割合が約10%となり、さらに、ひとり暮らしでは「日々の料理」にも10%の回答がある。

外出回数が減っている高齢者では、そうでない高齢者に比べて外出時の移動で困っている割合が多い。そのほか、外出の回数が減っている高齢者では「日々の買い物」や「医療機関が遠い」でも回答割合がやや多くなる。

問7 今後、住み慣れた地域で暮らし続けるために、高齢者に対する施策や支援として、充実してほしいと思うものは何ですか。（あてはまるものすべてに○）

【共通設問:60 ページ、問7 参照】



※上位順に並べています

住み慣れた地域で暮らし続けるために充実してほしい高齢者施策・支援は、「認知症になった時の、見守りや生活の支援等」が最も多い。また、「病気・けが等で入院した後でも、安心して在宅に復帰できるよう、医療と福祉の連携」、「夜間や休日でも、病院のようにコールボタンを押すとステーションに繋がって相談や必要であればヘルパーが駆けつけるサービス」が、それぞれ 40%を超える回答がある。

◇問7 地域で暮らし続けるために充実してほしい施策

(困ったときに世話をしてくれる人別・家族介護の有無別)

上段:件数 下段:%		問7 暮らし続けるために充実してほしいこと																						
		合計	認知症になった時の、見守りや生活の支援等	復帰できるような、医療と福祉の連携	病気が等々で入院した後も、安心して在宅に	ヘルパーが駆けつけるサービス	夜間や休日でも、病院のようにコールボタンを押すとステーションに繋がって相談や必要であれば	介護する家族の休息等のため、短期間施設に入所するサービス(ショートステイ)	介護する家族の休息等のため、短期間施設に入所するサービス(ショートステイ)	自宅にいながら診療を受けられる医療体制	介護保険以外の家事援助・生活支援サービス	身体機能が低下しないための運動指導や健康体操教室	レモンキャブやシルバーバスなどの外出支援	見守りのある高齢者専用住宅	判断能力が低下した時の、金銭管理や福祉サービスの利用援助等	いきいきセミナーや教養講座など生きがいや仲間づくりの支援	リ、交流できるサービス	住み替えのための支援や情報	健康を維持するための、高齢者食事学などの栄養指導	24時間電話を受け付けて、悩みごとや相談を聞いてくれるサービス	口腔機能を維持するための教室	その他	特になし	無回答
合計	1,141	547	516	485	418	413	328	261	258	251	211	180	132	132	121	115	69	18	151	85				
問2 4 お世話をして くれる人	同居の家族	729	362	346	310	319	282	207	180	175	147	130	118	91	75	74	76	46	12	88	48			
	別居の家族	100	49.7	47.5	42.5	43.8	38.7	28.4	24.7	24.0	20.2	17.8	16.2	12.5	10.3	10.2	10.4	6.3	1.6	12.1	6.6			
	友人	289	130	140	136	99	99	88	64	75	65	46	43	36	34	34	27	21	5	31	24			
	隣近所の住民	90	47	57	49	36	37	39	19	34	31	21	18	17	14	10	11	5	-	9	3			
	その他	100	52.2	63.3	54.4	40.0	41.1	43.3	21.1	37.8	34.4	23.3	20.0	18.9	15.6	11.1	12.2	5.6	-	10.0	3.3			
	隣近所の住民	56	34	30	32	19	25	20	12	17	11	17	13	12	7	10	7	3	-	9	3			
	その他	100	60.7	53.6	57.1	33.9	44.6	35.7	21.4	30.4	19.6	30.4	23.2	21.4	12.5	17.9	12.5	5.4	-	16.1	5.4			
	そのような人は いない	52	27	27	25	15	25	19	10	14	14	11	6	6	11	3	6	2	1	7	3			
	無回答	100	51.9	51.9	48.1	28.8	48.1	36.5	19.2	26.9	26.9	21.2	11.5	11.5	21.2	5.8	11.5	3.8	1.9	13.5	5.8			
	無回答	132	64	44	50	23	36	40	25	18	36	29	18	10	19	15	13	6	4	21	14			
無回答	100	48.5	33.3	37.9	17.4	27.3	30.3	18.9	13.6	27.3	22.0	13.6	7.6	14.4	11.4	9.8	4.5	3.0	15.9	10.6				
無回答	41	17	18	13	9	12	9	8	7	10	5	4	5	6	4	2	1	-	9	4				
無回答	100	41.5	43.9	31.7	22.0	29.3	22.0	19.5	17.1	24.4	12.2	9.8	12.2	14.6	9.8	4.9	2.4	-	22.0	9.8				
問3 4 家族介護 の有無	在宅生活の家族の 介護をしている	63	30	25	26	31	28	20	18	18	15	13	11	7	10	7	7	1	8	1				
	施設入所している家 族の介護をしている	100	47.6	39.7	41.3	49.2	44.4	31.7	28.6	28.6	23.8	20.6	17.5	11.1	15.9	11.1	11.1	1.6	12.7	1.6				
	介護していない	25	11	13	8	8	6	6	3	7	5	6	2	1	-	2	1	2	1	2	1			
	無回答	100	44.0	52.0	32.0	32.0	24.0	24.0	12.0	28.0	20.0	24.0	8.0	4.0	-	8.0	4.0	8.0	4.0	8.0	4.0			
	無回答	890	435	406	378	337	323	259	212	204	197	165	136	102	101	94	90	50	13	116	66			
無回答	100	48.9	45.6	42.5	37.9	36.3	29.1	23.8	22.9	22.1	18.5	15.3	11.5	11.3	10.6	10.1	5.6	1.5	13.0	7.4				
無回答	163	71	72	73	42	56	43	28	29	34	25	29	18	24	15	17	10	3	25	17				
無回答	100	43.6	44.2	44.8	25.8	34.4	26.4	17.2	17.8	20.9	15.3	17.8	11.0	14.7	9.2	10.4	6.1	1.8	15.3	10.4				

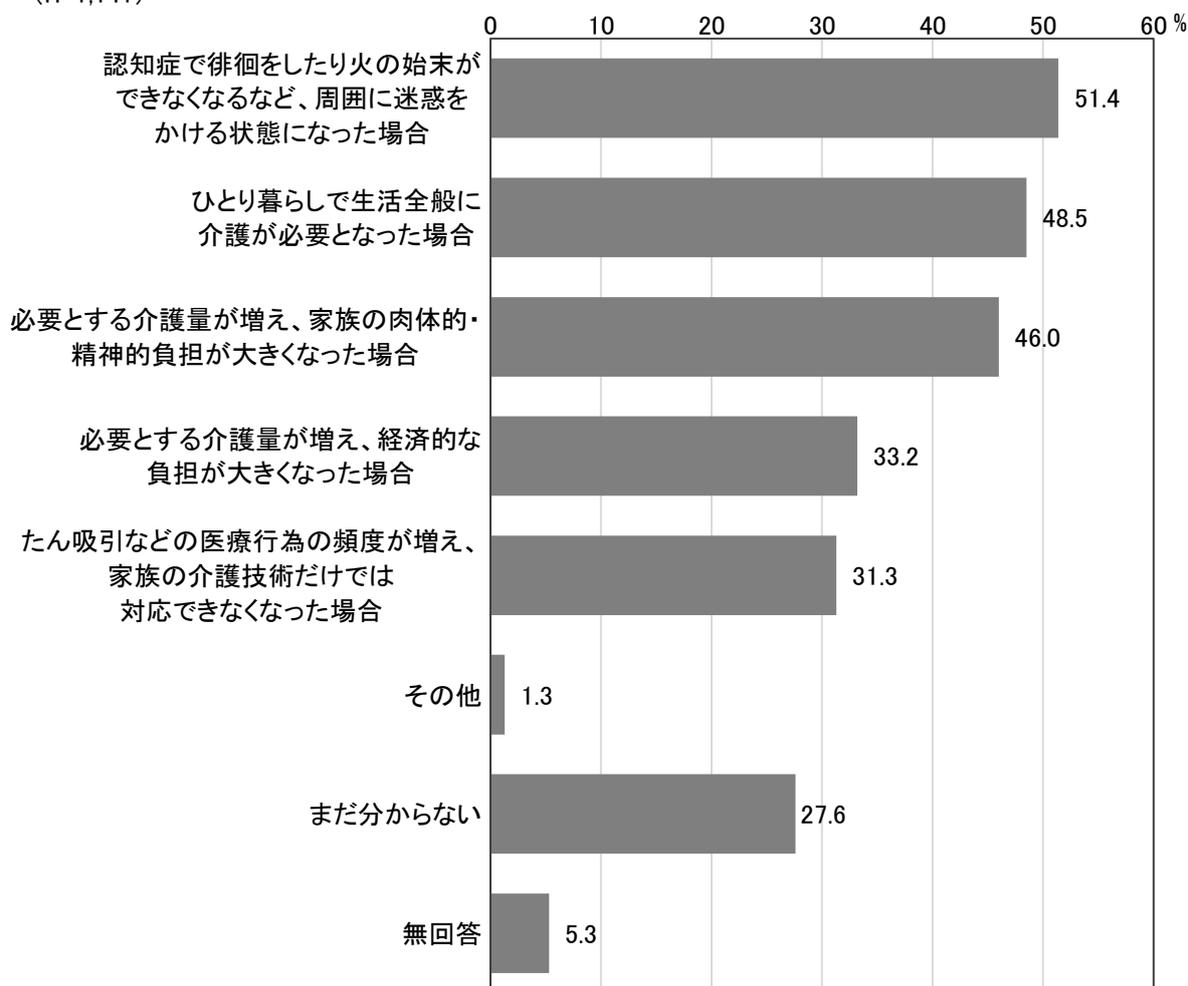
住み慣れた地域で暮らし続けるために充実してほしい高齢者施策・支援を困ったときに世話をしてくれる人別でみると、「同居の家族」や「別居の家族」の回答に比べ、「隣近所の住民」や「友人」の回答では、回答割合が全般的に多い(「ショートステイ」と「運動指導や健康体操教室」を除く)。

家族介護の有無別でみると、「在宅生活の家族を介護をしている」では、「ショートステイ」を望む割合がほかの比べて多い。また、「交流できるサービス」、「仲間づくりの支援」、「自宅にいながら診療を受けられる医療体制」も、「介護していない」に比べ、「在宅生活の家族を介護をしている」で回答が多い。

問8 あなたに介護が必要となった場合、どのような状態になったら施設入所を希望すると思いますか。(あてはまるものすべてに○)

【共通設問:97 ページ、問 37 参照】

(n=1,141)



※上位順に並べています

施設入所を希望する状態は、「認知症で徘徊をしたり火の始末ができなくなるなど、周囲に迷惑をかける状態になった場合」が半数以上の回答がある。次いで、「ひとり暮らしで生活全般に介護が必要となった場合」、「必要とする介護量が増え、家族の肉体的・精神的負担が大きくなった場合」が、それぞれ 50%近い回答がある。

◇問 8 施設入所を希望する要因（家族介護の有無別）

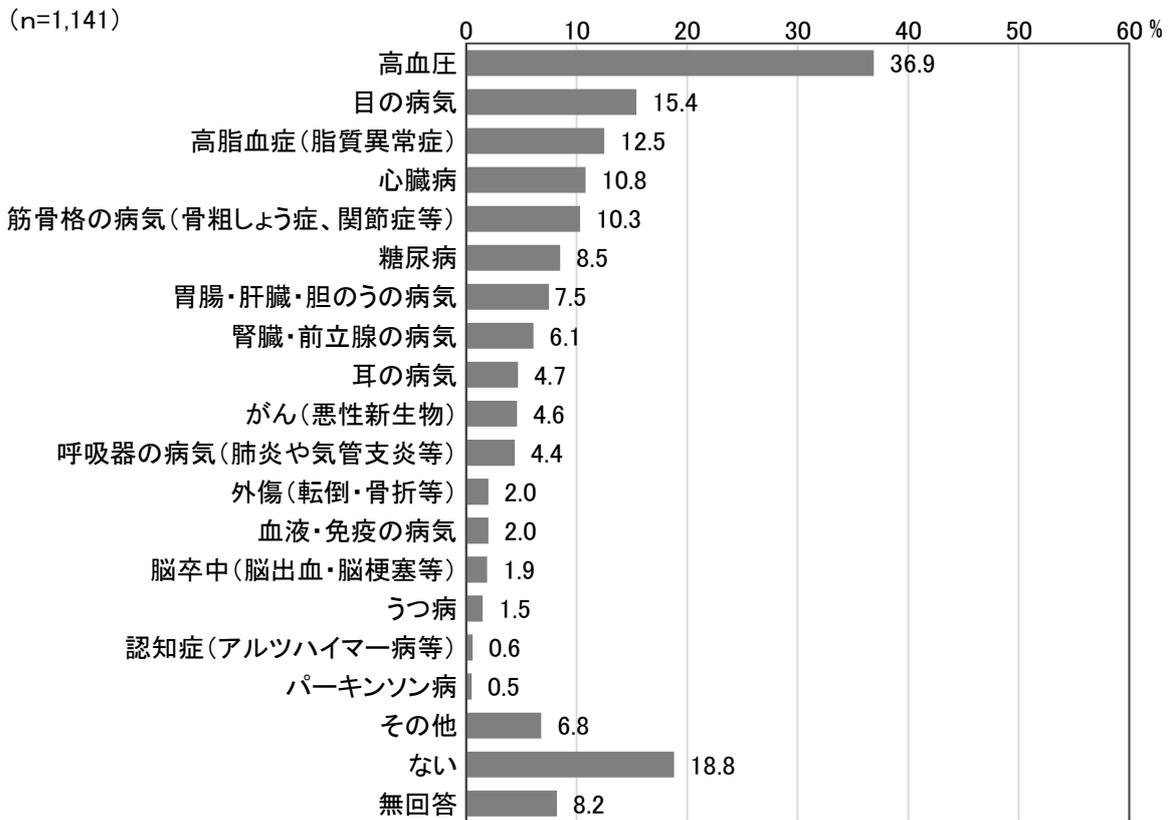
	問 8 自分が要介護となったとき、施設入所を希望する要因																			
	上段:件数 下段:%	合計	状態にな った場合	認知症で 徘徊をし たり火の 始末がで きなくな るなど、 周囲に迷 惑をかけ る状態に なった場 合	合に介 護が必 要とな った場 合	ひとり 暮らし で生活 した全 般	合的 な介 護の 必要 とな った 場合	え、 必要 とな った 場合	必要 とな った 場合											
合計	1,141	587	553	525	379	357	15	315	61											
	100	51.4	48.5	46.0	33.2	31.3	1.3	27.6	5.3											
問 有 3 無 4 家 族 介 護	在宅生活の家族の介護をしている	63	38	33	31	22	20	1	20	-										
		100	60.3	52.4	49.2	34.9	31.7	1.6	31.7	-										
	施設入所している家族の介護をしている	25	14	15	15	8	12	1	4	-										
		100	56.0	60.0	60.0	32.0	48.0	4.0	16.0	-										
	介護していない	890	459	432	420	300	278	11	240	47										
	100	51.6	48.5	47.2	33.7	31.2	1.2	27.0	5.3											
無回答	163	76	73	59	49	47	2	51	14											
	100	46.6	44.8	36.2	30.1	28.8	1.2	31.3	8.6											

「在宅生活の家族の介護をしている」では、「介護していない」に比べて「認知症で徘徊をしたり火の始末ができなくなるなど、周囲に迷惑をかける状態になった場合」の回答割合がやや多くなっている。

4 医療について

問9 現在治療中、または、後遺症のある病気はありますか。(あてはまるものすべてに○)

【共通設問:62 ページ、問8 参照】

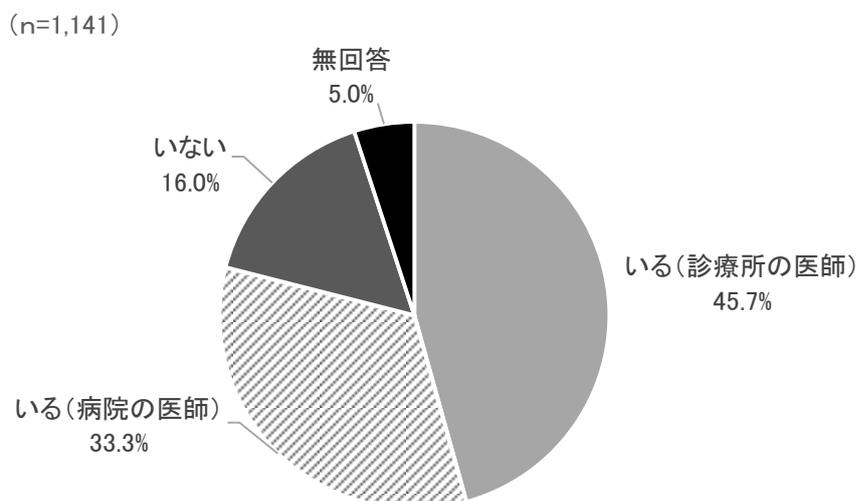


※上位順に並べています

現在治療中、または後遺症のある病気は、「高血圧」が最も多い。次いで、「ない」、「目の病気」となる。

問 10 あなたには、かかりつけの医師はいますか。(○は1つ)

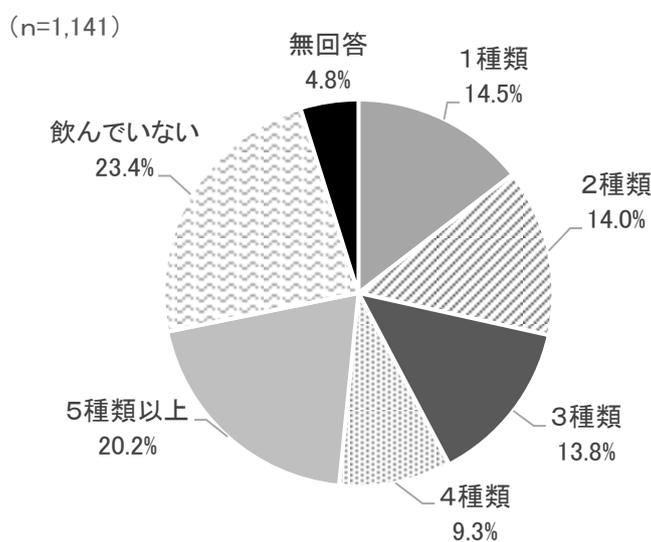
【共通設問:63 ページ、問 9 参照】



かかりつけの医師の有無は、「いる(診療所の医師)」が45.7%で最も多く、「いる(病院の医師)」の33.3%と合わせて『いる』の割合は79.0%となる。

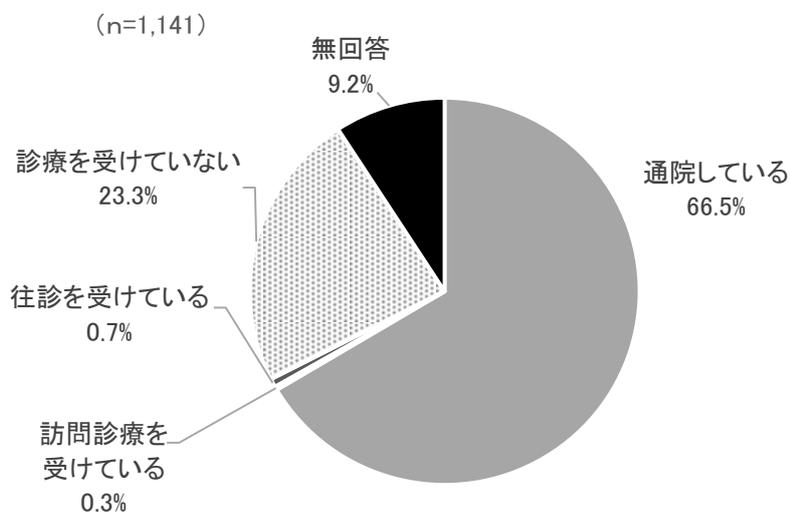
問 11 現在、医師の処方した薬を何種類飲んでいますか。(○は1つ)

【共通設問:63 ページ、問 10 参照】



服薬している薬の種類は、「飲んでいない」が23.4%で最も多いものの、次いで「5種類以上」が20.2%で多い。

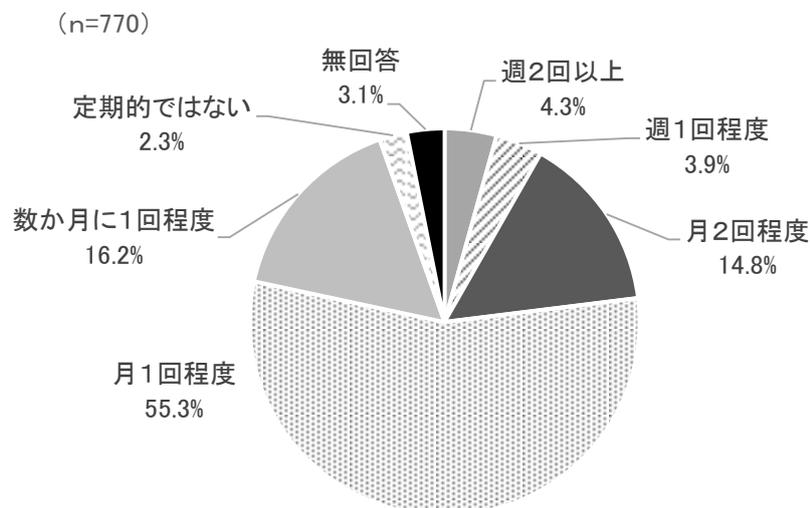
問 12 現在、通院、訪問診療や往診による診療を受けていますか。(あてはまるものすべてに○) 【共通設問:64 ページ、問 11 参照】



診療状況については、「通院している」が最も多く、次いで、「診療を受けていない」となっている。

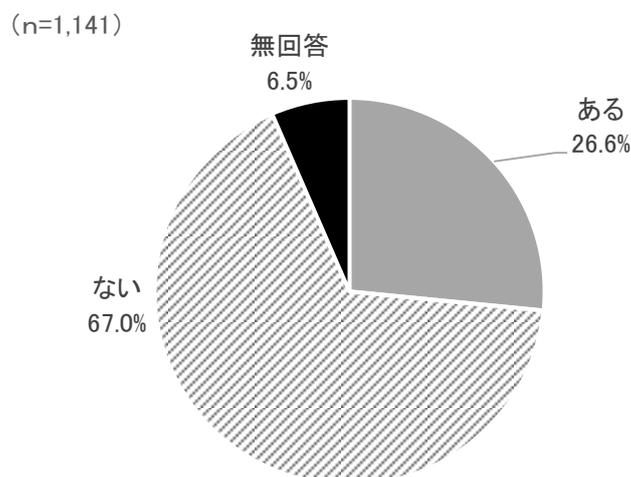
問 12 で「1 通院している」～「3 往診を受けている」と回答した方

問 12-1 どのくらいの頻度で通院、訪問診療や往診の診療を受けていますか。(○は1つ) 【共通設問:64 ページ、問 11-1 参照】



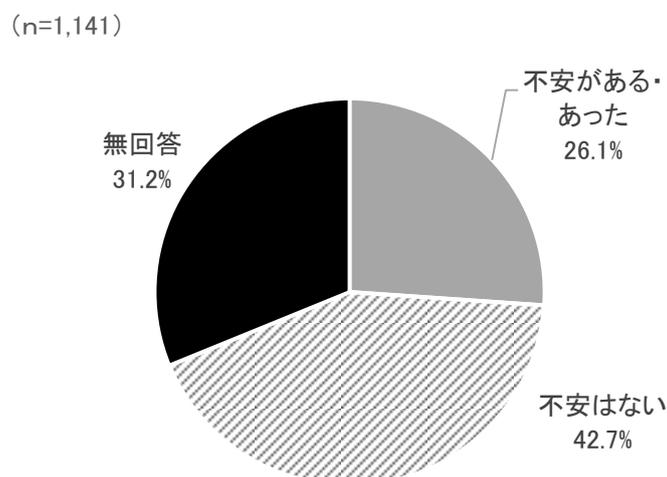
診療の頻度は、「月1回程度」が 55.3%で半数を占める回答となる。次いで、「数か月に1回程度」が 16.2%、「月2回程度」が 14.8%となる。

問 13 あなたは、65 歳になってから、病気やケガで入院して、在宅に戻った経験はありますか。(○は 1 つ) 【共通設問:65 ページ、問 12 参照】



入院から在宅に戻った経験は、「ない」が 67.0%で多数を占め、「ある」は 26.6%で約 4 人に 1 人の割合となっている。

問 14 あなたは、入院から在宅生活に戻る際に不安はありましたか。65 歳以上になって入院されたことのない方は、入院から在宅に戻る際に不安だと思うことはありますか。(○は 1 つ) 【共通設問:67 ページ、問 13 参照】

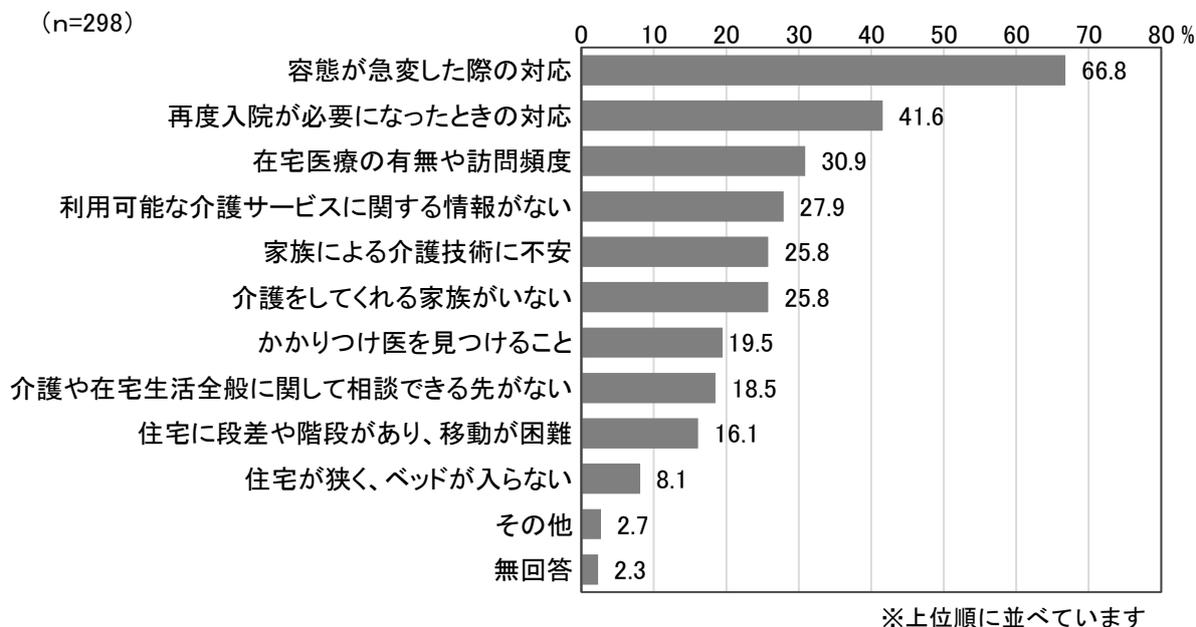


入院から在宅に戻る際の不安の有無は、「不安はない」が 42.7%で最も多く、「不安がある・あった」は 26.1%となる。

問 14 で「1 不安がある・あった」と回答した方

問 14-1 入院から在宅生活に戻る際に、どのようなことに不安を感じましたか。または不安を感じますか。(あてはまるものすべてに○)

【共通設問:68 ページ、問 13-1 参照】



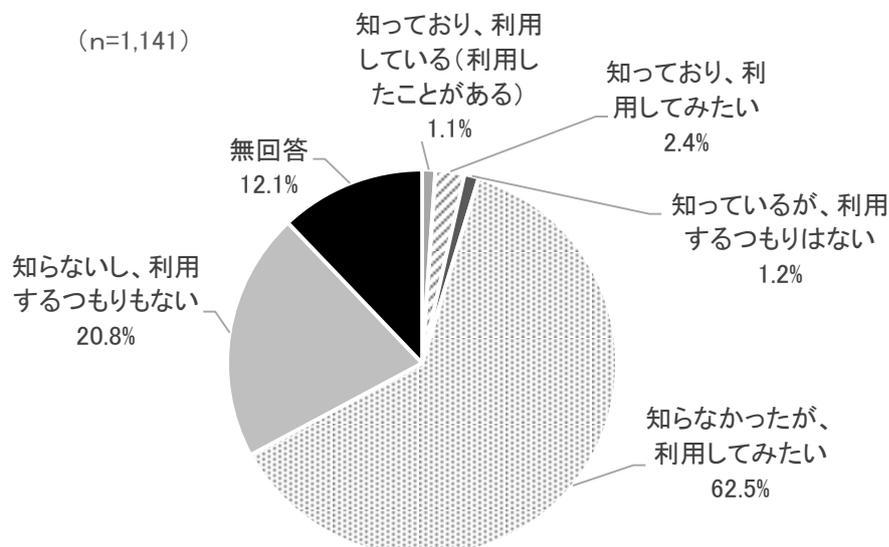
入院から在宅に戻る際に不安なことでは、「容態が急変した際の対応」が最も多い。次いで、「再度入院が必要になったときの対応」、「在宅医療の有無や訪問頻度」となる。

◇問 14-1 入院から在宅に戻る際の不安ごと（入院から在宅へ戻った経験の有無別）

上段:件数 下段:%	問14-1 不安なこと												
	合計	容態が急変した際の対応	再度入院が必要になった	在宅医療の有無や訪問頻度	利用可能な介護サービス	家族による介護技術に不安	介護をしてくれる家族がいない	かかりつけ医を見つけること	介護や在宅生活全般に関して相談できる先がない	住宅に段差や階段があり、移動が困難	住宅が狭く、ベッドが入らない	その他	無回答
に問戻った経験から在宅	298	199	124	92	83	77	77	58	55	48	24	8	7
合計	100	66.8	41.6	30.9	27.9	25.8	25.8	19.5	18.5	16.1	8.1	2.7	2.3
ある	70	39	41	11	12	16	17	10	9	7	3	2	3
	100	55.7	58.6	15.7	17.1	22.9	24.3	14.3	12.9	10.0	4.3	2.9	4.3
ない	210	149	77	75	67	58	53	46	42	35	17	6	2
	100	71.0	36.7	35.7	31.9	27.6	25.2	21.9	20.0	16.7	8.1	2.9	1.0
無回答	18	11	6	6	4	3	7	2	4	6	4	-	2
	100	61.1	33.3	33.3	22.2	16.7	38.9	11.1	22.2	33.3	22.2	-	11.1

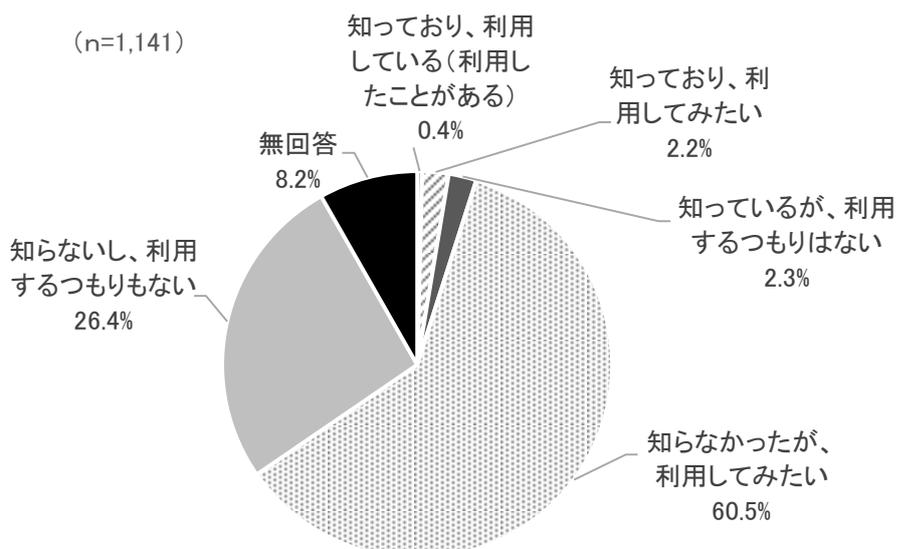
入院から在宅に戻る際の不安ごとを実際の経験別にみると、「再度入院が必要になったときの対応」で、経験が「ある」で回答割合が多くなっているが、そのほかの項目で経験が「ある」の回答割合は、経験が「ない」よりも少ない。

問 15 武蔵野市では、脳卒中になった方が、病院を退院した後も安心して在宅医療を受けられるよう、「地域連携パス（診療計画）」を作成し、連携する医療機関や介護保険事業者間で情報共有を行っています。あなたは、「地域連携パス」をご存じでしたか。（○は1つ）
 【共通設問:69 ページ、問 14 参照】



地域連携パスの周知・利用状況は、「知らなかったが、利用してみたい」が62.5%で多数を占める。

問 16 武蔵野市では、認知機能が低下しても、適切な医療と地域の支援や見守りを受けながら安心して生活できるよう、「もの忘れ相談シート」を作成し、関係する医療機関と相談機関で情報共有を行っています。あなたは、「もの忘れ相談シート」をご存じでしたか。（○は1つ）
 【共通設問:70 ページ、問 15 参照】



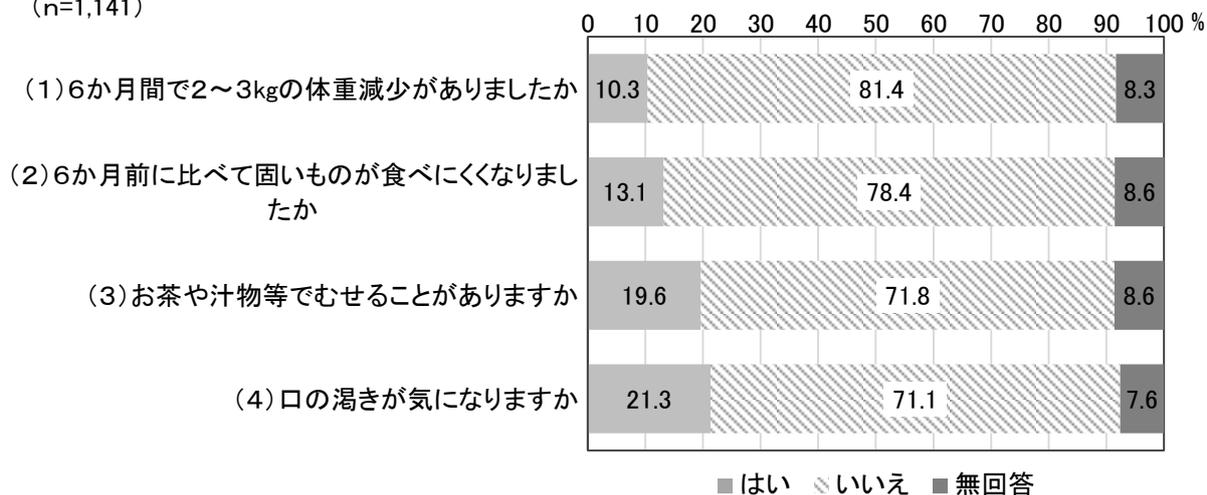
もの忘れ相談シートの周知・利用状況は、「知らなかったが、利用してみたい」が60.5%で多数を占める。

5 栄養・口腔機能について

問 17 あなたは、次の症状について今の状況はいかがですか。（それぞれ○は1つ）

【共通設問:71 ページ、問 16 参照】

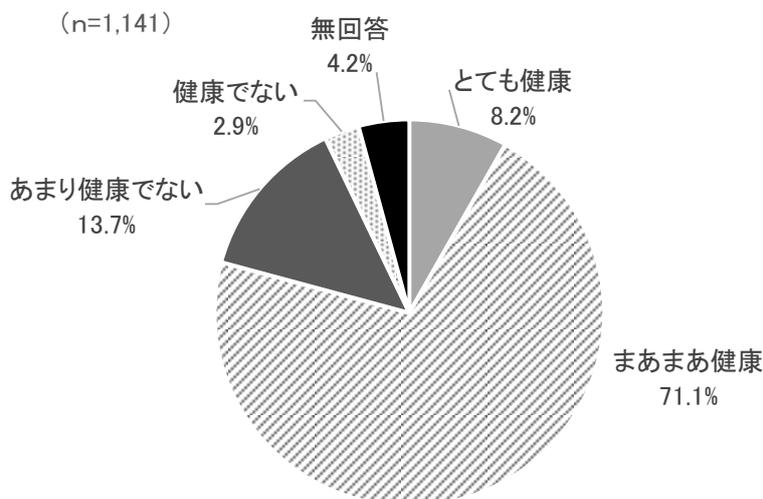
(n=1,141)



症状のある割合（「はい」の割合）は、「お茶や汁物等でむせることがある」、「口の渇きが気になる」がそれぞれ約 20%となる。次いで「6 か月間で 2～3 kg の体重減少」、「6 か月前に比べて固いものが食べにくくなった」がそれぞれ約 10%となる。

6 心身の状況について

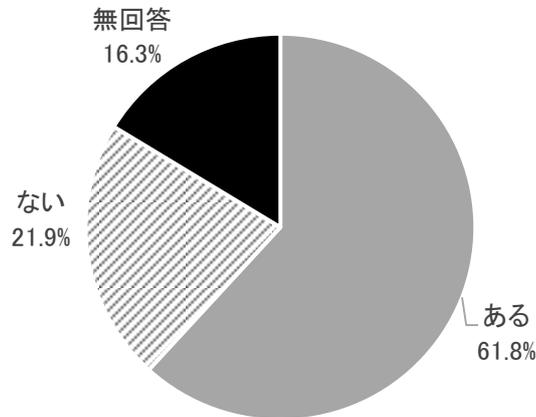
問 18 普段、ご自分で健康だと思いますか。（○は1つ）



健康の実感度合いは、「まあまあ健康」が 71.1%で多数を占める回答があり、「とても健康」を合わせた『健康』の割合は 79.3%と 80%近くに及ぶ。

問 19 あなたは、健康維持や介護予防のために取り組んでいるものはありますか。(〇は1つ)

(n=1,141)

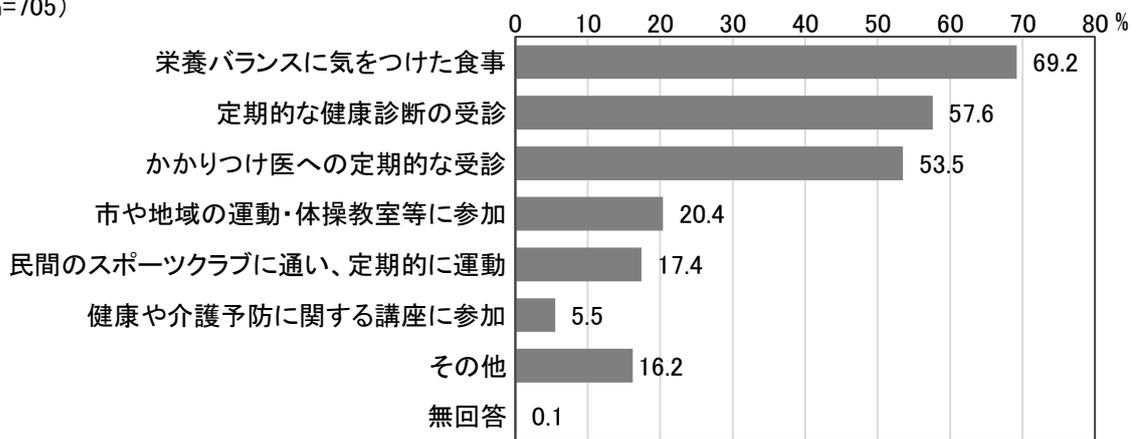


健康維持や介護予防のために取り組んでいるものの有無は、「ある」が61.8%で過半数の割合となり、「ない」は21.9%となる。

問 19 で「1 ある」と回答した方

問 19-1 どのようなことに取り組んでいますか。(あてはまるものすべてに〇)

(n=705)



※上位順に並べています

健康増進や介護予防のために取り組んでいることは、「栄養バランスに気をつけた食事」が最も多く、次いで、「定期的な健康診断の受診」、「かかりつけ医への定期的な受診」となる。

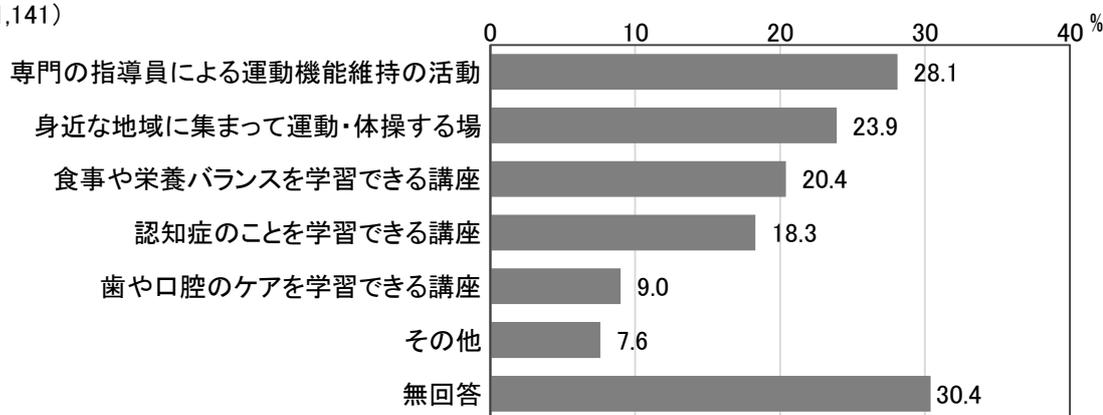
◇問 19-1 取り組んでいること（健康主観度合い別）

上段:件数 下段:%	問19-1 取り組んでいること									
	合計	食に栄 事気養 をバ つら けた ス	診定期 断的 の受 診な 健康	受へか 診の か 定期 つけ な医	等動市 に・や 参体地 加操域 教室運	運いつ民 動・ク間 定ラの 期ブス 的にポ に通	座防健 にに康 参関や 加す介 する護 講予	そ 他	無 回 答	
合計	705	488	406	377	144	123	39	114	1	
	100.0	69.2	57.6	53.5	20.4	17.4	5.5	16.2	0.1	
問 1 8 健 康 状 況	とても健康	66	55	38	23	14	18	1	12	-
		100.0	83.3	57.6	34.8	21.2	27.3	1.5	18.2	-
	まあまあ健康	530	369	316	281	105	98	32	85	1
		100.0	69.6	59.6	53.0	19.8	18.5	6.0	16.0	0.2
	あまり健康でない	90	52	42	60	22	6	5	12	-
		100.0	57.8	46.7	66.7	24.4	6.7	5.6	13.3	-
健康でない	14	9	7	11	2	1	1	5	-	
	100.0	64.3	50.0	78.6	14.3	7.1	7.1	35.7	-	
無回答	5	3	3	2	1	-	-	-	-	
	100.0	60.0	60.0	40.0	20.0	-	-	-	-	

「とても健康」と「まあまあ健康」を合わせた『健康』の回答では、「民間のスポーツクラブに通い、定期的に運動」や「定期的な健康診断の受診」の回答割合が、『健康でない』（「あまり健康でない」と「健康でない」を合わせたもの）に比べて多い傾向が見られる。

問 20 今後、健康維持や介護予防に関して、どのような内容のものがあれば取り組んでみたいと思いますか。（あてはまるものすべてに○）

(n=1,141)

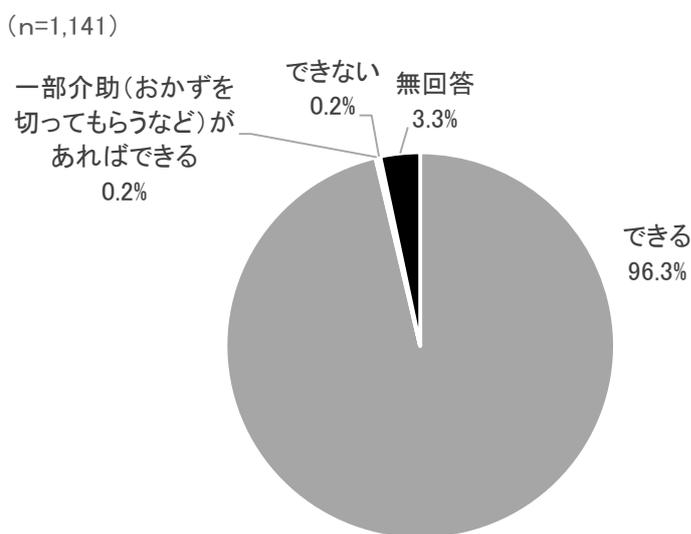


※上位順に並べています

今後取り組んでみたい健康維持や介護予防の内容は、「専門の指導員による運動機能維持の活動」が最も多く、次いで、「身近な地域に集まって運動・体操する場」、「食事や栄養バランスを学習できる講座」となる。

問 21 あなたは、食事を自分で食べることはできますか。(○は1つ)

【共通設問:71 ページ、問 17 参照】



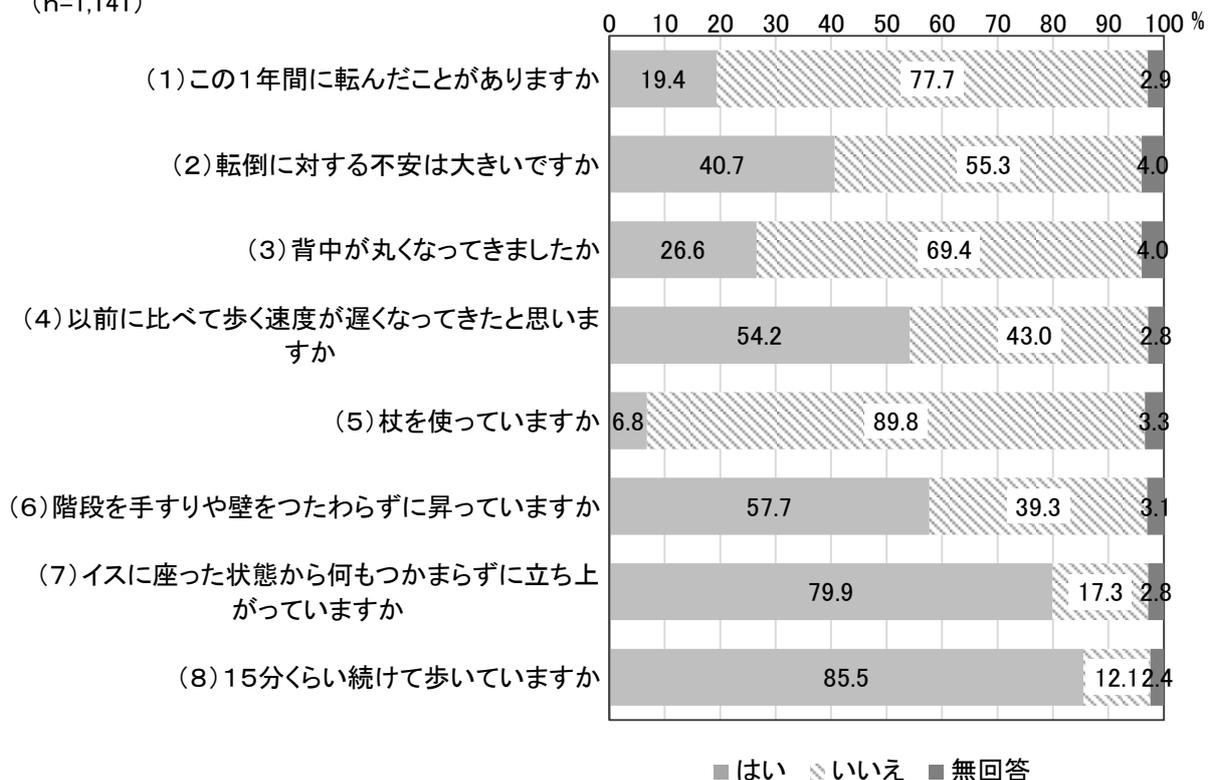
食事を自分で食べることについては、「できる」が96.3%で多数を占め、「一部介助があればできる」や「できない」はそれぞれ0.2%でわずかとなる。

問 22 あなたは、次の心身の状況について今の状況はいかがですか。(それぞれ○は1つ)

【共通設問:72 ページ、問 18 参照】

(1) ~ (8) の身体機能に関すること

(n=1,141)



心身の状況について、「この1年間に転んだことがある」に20%近い回答がある。また、「転倒に対する不安がある」については、40.7%が「はい」と回答している。

◇問 22 (1) 1年間の転倒有無
(外出状況別・年齢別)

		問22(1)1年間に転倒あり			
		合計	はい	いいえ	無回答
合計		1,141	221	887	33
		100	19.4	77.7	2.9
外週問 出に2 し15 て回 い1 以上	はい	1,056	199	846	11
		100	18.8	80.1	1.0
	いいえ	50	18	32	-
		100	36.0	64.0	-
	無回答	35	4	9	22
		100	11.4	25.7	62.9
問 1 (2) 年 齢	65～69歳	287	50	229	8
		100	17.4	79.8	2.8
	70～74歳	302	43	254	5
		100	14.2	84.1	1.7
	75～79歳	237	49	175	13
		100	20.7	73.8	5.5
	80～84歳	170	44	121	5
		100	25.9	71.2	2.9
85歳以上	85	20	64	1	
	100	23.5	75.3	1.2	
	無回答	60	15	44	1
		100	25.0	73.3	1.7

◇問 22 (6) 階段を手すり等を使わずに昇ること
(健康のために取り組んでいること別)

		問22(6)階段を手すり等を使わず昇れる			
		合計	はい	いいえ	無回答
合計		705	419	270	16
		100	59.4	38.3	2.3
問 1 9 1 取 り 組 ん で い る こ と	栄養バランスに気をつけた食事	488	303	175	10
		100	62.1	35.9	2.0
	定期的な健康診断の受診	406	243	152	11
		100	59.9	37.4	2.7
	かかりつけ医への定期的な受診	377	210	158	9
		100	55.7	41.9	2.4
	市や地域の運動・体操教室等に参加	144	77	65	2
		100	53.5	45.1	1.4
	民間のスポーツクラブに通い、定期的に運動	123	85	34	4
		100	69.1	27.6	3.3
	健康や介護予防に関する講座に参加	39	20	19	-
	100	51.3	48.7	-	
その他	114	73	38	3	
	100	64.0	33.3	2.6	
	無回答	1	1	-	-
		100	100.0	-	-

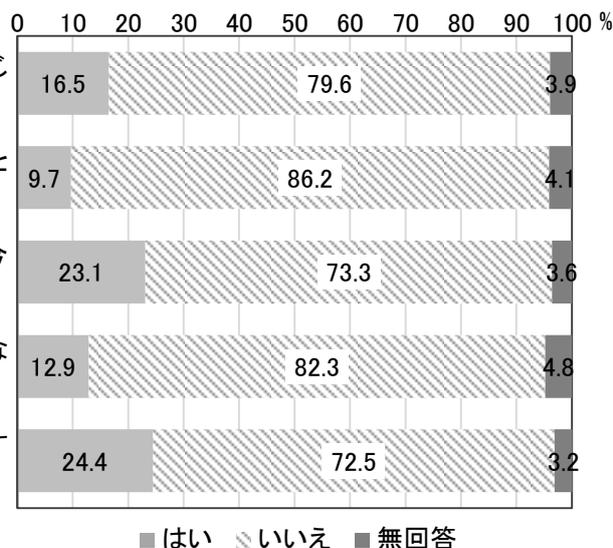
1年間の転倒有無を外出状況別でみると、「はい（1年間に転倒あり）」の割合は「週に1回以上外出している」では18.8%、「週に1回以上外出していない」では36.0%と差が見られる。また、年齢別でみると、74歳以下では「はい（1年間に転倒あり）」の回答割合は10%台となっているが、75歳以上では20%以上の回答割合となる。

階段を手すり等を使わずに昇れるかについて、健康のために取り組んでいること別でみると、「民間のスポーツクラブに通っている」の回答で、「はい（階段を手すり等を使わずに昇れる）」の回答割合がほかに比べて多い傾向が見られる。

(9)～(13)の心の健康に関すること

(n=1,141)

- (9)[ここ2週間で]毎日の生活に充実感がないと感じることはありますか
- (10)[ここ2週間で]これまで楽しんでやれていたことが楽しめなくなったことはありますか
- (11)[ここ2週間で]以前は楽にできていたことが、今ではおっくうに感じられることはありますか
- (12)[ここ2週間で]自分が役に立つ人間だと思えないことはありますか
- (13)[ここ2週間で]わけもなく疲れたような感じがすることはありますか



心の健康に関することでは、いずれの項目も「いいえ」が70%以上となっているが、「以前は楽にできていたことが、今ではおっくうに感じられる」、「わけもなく疲れたような感じがする」の2項目は「はい」の割合が20%以上で、ほかの項目よりも回答が多い。

◇問 22 (9) 毎日の生活に充実感がないと感じること (活動参加頻度別)

上段:件数 下段:%		問22(9)毎日の生活に充実感がないと感じること			
		合計	はい	いいえ	無回答
合計		1,141 100	188 16.5	908 79.6	45 3.9
の問 参 加 頻 度 社 会 活 動	毎月活動あり	164 100	10 6.1	152 92.7	2 1.2
	年に数回あり	83 100	11 13.3	71 85.5	1 1.2
	いずれも不参加	786 100	144 18.3	629 80.0	13 1.7
	無回答	108 100	23 21.3	56 51.9	29 26.9
ブ 等 活 動 の 会 参 加 頻 度	毎月活動あり	528 100	68 12.9	444 84.1	16 3.0
	年に数回あり	99 100	13 13.1	83 83.8	3 3.0
	いずれも不参加	389 100	80 20.6	295 75.8	14 3.6
	無回答	125 100	27 21.6	86 68.8	12 9.6

生活に充実感を感じることにについて活動参加頻度別にみると、社会活動についても会・グループ等の活動についても、参加している回答ほど「いいえ (充実感がないと感じることはない)」の回答割合が多くなる傾向が見られる。特に、問 28 の会・グループ等の活動よりも問 27 の社会活動の参加状況においてその傾向が見られる。

※活動頻度の集計の考え方

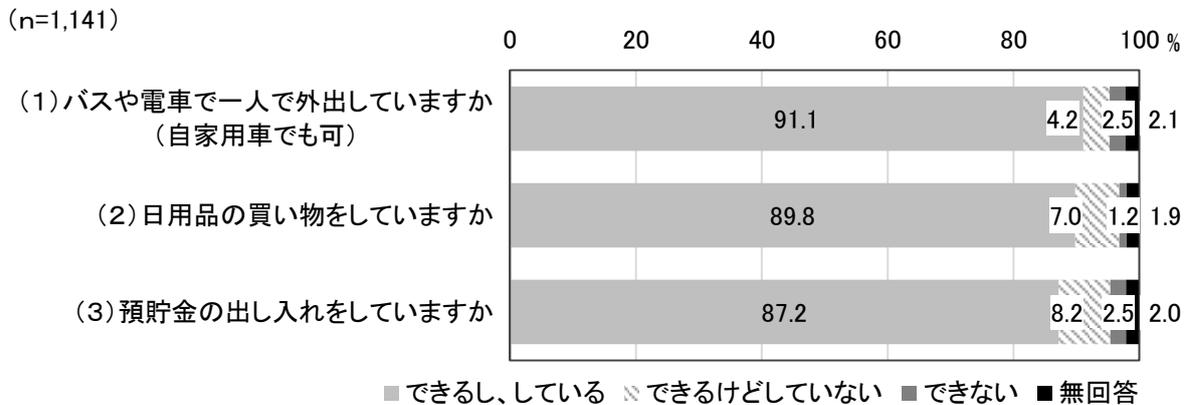
「毎月活動あり」: 問 27 では (1) から (4)、問 28 では (1) から (7) で、いずれかの項目で1つでも「週 4 回以上」、「週 2～3 回」、「週 1 回」、「月 1～3 回」のどれかに回答があったものを集計。

「年に数回あり」: 問 27 では (1) から (4)、問 28 では (1) から (7) で、いずれかの項目で1つでも「年に数回」に回答があったものを集計。

「いずれも不参加」: 問 27 では (1) から (4)、問 28 では (1) から (7) で、すべての項目で「不参加」と回答したものを集計。

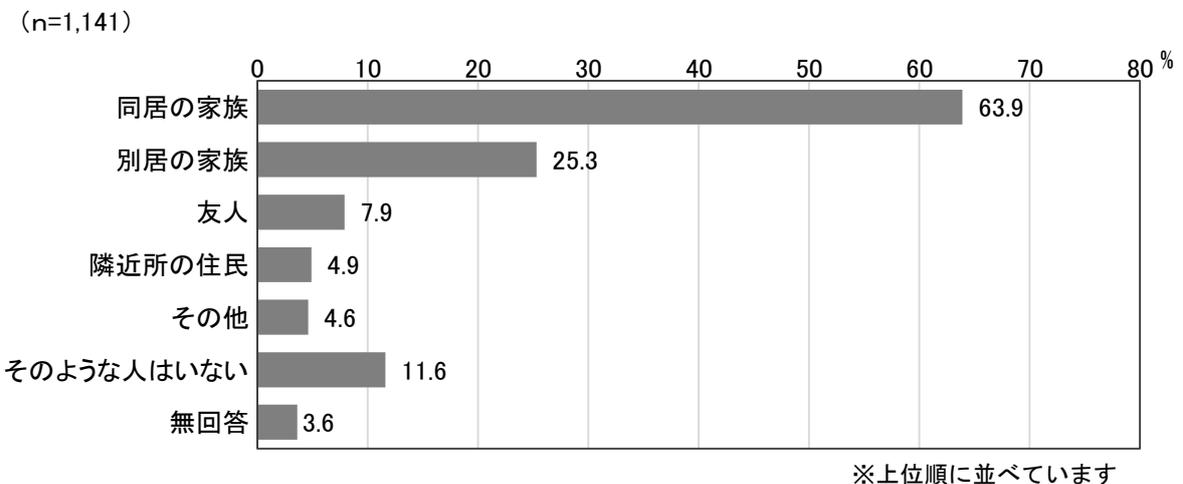
7 外出・社会参加について

問 23 あなたは、次の生活動作について今の状況はいかがですか。(それぞれ○は1つ)



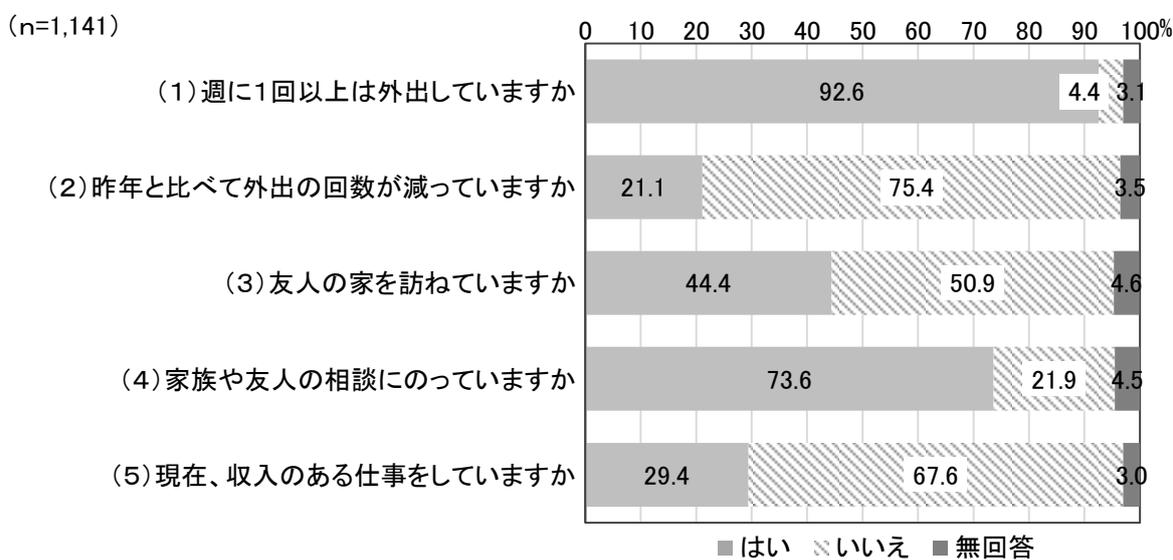
それぞれの生活動作については、「できるし、している」に90%前後の回答がある。「できるけどしていない」と「できない」はいずれも10%未満となる。

問 24 あなたが普段の生活で困ったとき、お手伝いやお世話をしてくれる人はいますか。
(あてはまるものすべてに○)



普段の生活で困ったときにお手伝いやお世話をしてくれる人は、「同居の家族」が最も多く、次いで「別居の家族」となり、『家族』の回答が多数となる。

問 25 あなたは、次の外出状況や社会参加について今の状況はいかがですか。(それぞれ○は1つ) 【共通設問:74 ページ、問 19 参照】



外出状況については、週に1回以上外出している割合は92.6%となるが、昨年と比べて外出の回数が減っている割合は21.1%と、5人に1人の割合となる。

収入のある仕事をしている割合は29.4%で約3人に1人の割合となる。

◇問 25 (1) 週1回以上の外出有無 (年齢別)

	上段:件数 下段:%	問25(1)週に1回以上外出している			
		合計	はい	いいえ	無回答
合計		1,141	1056	50	35
		100.0	92.6	4.4	3.1
問 1 (2) 年 齢	65~69歳	287	268	11	8
		100.0	93.4	3.8	2.8
	70~74歳	302	289	5	8
		100.0	95.7	1.7	2.6
	75~79歳	237	219	8	10
		100.0	92.4	3.4	4.2
	80~84歳	170	152	12	6
	100.0	89.4	7.1	3.5	
85歳以上	85	71	12	2	
	100.0	83.5	14.1	2.4	
無回答	60	57	2	1	
	100.0	95.0	3.3	1.7	

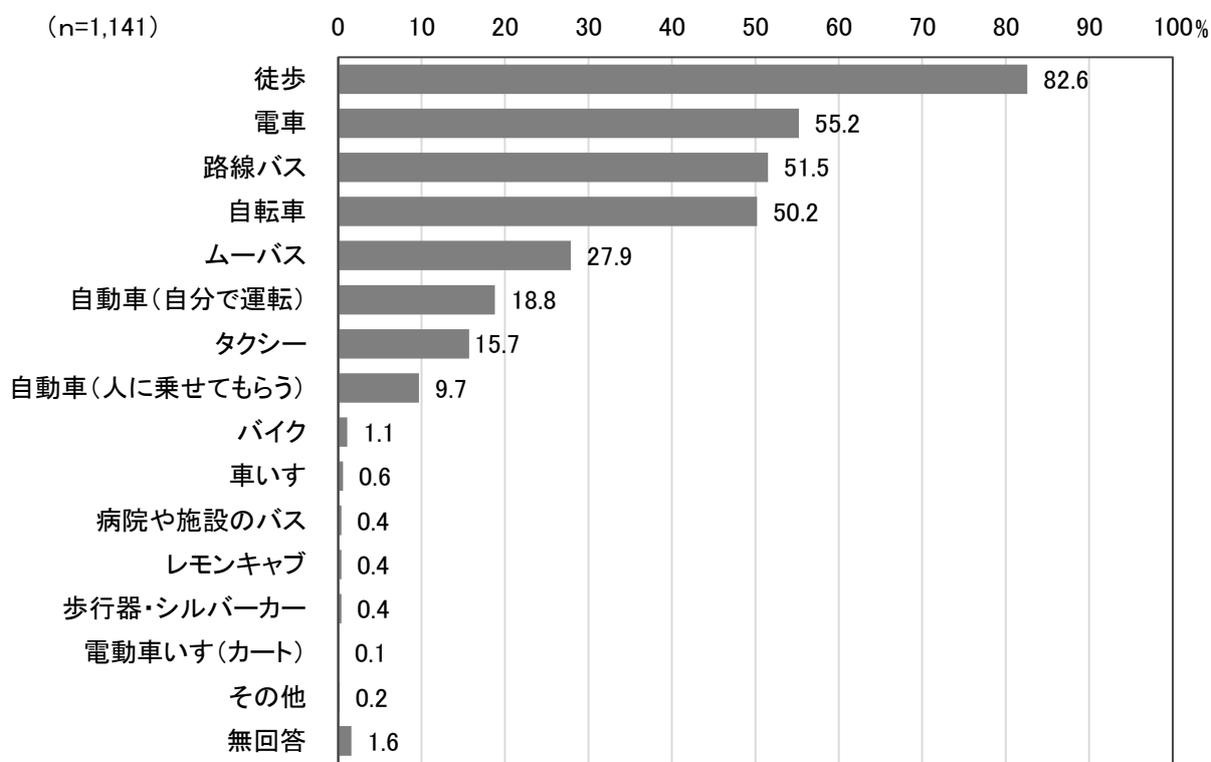
◇問 25 (2) 外出回数の減少有無 (年齢別)

	上段:件数 下段:%	問25(2)外出回数が減っている			
		合計	はい	いいえ	無回答
合計		1,141	241	860	40
		100.0	21.1	75.4	3.5
問 1 (2) 年 齢	65~69歳	287	40	238	9
		100.0	13.9	82.9	3.1
	70~74歳	302	48	246	8
		100.0	15.9	81.5	2.6
	75~79歳	237	52	171	14
		100.0	21.9	72.2	5.9
	80~84歳	170	57	110	3
	100.0	33.5	64.7	1.8	
85歳以上	85	30	50	5	
	100.0	35.3	58.8	5.9	
無回答	60	14	45	1	
	100.0	23.3	75.0	1.7	

週1回以上外出するかについて年齢別でみると、年齢が上がるほど、「はい(週に1回以上外出する)」の回答割合は減少する傾向が見られる。

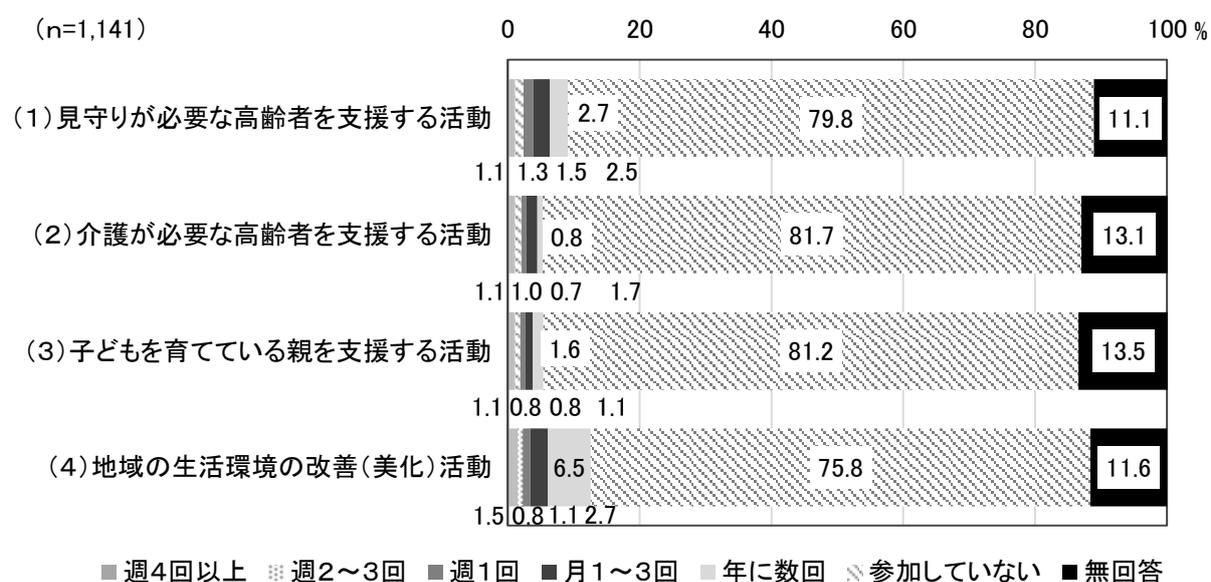
外出回数の減少有無について年齢別でみると、年齢が上がるほど、「はい(外出回数が減っている)」の割合は増加し、80歳以上では30%以上の割合となる。

問 26 あなたが日常の買い物や通院のために外出する際の移動手段は何ですか。(あてはまるものすべてに○) 【共通設問:75 ページ、問 20 参照】



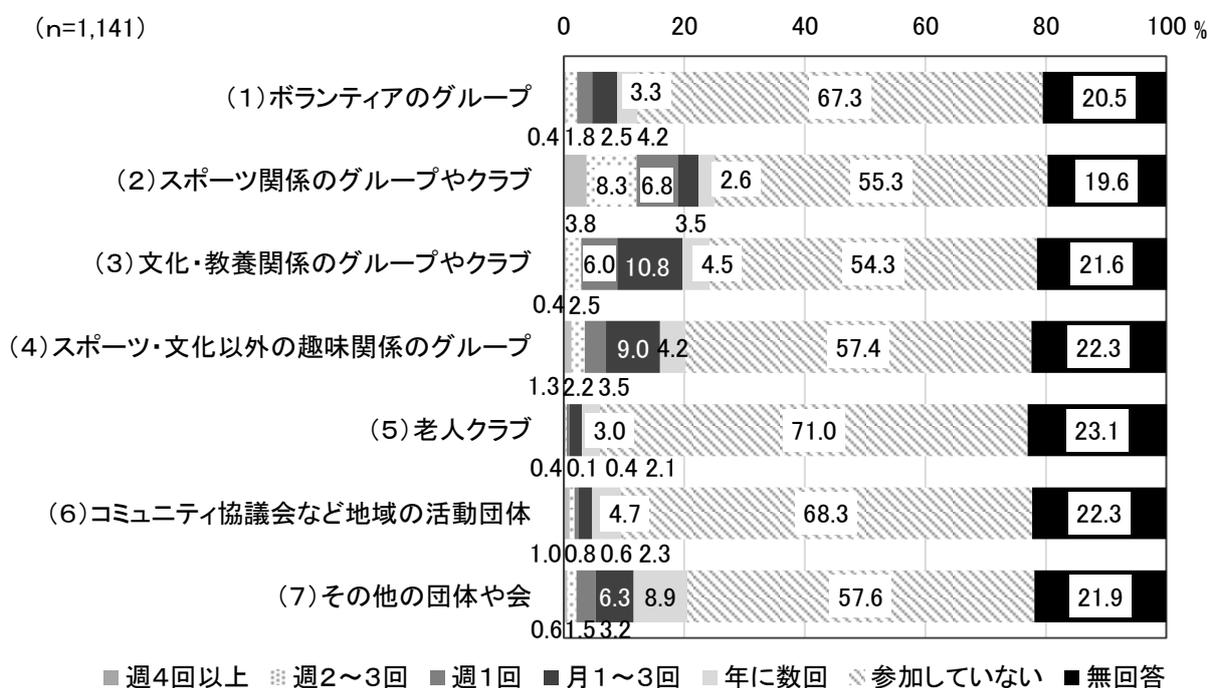
外出する際の移動手段は、「徒歩」が最も多く、次いで、「電車」、「路線バス」、「自転車」でそれぞれ 50%を超える回答がある。

問 27 あなたは、次のような社会参加活動をどのくらいの頻度でしていますか。(それぞれ ○は1つ)



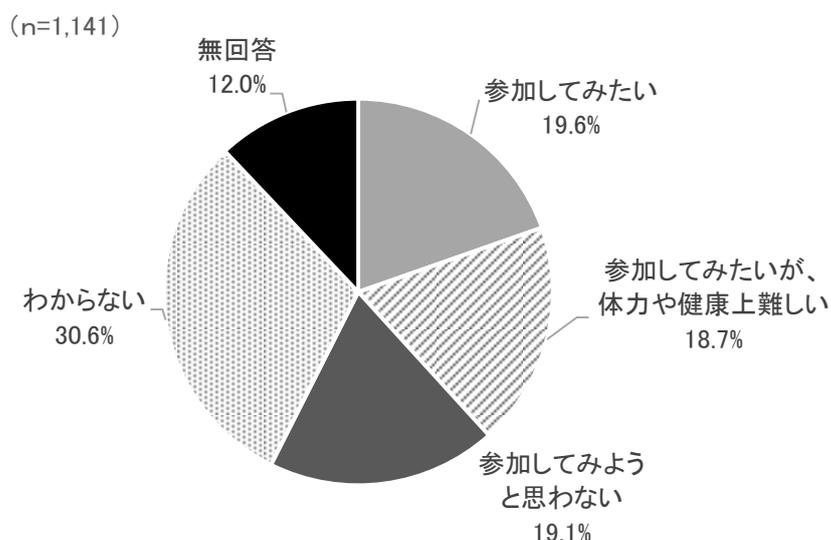
ほとんどの活動で「参加していない」が80%前後の回答となり、「週4回以上」から「年に数回」を合わせた『参加している』割合は10%前後となる。

問 28 あなたは、次のような会・グループ等にどのくらいの頻度で参加していますか。(それぞれ○は1つ) 【共通設問:77 ページ、問 21 参照】



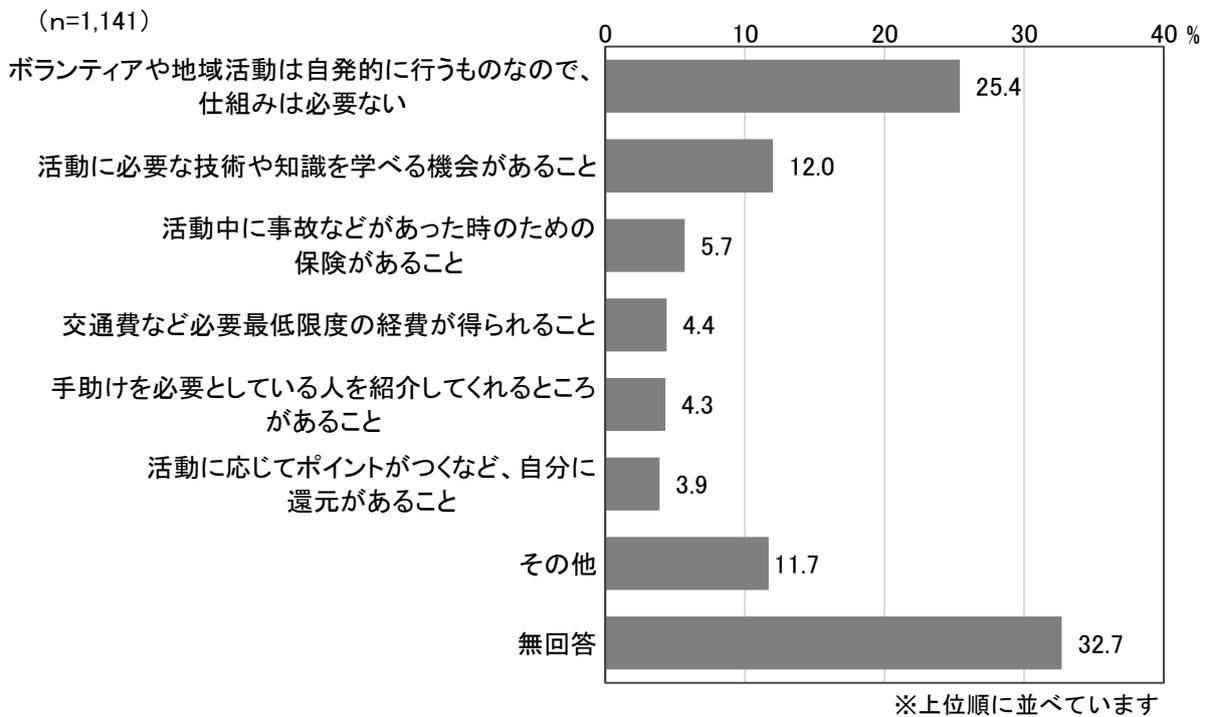
「週4回以上」から「年に数回」を合わせた『参加している』割合が多いのは、「スポーツ関係のグループやクラブ」で 25.0%、「文化・教養関係のグループやクラブ」で 24.2%、「その他の団体や会」が 20.5%、「スポーツ・文化以外の趣味関係のグループ」が 20.2%で、それぞれ 20%を超える割合となる。

問 29 あなたは、今後ボランティア活動や地域活動に参加してみたいと思いますか。(○は1つ)



ボランティア活動や地域活動への参加意向は、「わからない」が 30.6%で最も多い。「参加してみたい」、「参加してみたいが、体力や健康上難しい」、「参加してみようと思わない」はそれぞれ約 20%の回答がある。

問 30 あなたは、どのような仕組みがあれば、ボランティア活動や地域活動に参加してみたいと思いますか。(〇は1つ)



ボランティア活動や地域活動に参加してみたいと思う仕組みは、「ボランティアや地域活動は自発的に行うものなので、仕組みは必要ない」が最も多い。次いで、「活動に必要な技術や知識を学べる機会があること」、「その他」となる。

「その他」の記述では、「年齢的に無理」、「時間がない」、「体力がない」といった意見が多い。

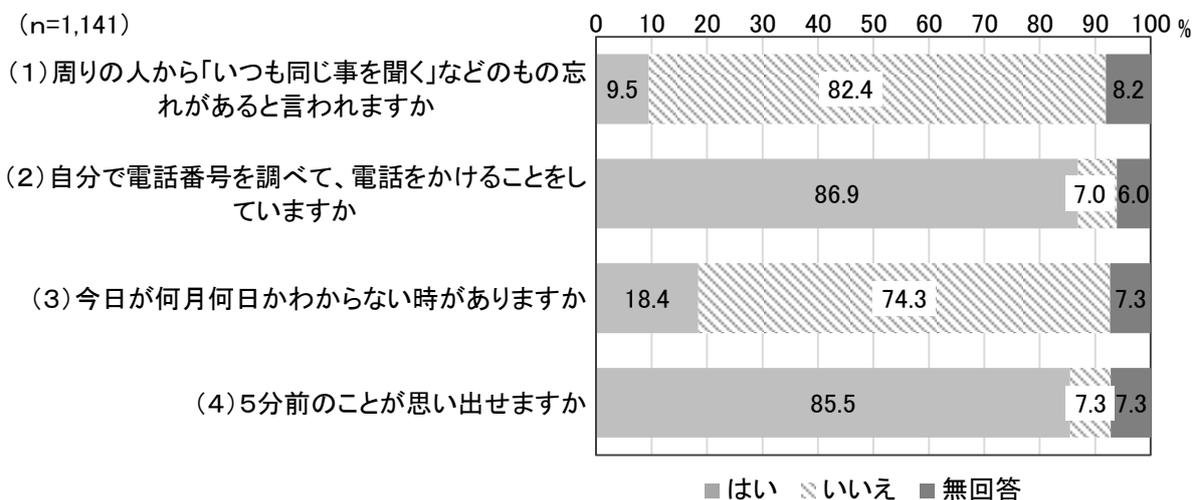
◇問 30 ボランティア・地域活動に参加したくなる仕組み（活動の参加意向別）

上段:件数 下段:%	問30 活動に参加してみたくなる仕組み									
	合計	必要で地域活動に参加したい仕組みは自発的に行うものなので、仕組みは必要ない	活動に必要な技術や知識を学べる機会があること	活動中に事故などがあった時のための保険があること	交通費など必要最低限度の経費が得られること	手助けを必要としている人を紹介してくれるところがあること	活動に応じてポイントがつくなど、自分に還元があること	その他	無回答	
合計	1,141	290	137	65	50	49	44	133	373	
	100	25.4	12.0	5.7	4.4	4.3	3.9	11.7	32.7	
問29 活動参加意向	参加してみたい	224	48	58	19	19	19	12	9	40
		100	21.4	25.9	8.5	8.5	8.5	5.4	4.0	17.9
	参加してみたいが、体力や健康上難しい	213	52	28	13	8	7	13	30	62
		100	24.4	13.1	6.1	3.8	3.3	6.1	14.1	29.1
	参加してみようと思わない	218	77	15	4	3	2	5	42	70
		100	35.3	6.9	1.8	1.4	0.9	2.3	19.3	32.1
わからない	349	99	35	25	17	19	14	48	92	
	100	28.4	10.0	7.2	4.9	5.4	4.0	13.8	26.4	
無回答	137	14	1	4	3	2	-	4	109	
	100	10.2	0.7	2.9	2.2	1.5	-	2.9	79.6	

「参加してみたい」と回答した人は、「活動に必要な技術や知識を学べる機会があること」が多い。反対に、「参加してみようと思わない」と回答した人は、「ボランティアや地域活動は自発的に行うものなので、仕組みは必要ない」の回答が多い。

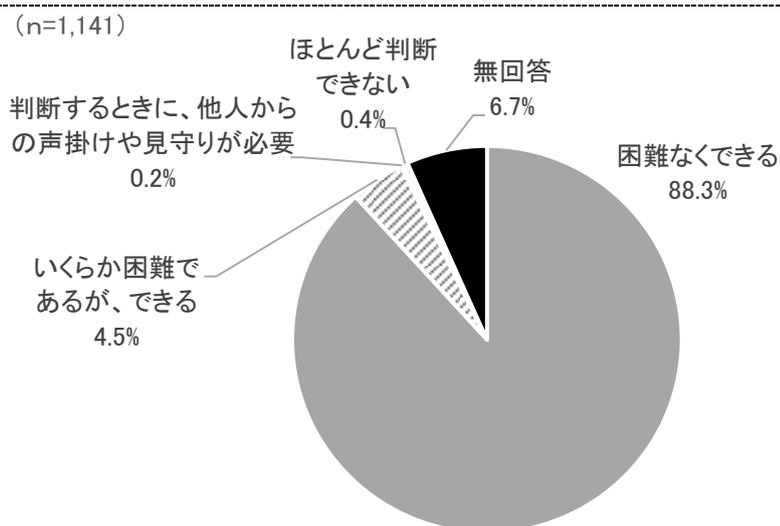
8 もの忘れについて

問 31 あなたは、次の症状や行動について当てはまるものはありますか。(それぞれ○は1つ) 【共通設問:79 ページ、問 24 参照】



もの忘れの疑いのある項目 ((1) と (3) では「はい」、(2) と (4) では「いいえ」) の割合は、(1)、(2)、(4) はそれぞれ 10%未満となっているが、(3) の今日が何月何日か分からなくなることは 18.4%で、ほかの項目に比べて回答が多い。

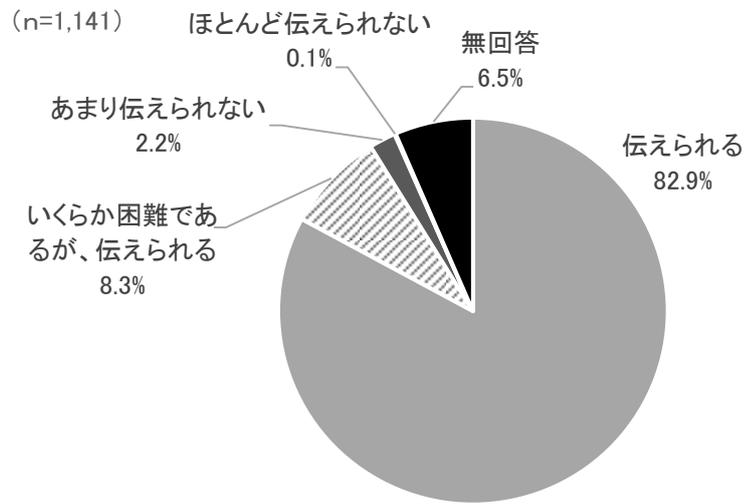
問 32 あなたは、その日の活動（食事をする、衣類を選ぶなど）を自分で判断できますか。(○は1つ) 【共通設問:78 ページ、問 22 参照】



その日の活動を自分で判断できるかについて、「困難なくできる」が 88.3%で多数の回答となる。「いくらか困難であるが、できる」が 4.5%で、「判断するときに、他人からの声掛けや見守りが必要」と「ほとんど判断できない」の回答は 1%未満となる。

問 33 あなたは、人に自分の考えをうまく伝えられますか。(○は1つ)

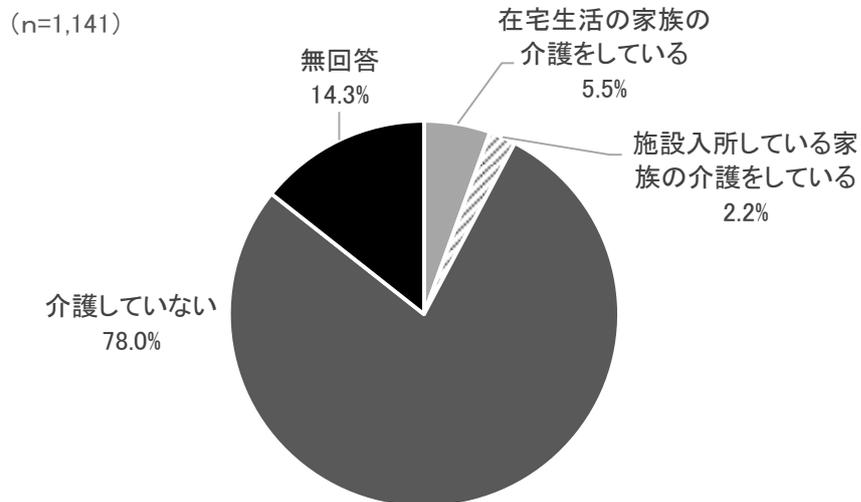
【共通設問:78 ページ、問 23 参照】



人に自分の考えをうまく伝えられるかについて、「伝えられる」が82.9%で多数の回答となる。「いくらか困難であるが、伝えられる」が8.3%で、「あまり伝えられない」と「ほとんど伝えられない」の回答は3%未満となる。

9 介護について

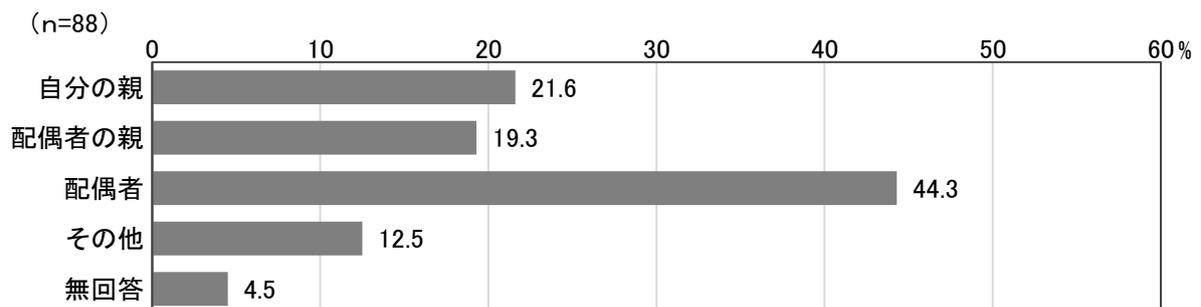
問 34 あなたは現在、ご家族の介護をしていますか。(○は1つ)



家族の介護の有無について、「介護していない」が78.0%で多数の回答となる。一方、「在宅生活の家族の介護をしている」が5.5%、「施設入所している家族の介護をしている」が2.2%で、合わせて『介護している』割合は7.7%となる。

問 34 で「1 在宅生活の家族の介護をしている」、「2 施設入所している家族の介護をしている」と回答した方

問 34-1 どなたの介護をしていますか。(あてはまるものすべてに○)

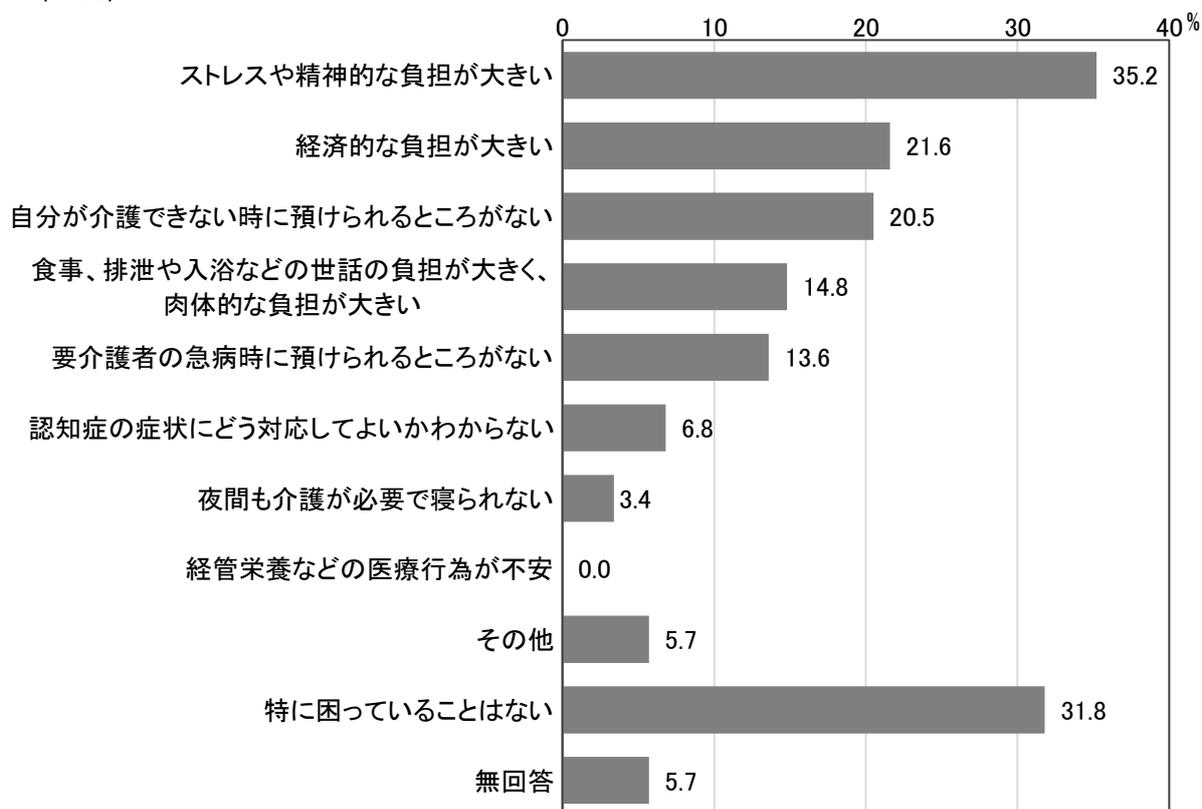


介護の対象は、「配偶者」が最も多く、次いで、「自分の親」、「配偶者の親」となる。

問 34 で「1 在宅生活の家族の介護をしている」、「2 施設入所している家族の介護をしている」と回答した方

問 34-2 介護をしていて、あなたが困っていることは何ですか。(あてはまるものすべてに○) 【共通設問:86 ページ、問 28-1 参照】

(n=88)



※上位順に並べています

介護をしていて困っていることでは、「ストレスや精神的な負担が大きい」が最も多いが、次いで「特に困っていることはない」となる。また、「経済的な負担が大きい」、「自分で介護できない時に預けられるところがない」がそれぞれ 20%を超える回答がある。

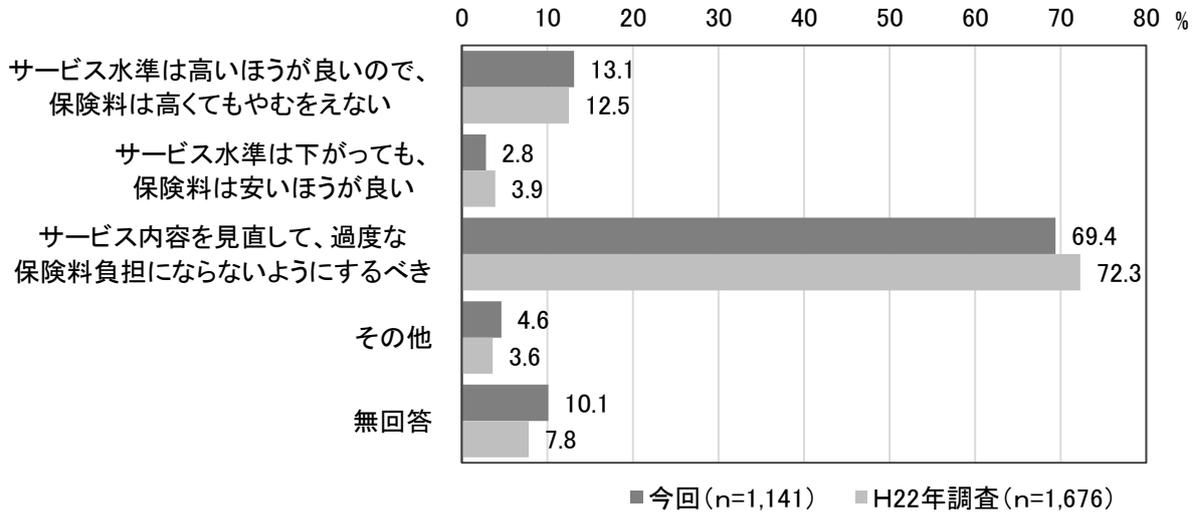
◇問 34-2 介護をしていて困っていること（介護の対象者別）

上段:件数 下段:%	問34-2 介護をしていて困っていること												
	合計	がストレスや精神的な負担が大きい	経済的な負担が大きい	預けられるところがない	自分が介護できない時に預けられるところがない	世話の負担が大きい	食事、排泄や入浴などの肉体的な負担が大きい	要介護者の急病時に預けられるところがない	認知症の症状にどう対応	夜間も介護が必要で寝られない	経管栄養などの医療行為が不安	その他	特に困っていることはな
合計	88	31	19	18	13	12	6	3	-	5	28	5	
	100	35.2	21.6	20.5	14.8	13.6	6.8	3.4	-	5.7	31.8	5.7	
問34-1 介護の対象者	自分の親	19	7	4	3	1	2	-	1	-	1	6	-
		100	36.8	21.1	15.8	5.3	10.5	-	5.3	-	5.3	31.6	-
	配偶者の親	17	3	1	3	2	2	1	-	-	-	11	1
		100	17.6	5.9	17.6	11.8	11.8	5.9	-	-	-	64.7	5.9
	配偶者	39	17	10	11	8	7	4	2	-	4	8	2
		100	43.6	25.6	28.2	20.5	17.9	10.3	5.1	-	10.3	20.5	5.1
その他	11	5	3	-	2	-	-	-	-	-	-	4	-
	100	45.5	27.3	-	18.2	-	-	-	-	-	-	36.4	-
無回答	4	-	1	1	-	1	1	-	-	-	-	-	2
	100	-	25	25	-	25	25	-	-	-	-	-	50

介護をしていて困っていることを介護対象者別でみると、「配偶者」において、全般的に、困っていることの項目に対する回答割合が高い傾向にあり、特に「自分が介護できない時に預けられるところがない」の回答割合がほかに比べて多い傾向がある。

問 35 介護保険制度はサービスの供給量が増えるほど、保険料も高くなる仕組みになっています。これからのサービス水準と保険料の関係は、どのようなものが望ましいとお考えですか。（もっともお考えに近いもの1つに○）

【共通設問:93 ページ、問 33 参照】



サービス水準と保険料の関係は、「サービス内容を見直して、過度な保険料負担にならないようにすべき」が69.4%で多数を占める。次いで、「サービス水準は高いほうが良いので、保険料は高くてもやむをえない」が13.1%となる。

H22年調査の結果を比べると、回答割合に若干の増減があるものの、ほぼ同じ結果となっている。

※「H22年調査」とは、平成22年12月に実施した「武蔵野市高齢者実態調査」を指す。なお、この調査は65歳以上の高齢者を対象（単身者を除く）に実施している。また、要介護認定の有無に関わらず実施した調査であるが、上記グラフの数値は「要介護認定の申請なし」の高齢者の結果を引用している。

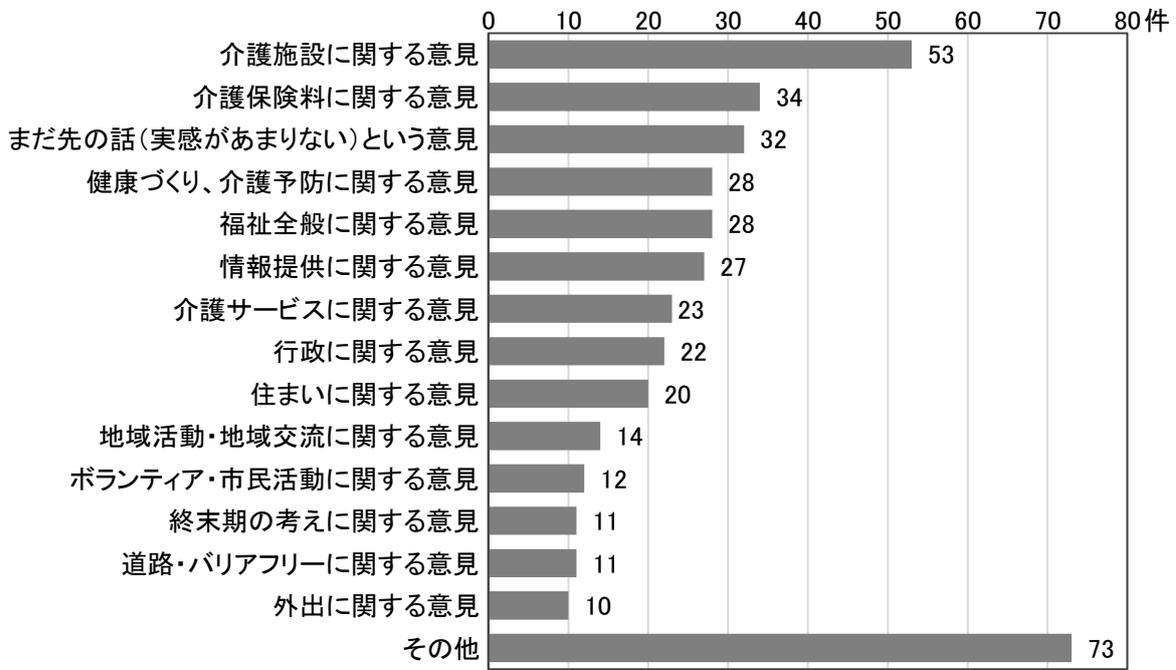
◇問 35 サービス水準と保険料の関係（暮らしの状況別）

		問35 サービス水準と保険料の関係					
		合計	を 除 ほ え 料 ー な は が い 高 良 く い ス て の 水 も で は や 、 高 む 保 い	安 が サ い っ ほ て ビ う も ス が 、 水 良 保 準 い 險 は 料 下 は	に 負 し サ ず 担 て し る に 、 ビ べ な 過 ス き ら 度 内 な な 容 い 保 を よ 險 見 う 料 直	そ の 他	無 回 答
合計		1,141	149	32	792	53	115
		100.0	13.1	2.8	69.4	4.6	10.1
問 3 暮 ら し の 状 況	苦しい	134	4	8	103	8	11
		100.0	3.0	6.0	76.9	6.0	8.2
	やや苦しい	357	23	8	279	16	31
		100.0	6.4	2.2	78.2	4.5	8.7
	ややゆとりがある	462	85	14	300	25	38
		100.0	18.4	3.0	64.9	5.4	8.2
ゆとりがある	99	27	1	55	2	14	
	100.0	27.3	1.0	55.6	2.0	14.1	
無回答	89	10	1	55	2	21	
	100.0	11.2	1.1	61.8	2.2	23.6	

「サービス水準は高いほうが良いので、保険料は高くてもやむをえない」は、「暮らしの状況にゆとりがある」に回答が多い傾向があり、一方、「サービス内容を見直して、過度な保険料負担にならないようにすべき」では「暮らしの状況が苦しい」回答ほど割合が多い傾向にある。

10 自由回答

問 36 最後に、武蔵野市の高齢者福祉施策や介護保険事業について、ご意見・ご要望がございましたら、ご自由にお書きください。



自由回答は、375名から398件の回答があった(記入率32.9%)。以降に代表的な意見を掲載する。

◆介護施設に関する意見

- 介護施設の増設。介護の苦勞を減らすべき。自宅介護は断ります。家族が大変です。
- 割安で入所できる施設を増やしてほしい。
- 入所施設を都外でいいので契約施設を増やしてほしい。
- 身の回りの事ができなくなったら老人ホームへと考えています。その時適切なホームの紹介、その他自分で決められる資料などをいただけたら心強いかと思います。
- 認知症や介護を必要となった時点で速やかに介護施設入所希望。施設を十分に増設してほしい。

◆介護保険料に関する意見

- 高額所得者に対しての介護保険料・負担金等もう少し考えるべき。若い人の保険料を増やしてはならない。

- 介護保険料の軽減(低所得者)。

- 介護保険料を払い続けてサービスを受けずに死亡した時は今まで払ってきたのは何だかと考えさせられる。

◆まだ先の話(実感があまりない)という意見

- 福祉施策等あまり知りませんでした。今後注目していきたいと思います。高齢者扱いされることに反発を感じています。
- 直面しないと、どの様になるか分からないので不安はあります。
- 市の施策や事業について詳細をよく理解していないのでこれから少しずつ現状を知り学んでいきたい。

◆健康づくり・介護予防に関する意見

- 福祉は充実していると思いますが予防方法を充実させて費用や手段がかからない方向に発展させるようにしたら良いと思う。

- ▶ 保険料を払っているから介護を受けて当たり前という話を聞くが、自分でできる事が一番大切と思う、努力している人達のお陰を忘れないようにしたい。

◆福祉全般に関する意見

- ▶ 介護について手助けが足りない、介護される人が介護している始末です。
- ▶ 福祉サービスの需要は増えていくが、支える収入は減っていく観点・覚悟のもとで事業を運営する必要がある。

◆情報提供に関する意見

- ▶ 高齢者が利用できる施設、利用方法など市報の片隅か何らかの形でPRしてほしい。
- ▶ まだ利用していませんが、利用する時の手順・連絡・相談先など分かりやすい資料等を配布してくださると嬉しい。

◆介護サービスに関する意見

- ▶ 今後更に高齢となったとき、施設サービスについて不安があるので、できるだけ在宅で過ごせるよう各種サービスの充実を希望する。
- ▶ ヘルパーの仕事をしていますが、大変な家庭が多く、私も力がなくなっているのを辞めることを考えています。ヘルパーは少なく仕事は多く、これからはもっと大変になると思います。

◆行政に関する意見

- ▶ 他市の先取りになる様な施策と低所得者に配慮した計画をお願いします。
- ▶ 高齢者の医療・介護並びに福祉に対する充実した対処に心がけている市政に心強く思っています。

◆住まいに関する意見

- ▶ 介護保険を利用していなくても風呂場やトイレ等手摺りの補助をして頂くと良い。
- ▶ 高齢者福祉住宅を増やし安心して生活ができるようお願いします。

◆地域活動・地域交流に関する意見

- ▶ 高齢者のためにはテンミオンハウス等、近くで集まれる家の運営と充実に力を入れてください。
- ▶ 何でも気軽に話せる人が近くにいてくれば良いと思う。

◆ボランティア・市民活動に関する意見

- ▶ 以前、高齢者施設でボランティアをしていた時、ポイントに結びつくようなシステムがあればいいなと思った。今はキャリアを生かせるボランティアに切り替えた。
- ▶ 今後時間があればボランティアをしたいと思っています。

◆終末期の考えに関する意見

- ▶ 1人暮らしも長く人様に迷惑をかけぬよう、心して過ごしてきたつもりです。ですが80歳を目安に身辺整理をしてケア付の高齢者用賃貸住宅に住み替えたいと考えています。
- ▶ 重介護が必要になったら武蔵野市内の施設に入り人生を終わりたいです。

◆道路・バリアフリーに関する意見

- ▶ 道路の段差をなくしてほしい。2度事故がありました。
- ▶ 自転車置き場の老人優遇処置をお願いしたい。動く自転車保管装置は扱いにくい。

◆外出に関する意見

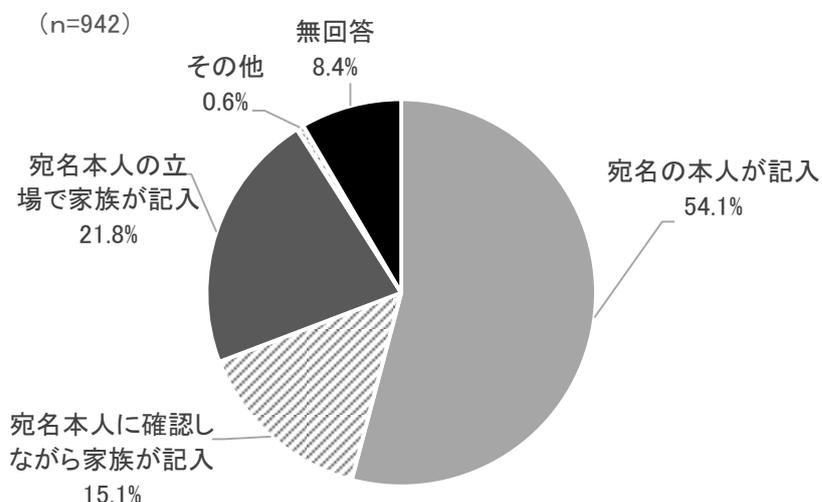
- ▶ レモンキャブやシルバーパスを使い、出かける事ができるようになりました。コミセン等室内の移動で1台でいいですから車椅子が常設されていると助かります。
- ▶ 散歩に出かける時はいいのですが、帰りは疲れてきます。所々に座る所があると一息いられるので、よろしくをお願いします。

第3章

武蔵野市要支援・要介護高齢者実態調査結果

1 アンケートの回答者について

○このアンケートに回答していただく方はどなたですか。(○は1つ)

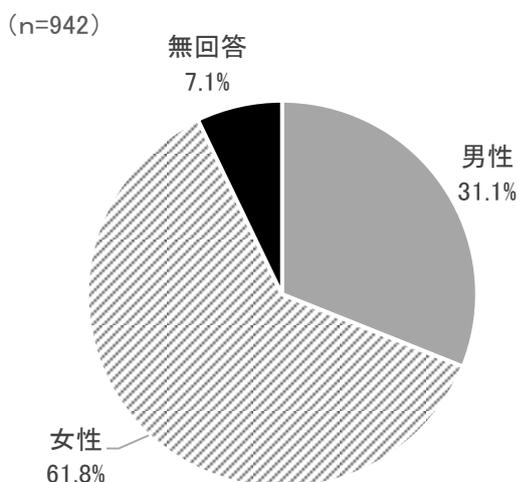


回答者は、「宛名の本人が記入」が54.1%で半数以上の回答となる。また、「宛名本人に確認しながら家族が記入」と「宛名本人の立場で家族が記入」を合わせた『家族が記入』の割合は36.9%となる。

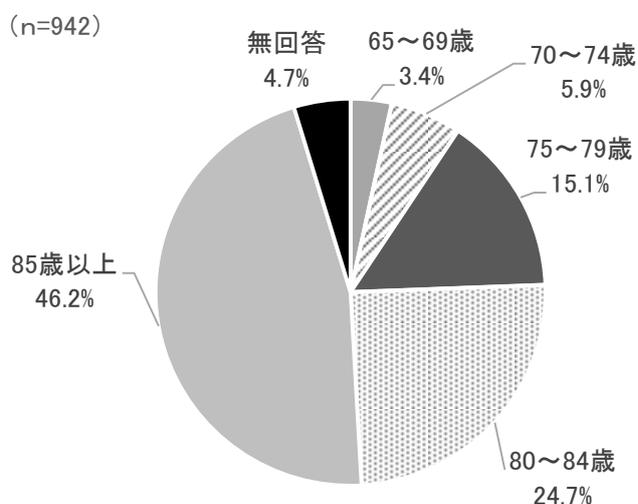
2 宛名のご本人について

問1 あなたの性別、年齢、身長、体重、家族構成、居住地域、要介護度について教えてください。

(1) 性別



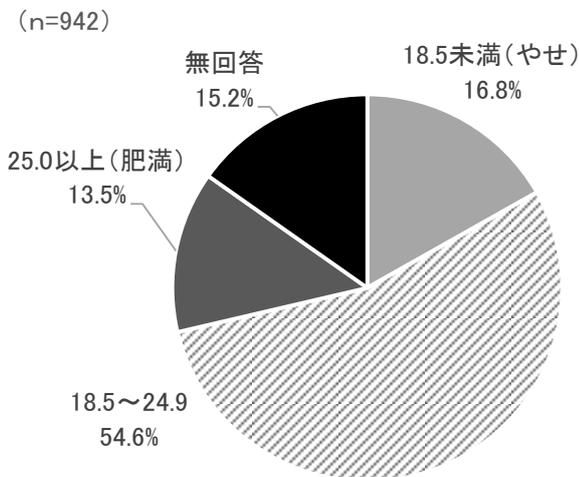
(2) 年齢



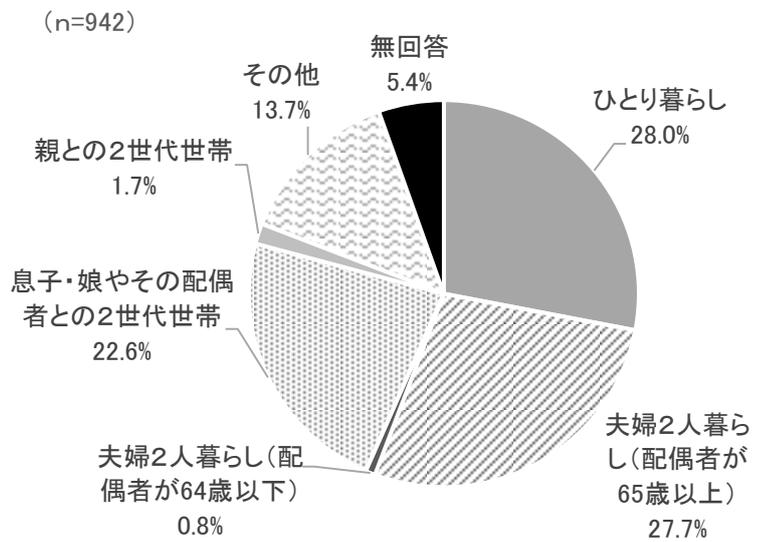
性別は「女性」が61.8%、「男性」が31.1%で女性の割合が多い。

年齢は「85歳以上」が46.2%で半数近い割合を占める。次いで、「80～84歳」が24.7%、「75～79歳」が15.1%となる。

(3) BMI (身長と体重から算出)



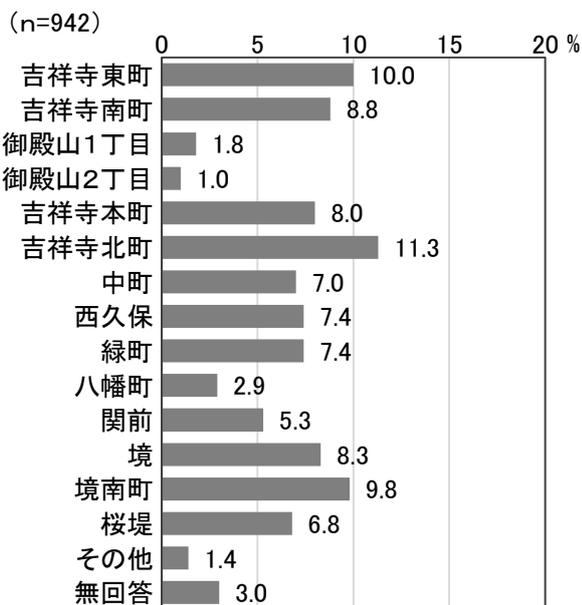
(4) 家族構成



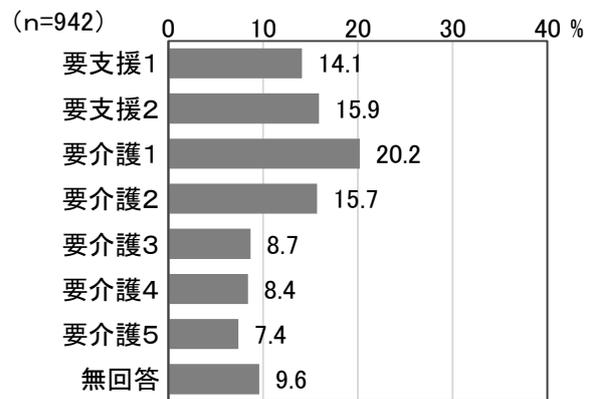
BMIは「18.5~24.9」の標準水準が54.6%で最も多いが、「18.5未満(やせ)」が、16.8%「25.0以上(肥満)」が13.5%となる。

家族構成は「ひとり暮らし」が28.0%で最も多いが、「夫婦2人暮らし(配偶者が65歳以上)」も27.7%でほぼ同じ割合となる。

(5) 居住地域



(6) 要介護度

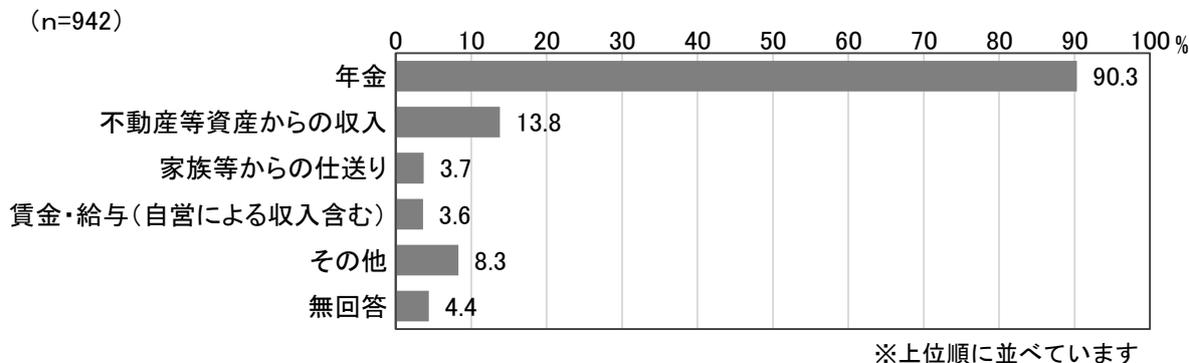


居住地域は「吉祥寺東町」、「吉祥寺北町」、「境南町」がそれぞれ約10%となる。

要介護度は、「要介護1」が20.2%で最も多く、次いで、「要支援2」が15.9%、「要介護2」が15.7%となる。

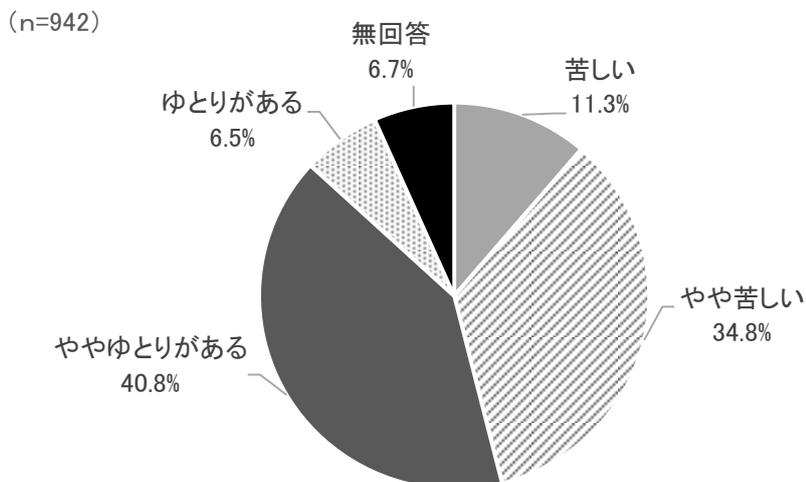
3 住居や暮らしについて

問2 あなたの現在の収入は何ですか。(あてはまるものすべてに○)



現在の収入は、「年金」が最も多い。次いで、「不動産等資産からの収入」となる。
 一般高齢者調査の結果同様に「年金」が大半の回答となるが、「賃金・給与」の割合が大幅に低くなっている。

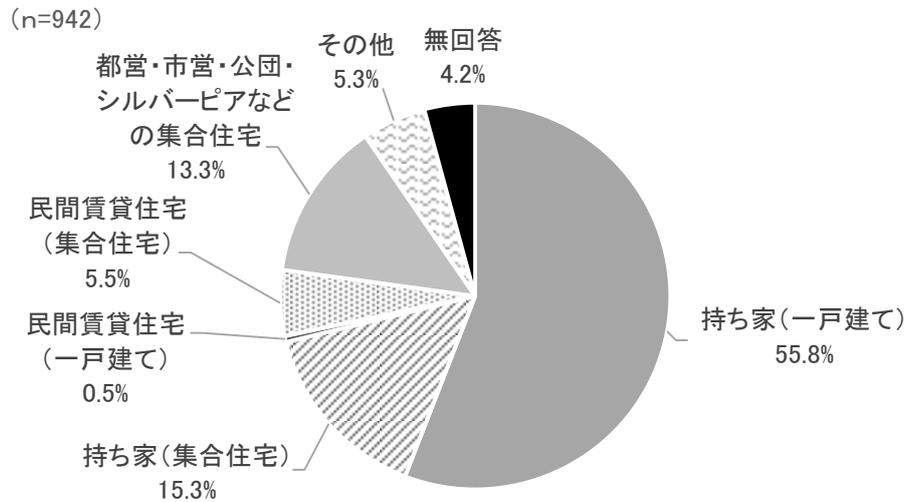
問3 現在の暮らしの状況を経済的にみてどう感じていますか。(○は1つ)



経済的な暮らしの状況は、「ややゆとりがある」が40.8%で最も多く、「ゆとりがある」を合わせた『ゆとりがある』は47.3%となる。一方、「苦しい」と「やや苦しい」を合わせた『苦しい』の割合は46.1%でほぼ同じ割合となる。

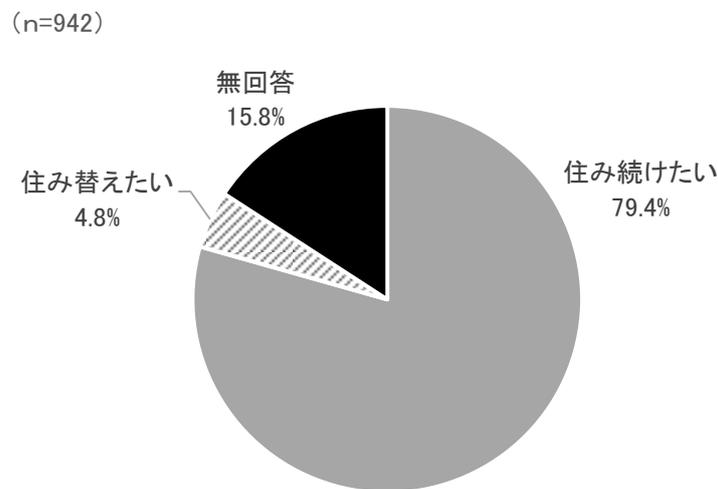
一般高齢者調査の結果とほぼ同様の結果となる。

問4 あなたの現在のお住まいは、次のどれにあてはまりますか。(○は1つ)



現在の住まいには、「持ち家(一戸建て)」が55.8%で過半数の回答となる。次いで、「持ち家(集合住宅)」が15.3%、「都営・市営・公団・シルバーピアなどの集合住宅」が13.3%となる。
一般高齢者調査の結果とほぼ同様の結果となる。

問5 あなたは、現在のお住まいに住み続けたいですか。(○は1つ)



住み続けたい意向は、「住み続けたい」が79.4%で多数を占め、「住み替えたい」は4.8%となる。
一般高齢者調査の結果とほぼ同様の結果となるが、わずかに「住み続けたい」の割合が多い。

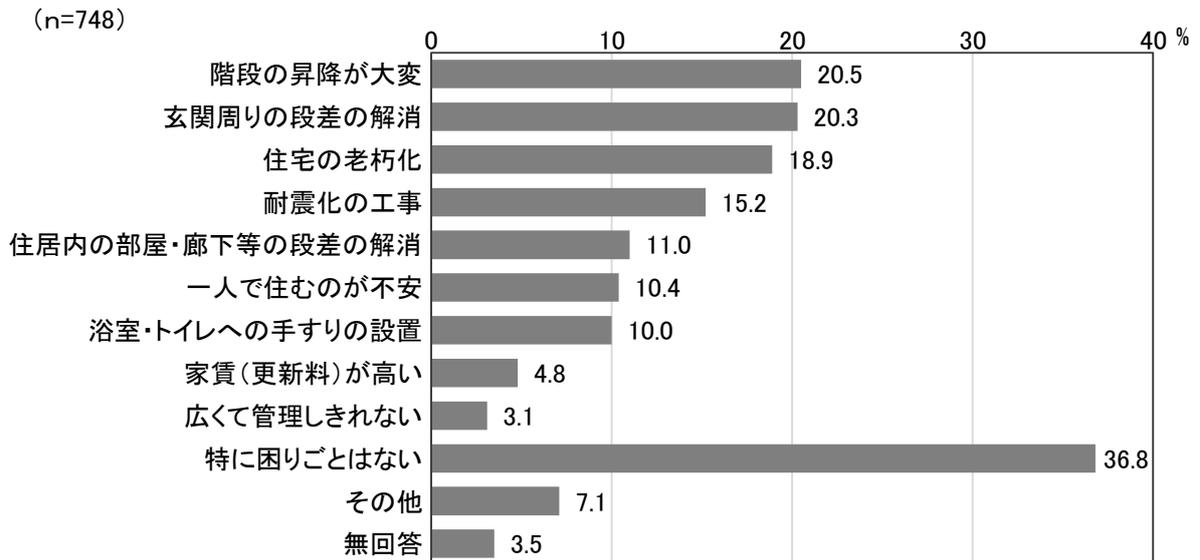
◇問5 居留意向（住居形態別）

		問5 居留意向			
		合計	け住 たみ い続	え住 たみ い替	無 回 答
合計		942	748	45	149
		100	79.4	4.8	15.8
問 4 住 居 形 態	持ち家(一戸建て)	526	454	15	57
		100	86.3	2.9	10.8
	持ち家(集合住宅)	144	118	3	23
		100	81.9	2.1	16.0
	民間賃貸住宅(一戸建て)	5	3	1	1
		100	60.0	20.0	20.0
	民間賃貸住宅(集合住宅)	52	29	14	9
		100	55.8	26.9	17.3
	都営・市営・公団・シルバーピ アなどの集合住宅	125	103	7	15
		100	82.4	5.6	12.0
その他	50	35	3	12	
	100	70.0	6.0	24.0	
無回答	40	6	2	32	
	100	15.0	5.0	80.0	

いずれの住居形態でも「住み続けたい」が最も多くなっている。『民間賃貸住宅』では「住み替えたい」の回答割合が約20%となる。

問5で「1 住み続けたい」と回答した方

問5-1 現在のお住まいに住み続けるために、必要な改修や困りごとはありますか。(あてはまるものすべてに○)



※上位順に並べています

住み続けるために必要な改修・困りごとでは、「特に困りごとはない」が最も多い。次いで、「階段の昇降が大変」、「玄関周りの段差の解消」でそれぞれ20%以上の回答があり、段差に関する項目の回答が多くなっている。

一般高齢者調査の結果と比較しても、「階段の昇降が大変」と「玄関周りの段差の解消」の回答が多く、また、「住居内の部屋・廊下等の段差の解消」や「一人で住むのが不安」もやや多い。

◇問5-1 必要な改修・困りごと（住居形態別）

	上段:件数 下段:%	問5-1 必要な改修・困りごと												
		合計	大階段の昇降が大変	差玄関周りの段差の解消	住宅の老朽化	耐震化の工事	住居内の部屋・廊下等の段差の解消	一人で住むのが不安	浴室・トイレへの手すりの設置	家賃（更新料）が高い	広くて管理しきれない	特に困りごとはない	その他	無回答
合計		748	153	152	141	114	82	78	75	36	23	275	53	26
		100.0	20.5	20.3	18.9	15.2	11.0	10.4	10.0	4.8	3.1	36.8	7.1	3.5
問4 住居形態	持ち家（一戸建て）	454	112	116	114	88	56	43	46	-	20	150	25	10
		100.0	24.7	25.6	25.1	19.4	12.3	9.5	10.1	-	4.4	33.0	5.5	2.2
	持ち家（集合住宅）	118	17	12	14	12	10	14	10	-	1	58	5	8
		100.0	14.4	10.2	11.9	10.2	8.5	11.9	8.5	-	0.8	49.2	4.2	6.8
	民間賃貸住宅（一戸建て）	3	-	-	1	-	-	1	-	-	1	-	-	1
		100.0	-	-	33.3	-	-	33.3	-	-	33.3	-	-	33.3
	民間賃貸住宅（集合住宅）	29	5	6	1	3	2	5	3	7	1	9	2	1
		100.0	17.2	20.7	3.4	10.3	6.9	17.2	10.3	24.1	3.4	31.0	6.9	3.4
	都営・市営・公団・シルバーピアなどの集合住宅	103	14	13	6	4	8	13	13	28	-	38	13	3
	100.0	13.6	12.6	5.8	3.9	7.8	12.6	12.6	27.2	-	36.9	12.6	2.9	
その他	35	4	2	3	5	3	1	2	-	-	19	7	3	
	100.0	11.4	5.7	8.6	14.3	8.6	2.9	5.7	-	-	54.3	20.0	8.6	
無回答	6	1	3	2	2	3	1	1	-	1	1	1	-	
	100.0	16.7	50.0	33.3	33.3	50.0	16.7	16.7	-	16.7	16.7	16.7	-	

「持ち家（一戸建て）」では、「玄関周りの段差の解消」、「階段の昇降が大変」、「住宅の老朽化」でそれぞれ約20%の回答がある。また、「玄関周りの段差の解消」や「階段の昇降が大変」は、「民間賃貸住宅（集合住宅）」や「都営・市営・公団・シルバーピアなどの集合住宅」でも10%から20%の回答があり、さらにこの住居形態では、「家賃が高い」に約20%の回答がある。

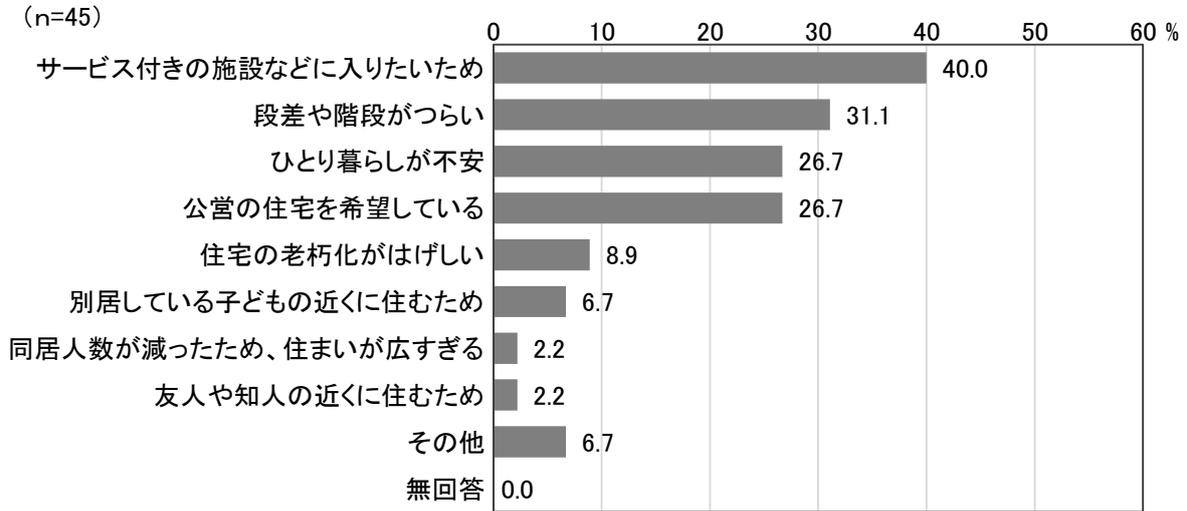
◇問18 1年間の転倒有無（必要な改修・困りごと別）

	上段:件数 下段:%	問18(1) 1年間に転倒あり			
		合計	はい	いいえ	無回答
合計		748	339	365	44
		100.0	45.3	48.8	5.9
問5-1 必要な改修・困りごと	階段の昇降が大変	153	80	64	9
		100.0	52.3	41.8	5.9
	玄関周りの段差の解消	152	87	60	5
		100.0	57.2	39.5	3.3
	住宅の老朽化	141	69	68	4
		100.0	48.9	48.2	2.8
	耐震化の工事	114	46	63	5
		100.0	40.4	55.3	4.4
	住居内の部屋・廊下等の段差の解消	82	53	25	4
		100.0	64.6	30.5	4.9
	一人で住むのが不安	78	39	34	5
		100.0	50.0	43.6	6.4
	浴室・トイレへの手すりの設置	75	49	23	3
		100.0	65.3	30.7	4.0
家賃（更新料）が高い	36	21	14	1	
	100.0	58.3	38.9	2.8	
広くて管理しきれない	23	11	10	2	
	100.0	47.8	43.5	8.7	
特に困りごとはない	275	104	155	16	
	100.0	37.8	56.4	5.8	
その他	53	21	27	5	
	100.0	39.6	50.9	9.4	
無回答	26	11	13	2	
	100.0	42.3	50.0	7.7	

1年間の転倒有無を、住宅の必要な改修・困りごと別でみると、「玄関周りの段差の解消」、「住居内の部屋・廊下等の段差の解消」、「階段の昇降が大変」、「浴室・トイレへの手すりの設置」の半数以上が「はい（1年間に転倒あり）」と回答している。

問5で「2 住み替えたい」と回答した方

問5-2 現在のお住まいから住み替えたい理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)



※上位順に並べています

住み替えたい理由は、「サービス付きの施設などに入りたいため」が最も多く、次いで、「段差や階段がづらい」、「ひとり暮らしが不安」、「公営の住宅を希望している」となる。

一般高齢者調査の結果と比較すると、「サービス付きの施設などに入りたいため」、「段差や階段がづらい」、「ひとり暮らしが不安」が多い。

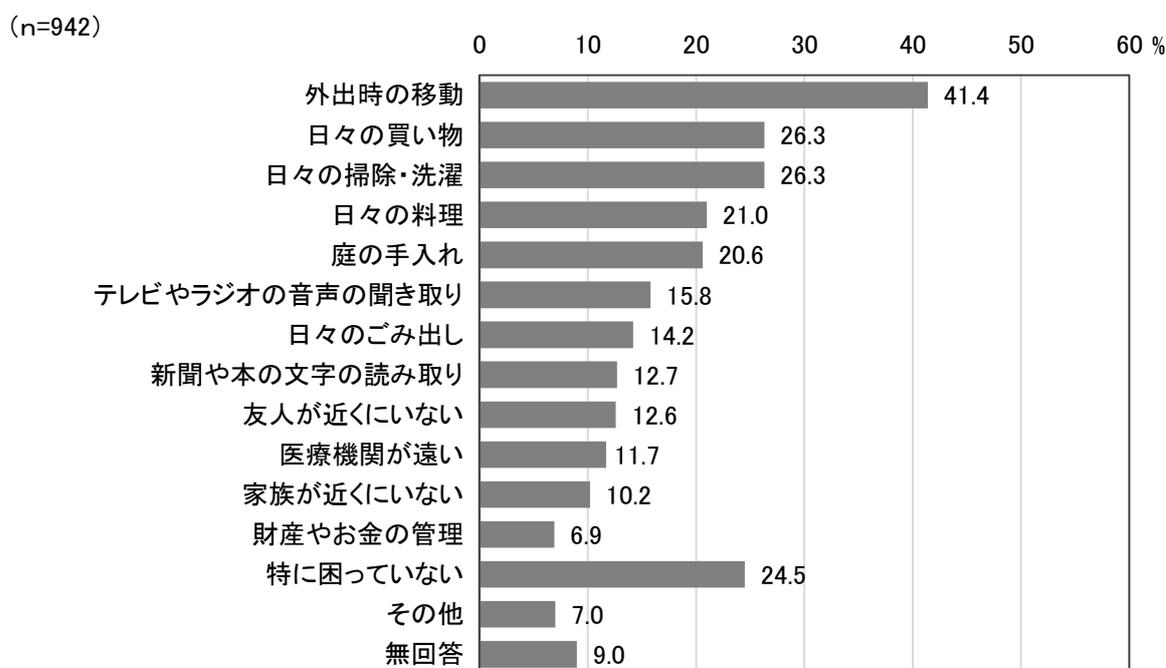
◇問5-2 住み替えたい理由（経済状況別・住居形態）

	上段:件数 下段:%	問5-2 住み替えたい理由									
		合計	入のサ り施 た設 いな す たど めに き	つ段 ら差 いや 階 段が	がひ と り 暮 ら し	希 望 し て 住 宅 を	が住 宅 の 老 朽 化	に子 別 居 む も し て 近 い る	ぎ住 減 同 居 ま つ た 人 が 数 が 広 め が す、	め近 友 く 人 に や 住 知 む た の	そ の 他
合計	45 100	18 40.0	14 31.1	12 26.7	12 26.7	4 8.9	3 6.7	1 2.2	1 2.2	3 6.7	-
問3 経済 状 況	苦しい	9 100	2 22.2	3 33.3	1 11.1	5 55.6	-	1 11.1	-	1 11.1	-
	やや苦しい	21 100	8 38.1	5 23.8	7 33.3	5 23.8	1 4.8	1 4.8	-	2 9.5	-
	ややゆとりがある	11 100	5 45.5	5 45.5	3 27.3	2 18.2	3 27.3	1 9.1	1 9.1	-	-
	ゆとりがある	2 100	2 100.0	1 50.0	1 50.0	-	-	-	-	-	-
	無回答	2 100	1 50.0	-	-	-	-	-	-	-	1 50.0
	問4 住 居 形 態	持ち家(一戸建て)	15 100	8 53.3	6 40.0	4 26.7	1 6.7	4 26.7	-	1 6.7	-
持ち家(集合住宅)		3 100	1 33.3	1 33.3	2 66.7	-	-	-	-	-	-
民間賃貸住宅(一戸建て)		1 100	-	-	-	1 100.0	-	-	-	-	-
民間賃貸住宅(集合住宅)		14 100	3 21.4	4 28.6	3 21.4	7 50.0	-	2 14.3	-	-	1 7.1
都営・市営・公団・シルバービ アなどの集合住宅		7 100	4 57.1	2 28.6	2 28.6	1 14.3	-	1 14.3	-	1 14.3	-
その他		3 100	1 33.3	1 33.3	-	2 66.7	-	-	-	-	-
無回答		2 100	1 50.0	-	1 50.0	-	-	-	-	-	-

経済状況別でみると、『苦しい』では「公営の住宅を希望している」の回答が多く見られる。また、「サービス付の施設などに入りたいため」は経済状況に関係なく、回答が多い。

住居形態別でみると、『民間賃貸住宅』で「公営の住宅を希望している」の回答が多く見られる。

問6 日常生活の中で困っていることはありますか。(あてはまるものすべてに○)



日常生活の中で困っていることでは、「外出時の移動」が最も多く、次いで「日々の買い物」と「日々の掃除・洗濯」となる。また、「特に困っていない」が約4人に1人の割合となる。ほかに、「日々の料理」、「庭の手入れ」も20%以上の回答がある。

一般高齢者調査の結果と比較すると、全般的に回答が多く、「特に困っていない」の割合は半分以下となる。

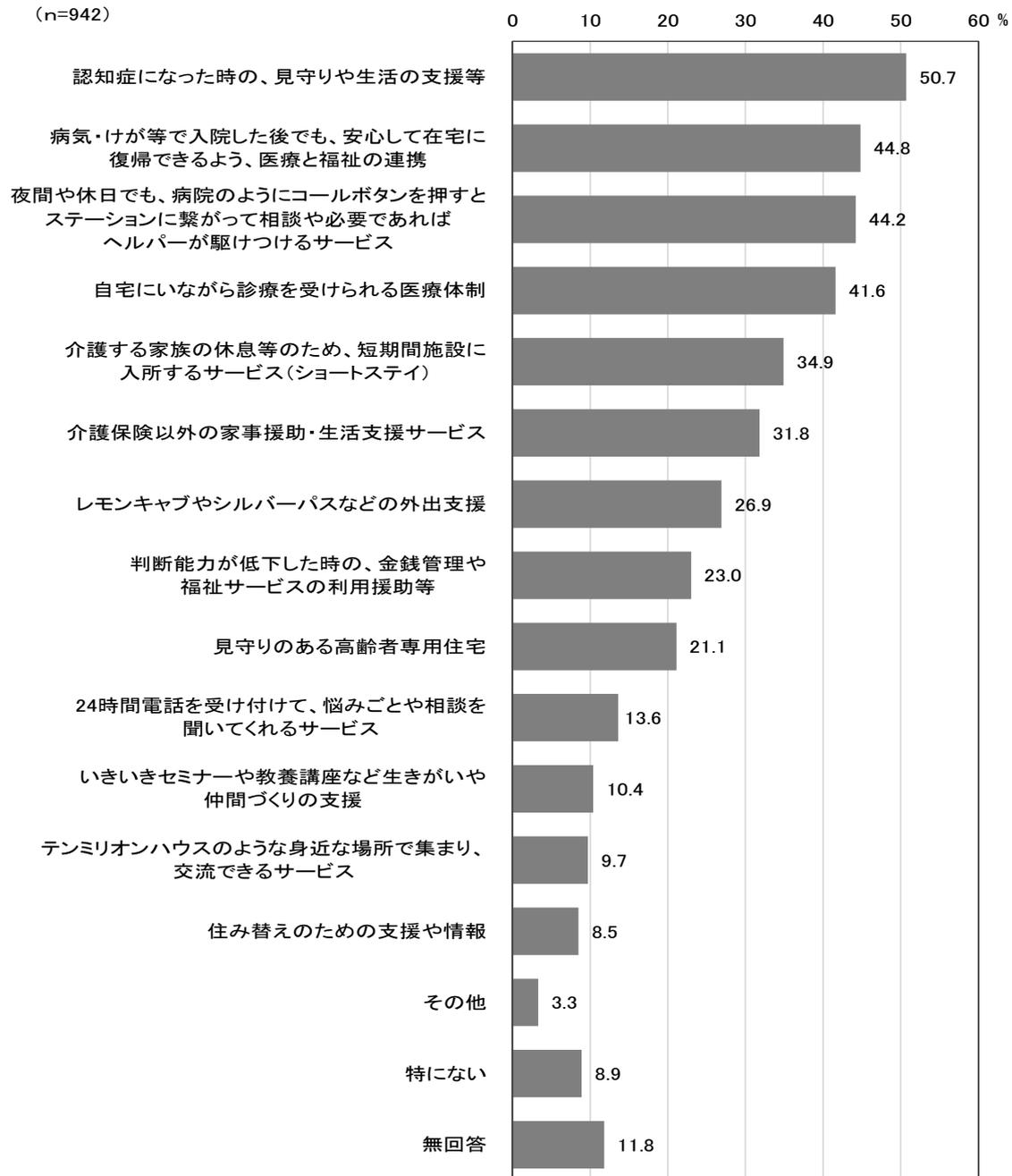
◇問6 日常の困りごと（要介護度別）

上段:件数 下段:%	問6 日常の困りごと																	
	合計	外出時の移動	日々の買い物	日々の掃除・洗濯	日々の料理	庭の手入れ	音声の聞き取り	テレビやラジオの	日々のごみ出し	読み取り	新聞や本の文字の	友人が近くにいな	医療機関が遠い	家族が近くにいな	財産やお金の管理	特に困っていない	その他	無回答
合計	942	390	248	248	198	194	149	134	120	119	110	96	65	231	66	85		
	100	41.4	26.3	26.3	21.0	20.6	15.8	14.2	12.7	12.6	11.7	10.2	6.9	24.5	7.0	9.0		
問1 (6) 要介護度	要支援1	133	30	36	38	21	39	16	16	8	16	14	19	3	39	10	5	
		100.0	22.6	27.1	28.6	15.8	29.3	12.0	12.0	6.0	12.0	10.5	14.3	2.3	29.3	7.5	3.8	
	要支援2	150	62	44	56	36	37	25	23	17	15	17	22	6	33	3	8	
		100.0	41.3	29.3	37.3	24.0	24.7	16.7	15.3	11.3	10.0	11.3	14.7	4.0	22.0	2.0	5.3	
	要介護1	190	89	55	47	45	35	22	20	21	24	17	20	8	56	9	9	
		100.0	46.8	28.9	24.7	23.7	18.4	11.6	10.5	11.1	12.6	8.9	10.5	4.2	29.5	4.7	4.7	
	要介護2	148	76	43	38	35	30	26	26	29	22	27	12	14	34	11	12	
		100.0	51.4	29.1	25.7	23.6	20.3	17.6	17.6	19.6	14.9	18.2	8.1	9.5	23.0	7.4	8.1	
	要介護3	82	39	23	16	19	11	20	18	18	19	8	3	10	24	10	5	
	100.0	47.6	28.0	19.5	23.2	13.4	24.4	22.0	22.0	23.2	9.8	3.7	12.2	29.3	12.2	6.1		
要介護4	79	37	17	21	15	18	15	15	14	10	10	9	11	11	11	10		
	100.0	46.8	21.5	26.6	19.0	22.8	19.0	19.0	17.7	12.7	12.7	11.4	13.9	13.9	13.9	12.7		
要介護5	70	32	13	15	13	12	13	10	9	7	10	4	8	14	8	6		
	100.0	45.7	18.6	21.4	18.6	17.1	18.6	14.3	12.9	10.0	14.3	5.7	11.4	20.0	11.4	8.6		
無回答	90	25	17	17	14	12	12	6	4	6	7	7	5	20	4	30		
	100.0	27.8	18.9	18.9	15.6	13.3	13.3	6.7	4.4	6.7	7.8	7.8	5.6	22.2	4.4	33.3		
減外出回数(2)	はい	480	244	164	153	130	118	85	90	74	75	63	61	42	96	30	31	
		100.0	50.8	34.2	31.9	27.1	24.6	17.7	18.8	15.4	15.6	13.1	12.7	8.8	20.0	6.3	6.5	
	いいえ	353	117	62	71	55	62	52	31	35	35	38	22	18	112	25	28	
	100.0	33.1	17.6	20.1	15.6	17.6	14.7	8.8	9.9	9.9	10.8	6.2	5.1	31.7	7.1	7.9		
無回答	109	29	22	24	13	14	12	13	11	9	9	13	5	23	11	26		
	100.0	26.6	20.2	22.0	11.9	12.8	11.0	11.9	10.1	8.3	8.3	11.9	4.6	21.1	10.1	23.9		

要介護度別にみると、「外出時の移動」は要支援1では22.6%となっているが、要支援2以上で40%以上となる。

外出回数の増減有無別でみると、「はい（外出回数が減っている）」は、「いいえ（外出回数は減っていない）」に比べて全般的に困りごとに対する回答割合が多い。特に、困りごととして「外出時の移動」を回答している割合は、「はい（外出回数が減っている）」で50.8%と多い。

問7 今後、住み慣れた地域で暮らし続けるために、高齢者に対する施策や支援として、充実してほしいと思うものは何ですか。(あてはまるものすべてに○)



※上位順に並べています

住み慣れた地域で暮らし続けるために充実してほしい高齢者施策・支援は、「認知症になった時の、見守りや生活の支援等」が最も多い。また、「病気・けが等で入院した後も、安心して在宅に復帰できるよう、医療と福祉の連携」、「夜間や休日でも、病院のようにコールボタンを押すとステーションに繋がって相談や必要であればヘルパーが駆けつけるサービス」、「自宅にしながら診療を受けられる医療体制」で、それぞれ40%を超える回答がある。

一般高齢者調査の結果と比較すると、上位3つは同じ項目となっており、かつ、両調査ともそれぞれの項目に40%以上の回答がある。

◇問7 住み慣れた地域で暮らし続けるために充実してほしい施策・支援
(家族構成別・要介護度別)

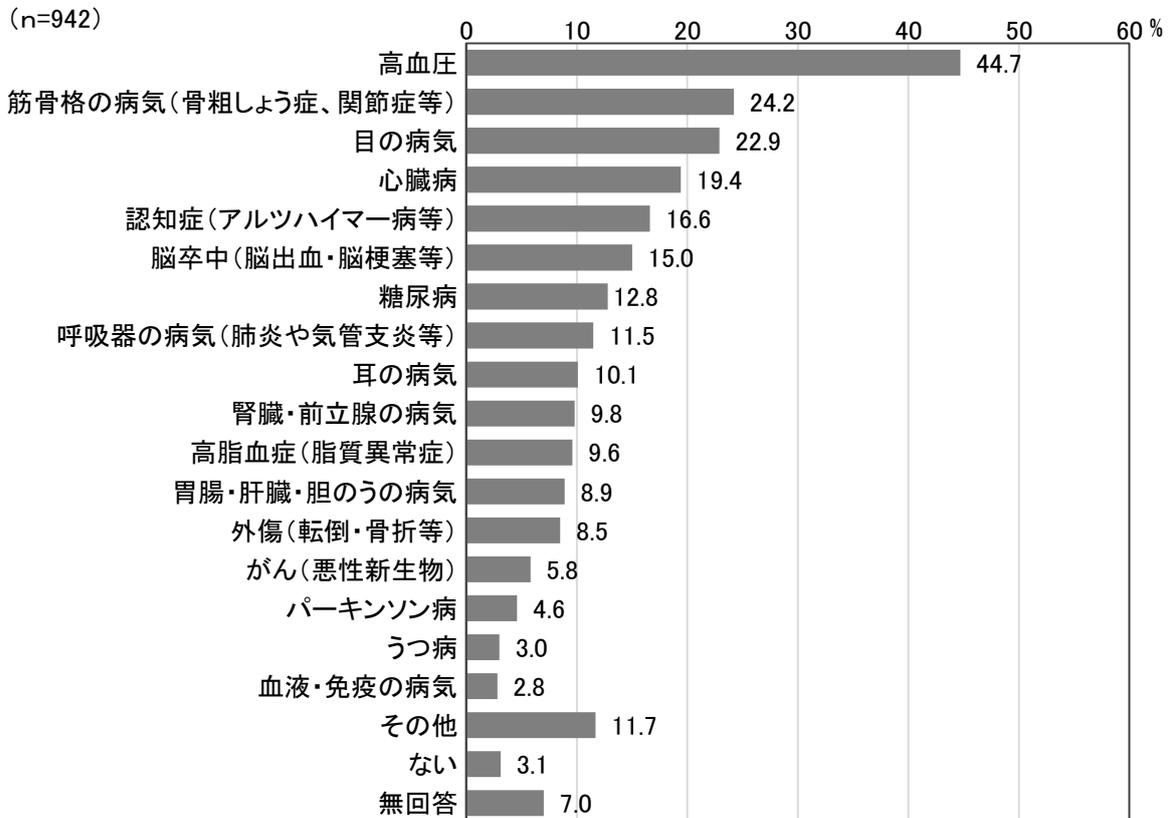
	上段:件数 下段:%	問7 住み慣れた地域で暮らし続けるために充実してほしい施策・支援																
		合計	認知症になった時の、見守りや生活の支援等	病気が等々で入院した後でも、安心して在宅に復帰できるよう、医療と福祉の連携	押すや休日でも、病院のようにコールボタンをヘルパーが駆けつけるサービス	夜間や休日でも、病院のようにコールボタンを押しやすくなるサービス	自宅にいながら診療を受けられる医療体制	介護する家族の休息等のため、短期間施設に入所するサービス(ショートステイ)	介護保険以外の家事援助・生活支援サービス	レモンキャブやシルバークロスなどの外出支援	判断能力が低下した時の、金銭管理や福祉サービスの利用援助等	見守りのある高齢者専用住宅	24時間電話を受け付けて、悩みごとや相談を聞いてくれるサービス	いきいきセミナーや教養講座など生きがいや仲間づくりの支援	テニスイオンハウスのような身近な場所で集まり、交流できるサービス	住み替えのための支援や情報	その他	特になし
合計	942	478	422	416	392	329	300	253	217	199	128	98	91	80	31	84	111	
	100.0	50.7	44.8	44.2	41.6	34.9	31.8	26.9	23.0	21.1	13.6	10.4	9.7	8.5	3.3	8.9	11.8	
問1 (4) 家族構成	ひとり暮らし	264	138	116	127	83	37	76	50	54	57	32	25	24	17	14	25	37
		100.0	52.3	43.9	48.1	31.4	14.0	28.8	18.9	20.5	21.6	12.1	9.5	9.1	6.4	5.3	9.5	14.0
	夫婦2人暮らし	269	156	124	122	131	122	98	97	72	70	42	38	34	34	8	19	26
		100.0	58.0	46.1	45.4	48.7	45.4	36.4	36.1	26.8	26.0	15.6	14.1	12.6	12.6	3.0	7.1	9.7
	息子・娘やその配偶者との2世代世帯	213	100	106	85	104	99	65	54	46	35	29	18	13	11	3	25	15
		100.0	46.9	49.8	39.9	48.8	46.5	30.5	25.4	21.6	16.4	13.6	8.5	6.1	5.2	1.4	11.7	7.0
	親との2世代世帯	16	11	4	8	6	7	3	7	4	3	-	-	-	2	-	-	-
	100.0	68.8	25.0	50.0	37.5	43.8	18.8	43.8	25.0	18.8	-	-	-	12.5	-	-	-	
その他	129	52	53	51	53	51	45	35	29	25	19	12	15	12	6	13	20	
	100.0	40.3	41.1	39.5	41.1	39.5	34.9	27.1	22.5	19.4	14.7	9.3	11.6	9.3	4.7	10.1	15.5	
無回答	51	21	19	23	15	13	13	10	12	9	6	5	5	4	-	2	13	
	100.0	41.2	37.3	45.1	29.4	25.5	25.5	19.6	23.5	17.6	11.8	9.8	9.8	7.8	-	3.9	25.5	
問1 (6) 要介護度	要支援1	133	63	61	69	41	36	47	34	32	24	15	18	12	13	7	13	16
		100.0	47.4	45.9	51.9	30.8	27.1	35.3	25.6	24.1	18.0	11.3	13.5	9.0	9.8	5.3	9.8	12.0
	要支援2	150	81	69	68	57	44	49	50	37	28	23	17	16	14	4	11	17
		100.0	54.0	46.0	45.3	38.0	29.3	32.7	33.3	24.7	18.7	15.3	11.3	10.7	9.3	2.7	7.3	11.3
	要介護1	190	104	90	74	81	65	52	49	44	46	27	23	19	18	6	22	18
		100.0	54.7	47.4	38.9	42.6	34.2	27.4	25.8	23.2	24.2	14.2	12.1	10.0	9.5	3.2	11.6	9.5
	要介護2	148	82	71	72	64	63	46	46	35	26	17	14	15	10	4	11	12
		100.0	55.4	48.0	48.6	43.2	42.6	31.1	31.1	23.6	17.6	11.5	9.5	10.1	6.8	2.7	7.4	8.1
	要介護3	82	44	34	41	44	43	30	18	24	26	15	11	12	7	-	10	5
		100.0	53.7	41.5	50.0	53.7	52.4	36.6	22.0	29.3	31.7	18.3	13.4	14.6	8.5	-	12.2	6.1
要介護4	79	42	41	32	44	32	28	16	16	16	12	2	6	8	3	3	10	
	100.0	53.2	51.9	40.5	55.7	40.5	35.4	20.3	20.3	20.3	15.2	2.5	7.6	10.1	3.8	3.8	12.7	
要介護5	70	30	35	30	39	32	25	23	19	17	10	7	7	5	5	3	13	
	100.0	42.9	50.0	42.9	55.7	45.7	35.7	32.9	27.1	24.3	14.3	10.0	10.0	7.1	7.1	4.3	18.6	
無回答	90	32	21	30	22	14	23	17	10	16	9	6	4	5	2	11	20	
	100.0	35.6	23.3	33.3	24.4	15.6	25.6	18.9	11.1	17.8	10.0	6.7	4.4	5.6	2.2	12.2	22.2	

家族構成別でみると、いずれの世帯でも「認知症になった時の、見守りや生活の支援等」か「病気が等々で入院した後でも、安心して在宅に復帰できるよう、医療と福祉の連携」が多い。

要介護度別でみると、「認知症になった時の、見守りや生活の支援等」はどの介護度でも40%から50%の回答割合がある。また、「介護する家族の休息等のため、短期間施設に入所するサービス(ショートステイ)」や「自宅にいながら診療を受けられる医療体制」は要介護度が上がるほどに回答割合が多くなる傾向が見られ、特に「自宅にいながら診療を受けられる医療体制」は要介護3以上で50%を超える回答割合があり、要介護4・5では最も多くなっている。

4 医療について

問8 現在治療中、または、後遺症のある病気はありますか。(あてはまるものすべてに○)

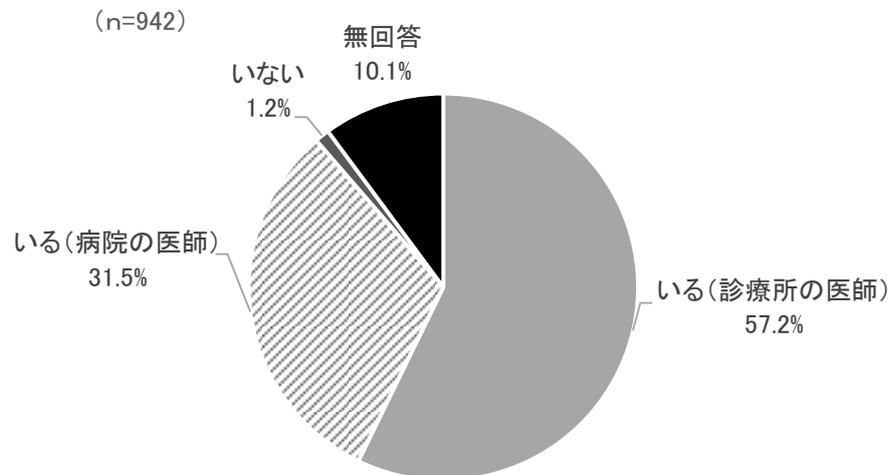


※上位順に並べています

現在治療中、または後遺症のある病気は、「高血圧」が最も多い。次いで、「筋骨格の病気」、「目の病気」となる。

一般高齢者調査の結果と比較すると、「筋骨格の病気(10.3%)」、「心臓病(10.8%)」、「認知症(0.6%)」、「脳卒中(1.9%)」の割合が高く、10%から20%の回答となる(かっこ内は一般高齢者調査の結果の数値)。

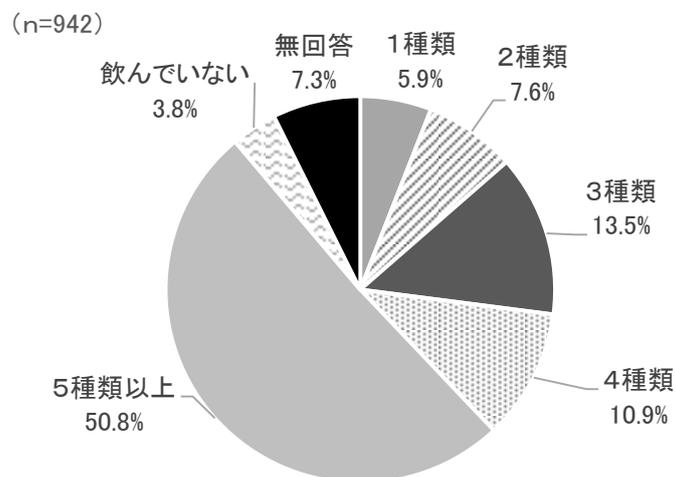
問9 あなたには、かかりつけの医師はいますか。(〇は1つ)



かかりつけの医師の有無は、「いる(診療所の医師)」が57.2%で最も多い。「いる(病院の医師)」の31.5%と合わせて『いる』の割合は88.7%となる。

一般高齢者調査の結果と比較すると、『いる』の割合が10%程度多い。

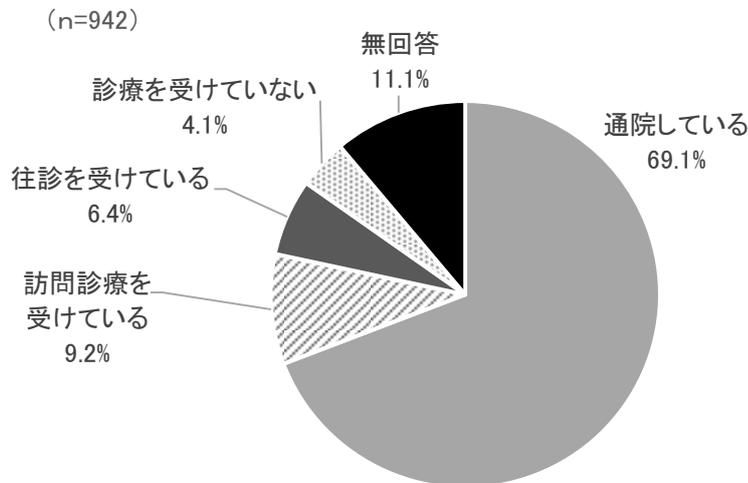
問10 現在、医師の処方した薬を何種類飲んでますか。(〇は1つ)



服薬している薬の種類は、「5種類以上」が50.8%で半数を占める回答がある。次いで、「3種類」が13.5%、「4種類」が10.9%となる。

一般高齢者調査の結果と比較すると、「飲んでいない」の割合は20%近く少なく、「5種類以上」が約30%多い。

問 11 現在、通院、訪問診療や往診による診療を受けていますか。(あてはまるものすべてに○)

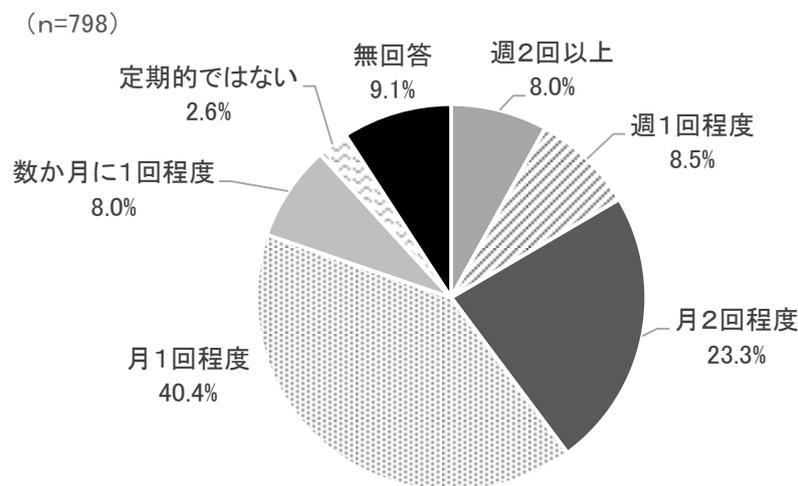


診療状況については、「通院している」が最も多く、次いで、「訪問診療を受けている」、「往診を受けている」となっている。

一般高齢者調査の結果と比較すると、「通院している」割合はほぼ同じであるが、「訪問診療を受けている」、「往診を受けている」割合が多い。

問 11 で「1 通院している」～「3 往診を受けている」と回答した方

問 11-1 どのくらいの頻度で通院、訪問診療や往診の診療を受けていますか。(○は1つ)



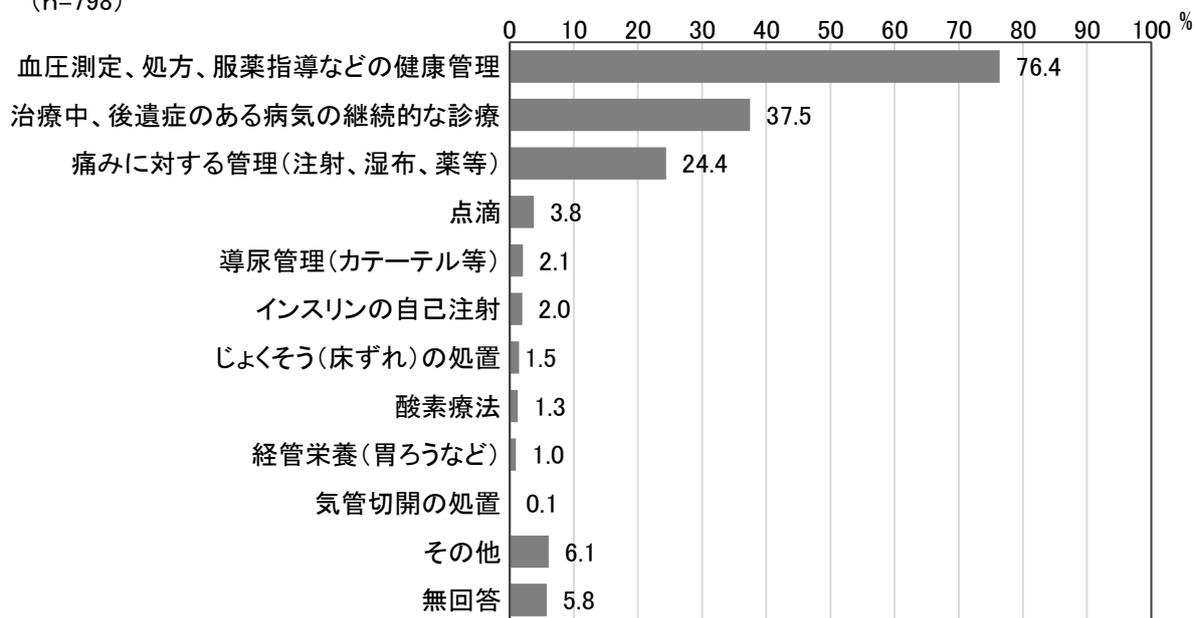
診療の頻度は、「月1回程度」が40.4%で最も多く、次いで、「月2回程度」が23.3%、「週1回程度」と「数か月に1回程度」が8.0%となる。

一般高齢者調査の結果と比較すると、「月1回程度」は約10%少なく、「週2回以上」、「週1回程度」、「月2回程度」の割合が多い。

問 11 で「1 通院している」～「3 往診を受けている」と回答した方

問 11-2 通院や訪問により、どのような診療を受けていますか。(あてはまるものすべてに○)

(n=798)

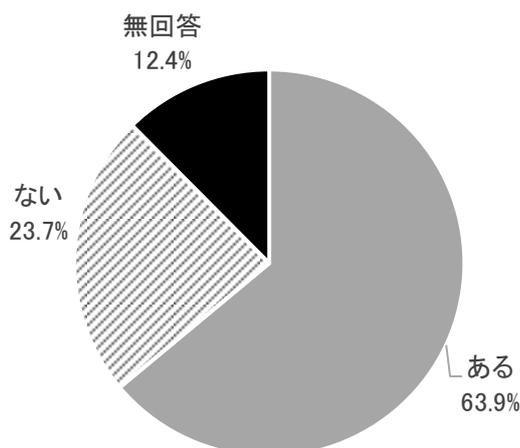


※上位順に並べています

診療内容は、「血圧測定、処方、服薬指導などの健康管理」が最も多い。次いで、「治療中、後遺症のある病気の継続的な診療」、「痛みに対する管理（注射、湿布、薬等）」となる。

問 12 あなたは、65 歳になってから、病気やケガで入院して、在宅に戻った経験はありますか。(○は1つ)

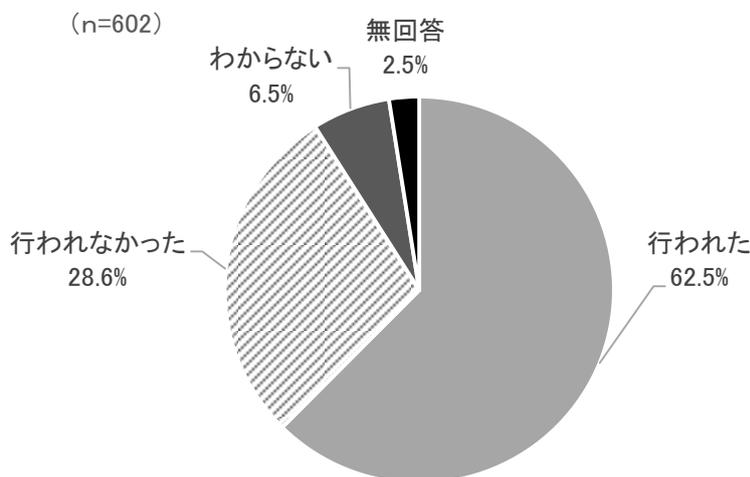
(n=942)



入院から在宅に戻った経験は、「ある」が 63.9%で多数を占め、「ない」は 23.7%となる。一般高齢者調査の結果と比較すると、「ある」の割合が約 40%多い。

問12で「1 ある」と回答した方

問 12-1 あなたが退院する際、かかりつけ医をはじめとする医療関係者や介護サービス関係者、ご家族が参加し、自宅で必要な医療や介護が受けられるようにする話し合いは行われましたか。(○は1つ)



退院する際の関係者間の話し合い実施状況は、「行われた」が62.5%で半数を超える回答割合となり、「行われなかった」は28.6%となる。

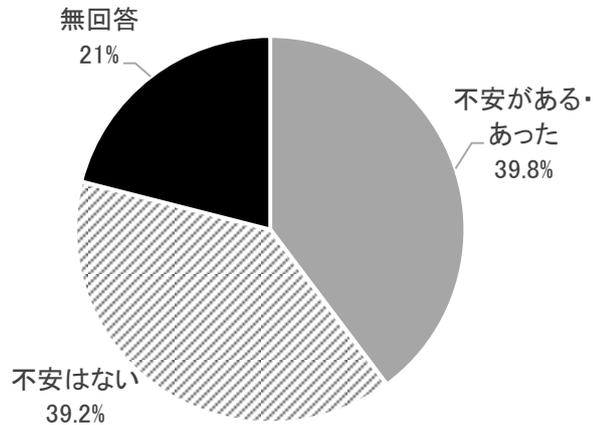
◇問8 治療が必要な病気、後遺症のある病気（関係者等による話し合いの実施有無別）

上段:件数 下段:%	問8 治療が必要な病気、後遺症のある病気																					
	合計	高血圧	筋骨格の病気（骨粗しょう症、関節症等）	目の病気	心臓病	認知症（アルツハイマー病等）	脳卒中（脳出血・脳梗塞等）	糖尿病	呼吸器の病気（肺炎や気管支炎等）	耳の病気	腎臓・前立腺の病気	高脂血症（脂質異常症）	胃腸・肝臓・胆のうの病気	外傷（転倒・骨折等）	がん（悪性新生物）	パーキンソン病	うつ病	血液・免疫の病気	その他	ない	無回答	
合計	602	281	172	159	141	90	108	88	86	58	66	65	72	61	52	28	17	19	65	17	14	
	100.0	46.7	28.6	26.4	23.4	15.0	17.9	14.6	14.3	9.6	11.0	10.8	12.0	10.1	8.6	4.7	2.8	3.2	10.8	2.8	2.3	
問12-1の実施有無別	行われた	376	170	114	97	77	80	63	60	34	38	37	43	44	31	23	9	13	38	6	5	
		100.0	45.2	30.3	25.8	20.5	13.6	21.3	16.8	16.0	9.0	10.1	9.8	11.4	11.7	8.2	6.1	2.4	3.5	10.1	1.6	1.3
	行われなかった	172	90	43	48	54	31	19	22	23	16	21	23	23	14	16	2	6	5	24	7	5
		100.0	52.3	25.0	27.9	31.4	18.0	11.0	12.8	13.4	9.3	12.2	13.4	13.4	8.1	9.3	1.2	3.5	2.9	14.0	4.1	2.9
わからない	39	16	13	12	6	8	6	2	1	6	6	4	4	3	4	2	2	1	1	2	2	
	100.0	41.0	33.3	30.8	15.4	20.5	15.4	5.1	2.6	15.4	15.4	10.3	10.3	7.7	10.3	5.1	5.1	2.6	2.6	5.1	5.1	
無回答	15	5	2	2	4	-	3	1	2	2	1	1	2	-	1	1	-	-	2	2	2	
	100.0	33.3	13.3	13.3	26.7	-	20.0	6.7	13.3	13.3	6.7	6.7	13.3	-	6.7	6.7	-	-	13.3	13.3	13.3	

関係者等による話し合いの実施有無別でみると、「脳卒中（脳出血・脳梗塞等）」において、「行われた」の割合が「行われなかった」より多くなっているが、そのほかの疾病では、実施の有無の差異はあまり見られない。

問 13 あなたは、入院から在宅生活に戻る際に不安はありましたか。65 歳以上になって入院されたことのない方は、入院から在宅に戻る際に不安だと思うことはありますか。
(○は1つ)

(n=942)



入院から在宅に戻る際の不安の有無は、「不安がある・あった」が 39.8%、「不安はない」が 39.2% でほぼ同じ割合の回答となる。

一般高齢者調査の結果と比較すると、「不安がある・あった」の割合が約 10%多い。

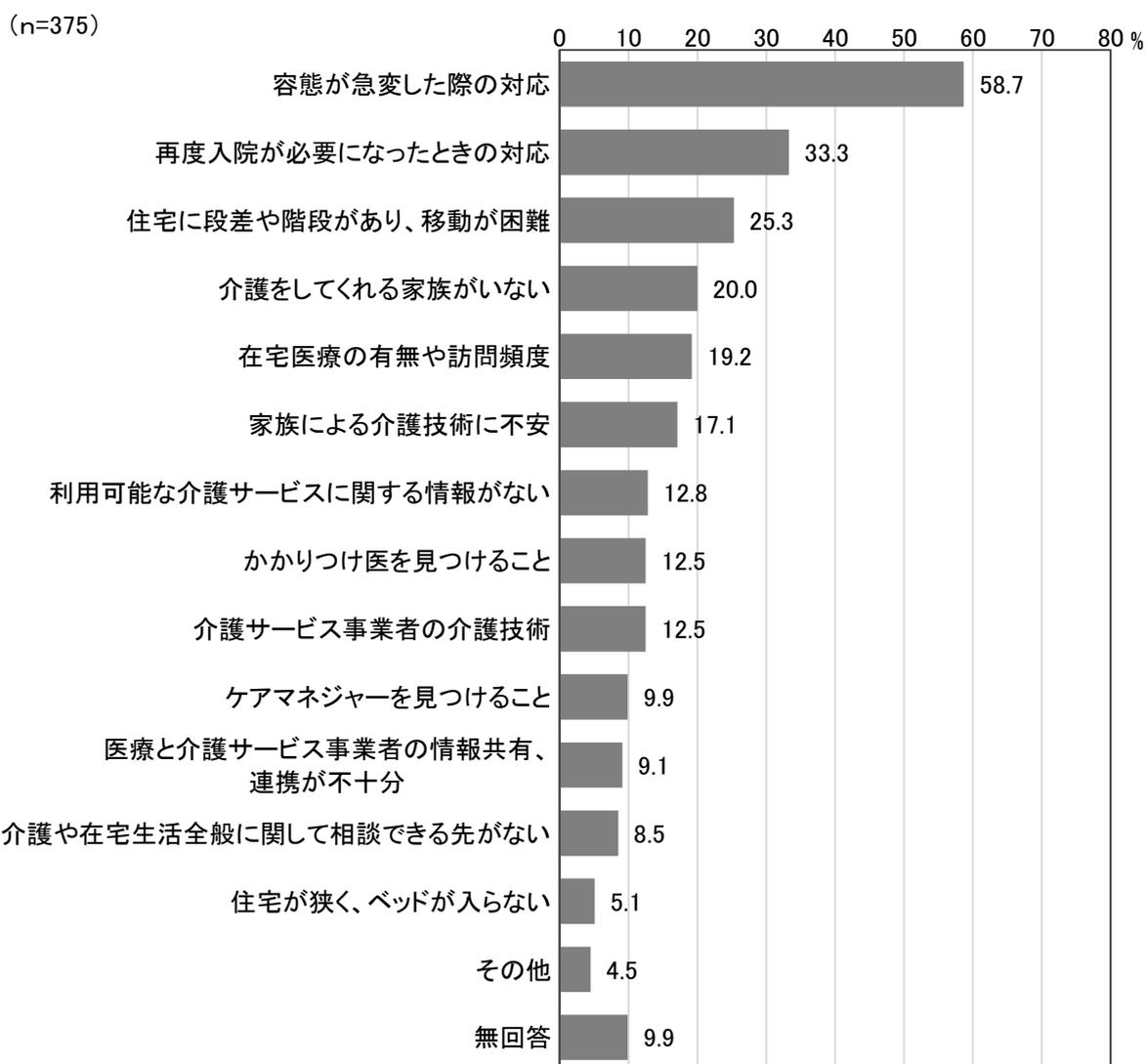
◇問 13 在宅に戻る際の不安の有無（関係者等による話し合いの開催有無別）

		問13 在宅に戻る際の不安の有無			
		合計	あ っ た が あ る ・	不 安 は な い	無 回 答
合計		602	266	269	67
		100.0	44.2	44.7	11.1
実等問 施に1 有よ2 無る 話し 合1 関係 係 の者	行われた	376	176	156	44
		100.0	46.8	41.5	11.7
	行われなかった	172	68	88	16
		100.0	39.5	51.2	9.3
	わからない	39	20	18	1
	100.0	51.3	46.2	2.6	
	無回答	15	2	7	6
		100.0	13.3	46.7	40.0

関係者等による話し合いの実施有無別でみると、「行われなかった」に比べ「行われた」で、「不安がある・あった」の回答割合がやや多く、「不安はない」の割合が少ない。

問 13 で「1 不安がある・あった」と回答した方

問 13-1 入院から在宅生活に戻る際に、どのようなことに不安を感じましたか。または不安を感じますか。(あてはまるものすべてに○)

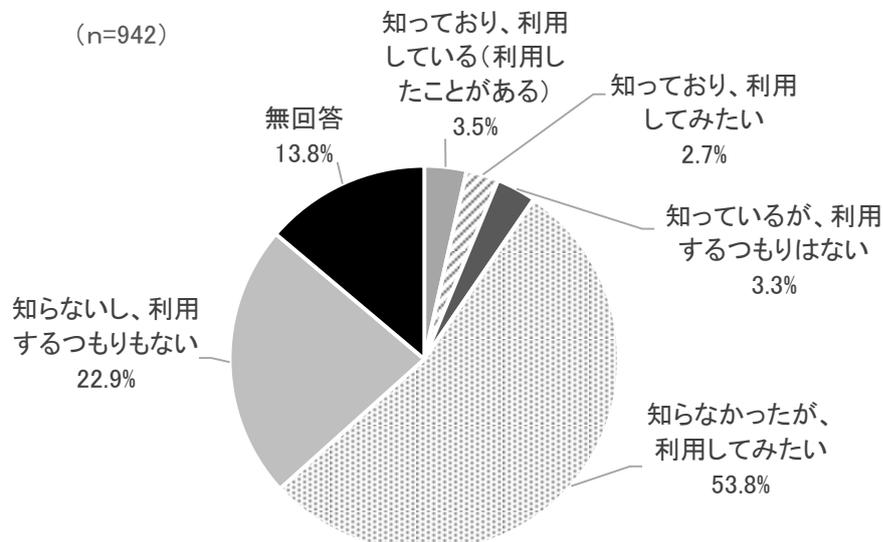


※上位順に並べています

入院から在宅に戻る際に不安なことでは、「容態が急変した際の対応」が最も多い。次いで、「再度入院が必要になったときの対応」、「住宅に段差や階段があり、移動が困難」となる。

一般高齢者調査の結果と比較すると、「容態が急変した際の対応」と「再入院が必要になったときの対応」がともに上位2つで同じとなる。また、「住宅に段差や階段があり、移動が困難」の回答が約10%多い。

問 14 武蔵野市では、脳卒中になった方が、病院を退院した後も安心して在宅医療を受けられるよう、「地域連携パス（診療計画）」を作成し、連携する医療機関や介護保険事業者間で情報共有を行っています。あなたは、「地域連携パス」をご存じでしたか。（○は1つ）



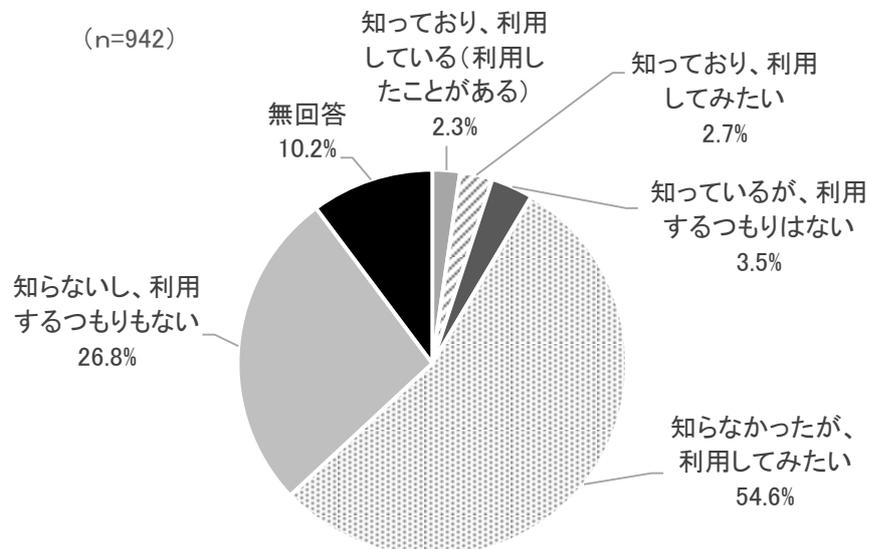
地域連携パスの周知・利用状況は、「知らなかったが、利用してみたい」が53.8%で多数を占める。一般高齢者調査の結果と比較すると、わずかであるが利用度や周知度が高い。

◇問 8 治療が必要な病気・後遺症のある病気（地域連携パス周知度別）

上段:件数 下段:%	問8 治療が必要な病気、後遺症のある病気																					
	合計	高血圧	筋骨格の病気(骨粗しょう症、関節症等)	目の病気	心臓病	認知症(アルツハイマー病等)	脳卒中(脳出血・脳梗塞等)	糖尿病	呼吸器の病気(肺炎や気管支炎等)	耳の病気	腎臓・前立腺の病気	症(高脂血症(脂質異常症)	病(胃腸・肝臓・胆のうの病気)	外傷(転倒・骨折等)	がん(悪性新生物)	パーキンソン病	うつ病	血液・免疫の病気	その他	ない	無回答	
合計	942 100.0	421 44.7	228 24.2	216 22.9	183 19.4	156 16.6	141 15.0	121 12.8	108 11.5	95 10.1	92 9.8	90 9.6	84 8.9	80 8.5	55 5.8	43 4.6	28 3.0	26 2.8	110 11.7	29 3.1	66 7.0	
問14	33 100.0	19 57.6	8 24.2	13 39.4	12 36.4	3 9.1	12 36.4	6 18.2	5 15.2	5 15.2	5 15.2	1 3.0	2 6.1	1 3.0	4 12.1	1 3.0	2 6.1	1 3.0	2 6.1	2 6.1	-	1 3.0
地域連携パス周知度	25 100.0	12 48.0	4 16.0	7 28.0	5 20.0	7 28.0	6 24.0	3 12.0	1 4.0	1 4.0	4 16.0	2 8.0	3 12.0	1 4.0	2 8.0	2 8.0	2 8.0	1 4.0	2 8.0	2 8.0	-	2 8.0
知らないし、利用するつもりはない	31 100.0	12 38.7	5 16.1	7 22.6	4 12.9	3 9.7	2 6.5	3 9.7	4 12.9	5 16.1	2 6.5	1 3.2	2 6.5	3 9.7	3 9.7	3 9.7	-	1 3.2	2 6.5	2 6.5	5 16.1	
知らなかったが、利用してみたい	507 100.0	240 47.3	144 28.4	112 22.1	103 20.3	92 18.1	73 14.4	72 14.2	63 12.4	49 9.7	52 10.3	66 13.0	52 10.3	50 9.9	25 4.9	27 5.3	15 3.0	14 2.8	64 12.6	13 2.6	29 5.7	
知らないし、利用するつもりもない	216 100.0	86 39.8	45 20.8	47 21.8	36 16.7	39 18.1	34 15.7	22 10.2	22 10.2	19 8.8	20 9.3	16 7.4	13 6.0	18 8.3	16 7.4	10 4.6	7 3.2	4 1.9	22 10.2	11 5.1	8 3.7	
無回答	130 100.0	48 36.9	22 16.9	30 23.1	23 17.7	12 9.2	14 10.8	15 11.5	13 10.0	16 12.3	9 6.9	4 3.1	12 9.2	7 5.4	5 3.8	-	2 1.5	5 3.8	18 13.8	3 2.3	21 16.2	

地域連携パスの周知度別でみると、「利用している」のうち、「脳卒中（脳出血・脳梗塞等）」は36.4%となる。

問 15 武蔵野市では、認知機能が低下しても、適切な医療と地域の支援や見守りを受けながら安心して生活できるよう、「もの忘れ相談シート」を作成し、関係する医療機関と相談機関で情報共有を行っています。あなたは、「もの忘れ相談シート」をご存じでしたか。(○は1つ)



もの忘れ相談シートの周知・利用状況は、「知らなかったが、利用してみたい」が54.6%で多数を占める。

一般高齢者調査の結果と比較すると、わずかであるが利用度や周知度が高い。

◇問 8 治療が必要な病気・後遺症のある病気 (もの忘れ相談シート周知度別)

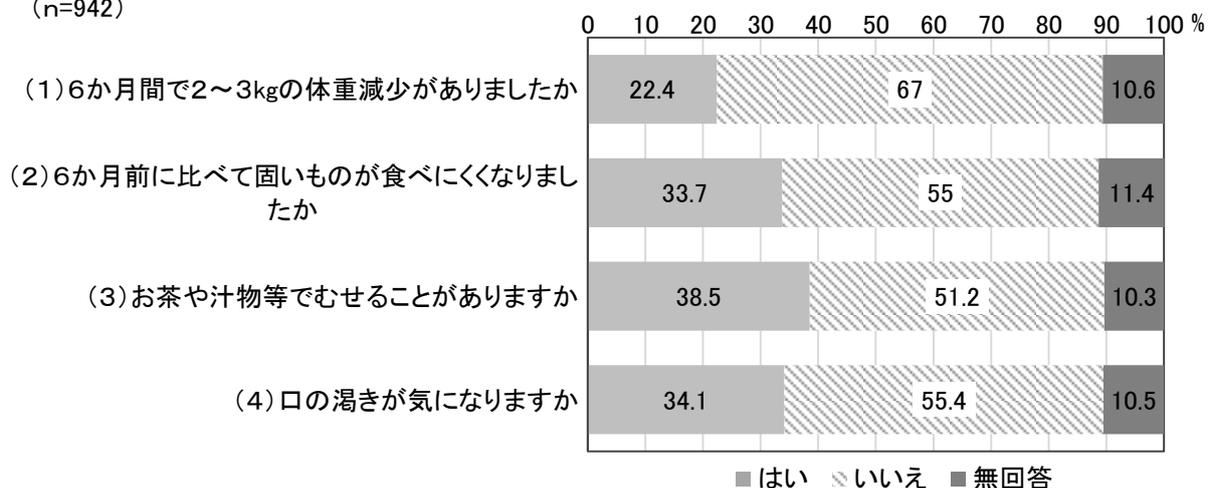
上段:件数 下段:%	問8 治療が必要な病気・後遺症のある病気																				
	合計	高血圧	筋骨格の病気・関節症等	目の病気	心臓病	認知症(アルツハイマー病等)	脳卒中(脳出血・脳梗塞等)	糖尿病	呼吸器の病気(肺炎や気管支炎等)	耳の病気	腎臓・前立腺の病気	症(高脂血症(脂質異常)	病(胃腸・肝臓・胆のうの病気)	外傷(転倒・骨折等)	がん(悪性新生物)	パーキンソン病	うつ病	血液・免疫の病気	その他	ない	無回答
合計	942	417	228	216	183	156	141	121	108	95	92	90	84	80	55	43	28	26	110	29	66
	100.0	44.3	24.2	22.9	19.4	16.6	15.0	12.8	11.5	10.1	9.8	9.6	8.9	8.5	5.8	4.6	3.0	2.8	11.7	3.1	7.0
問15 知 道 1 5 もの 忘れ 相談 シ ート 周	22	8	2	6	5	8	5	4	1	3	2	1	4	3	1	-	2	-	2	-	1
	100.0	36.4	9.1	27.3	22.7	36.4	22.7	18.2	4.5	13.6	9.1	4.5	18.2	13.6	4.5	-	9.1	-	9.1	-	4.5
	25	10	5	6	4	4	6	5	2	3	5	2	1	1	1	-	-	1	2	1	1
	100.0	40.0	20.0	24.0	16.0	16.0	24.0	20.0	8.0	12.0	20.0	8.0	4.0	4.0	4.0	-	-	4.0	8.0	4.0	4.0
	33	15	5	7	8	3	4	3	-	3	1	2	2	3	4	1	1	1	5	2	4
	100.0	45.5	15.2	21.2	24.2	9.1	12.1	9.1	-	9.1	3.0	6.1	6.1	9.1	12.1	3.0	3.0	3.0	15.2	6.1	12.1
	514	237	144	129	105	100	73	69	64	56	52	58	49	43	28	29	16	16	61	11	32
	100.0	46.1	28.0	25.1	20.4	19.5	14.2	13.4	12.5	10.9	10.1	11.3	9.5	8.4	5.4	5.6	3.1	3.1	11.9	2.1	6.2
	252	119	62	53	45	29	36	24	26	22	24	22	21	25	17	11	8	7	28	12	11
	100.0	47.2	24.6	21.0	17.9	11.5	14.3	9.5	10.3	8.7	9.5	8.7	8.3	9.9	6.7	4.4	3.2	2.8	11.1	4.8	4.4
	96	28	10	15	16	12	17	16	15	8	8	5	7	5	4	2	1	1	12	3	17
	100.0	29.2	10.4	15.6	16.7	12.5	17.7	16.7	15.6	8.3	8.3	5.2	7.3	5.2	4.2	2.1	1.0	1.0	12.5	3.1	17.7

もの忘れ相談シート周知度別で見ると、「利用している」のうち、「認知症(アルツハイマー病等)」は36.4%となっている。

5 栄養・口腔機能について

問 16 あなたは、次の症状について今の状況はいかがですか。（それぞれ○は1つ）

(n=942)



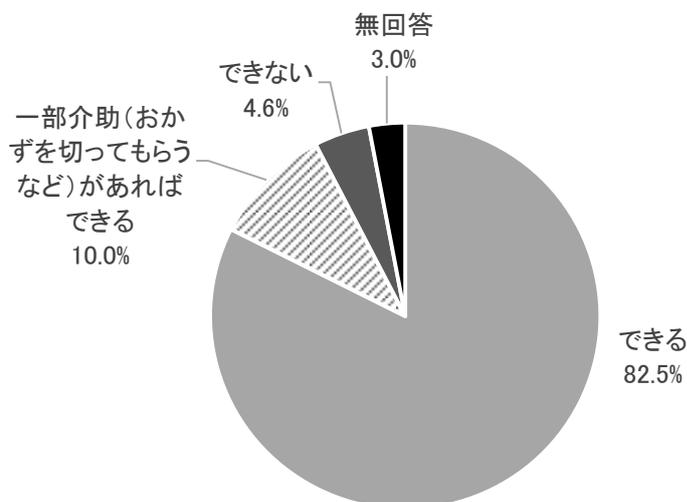
症状のある割合（「はい」の割合）は、「6か月前に比べて固いものが食べにくくなった」、「お茶や汁物等でむせることがある」、「口の渇きが気になる」がそれぞれ30%を超える回答があり、「6か月間で2～3kgの体重減少」の22.4%に比べて回答が多い。

一般高齢者調査の結果と比較すると、いずれの項目も「はい」の回答割合が2倍近く多い。

6 心身の状況について

問 17 あなたは、食事を自分で食べることはできますか。（○は1つ）

(n=942)



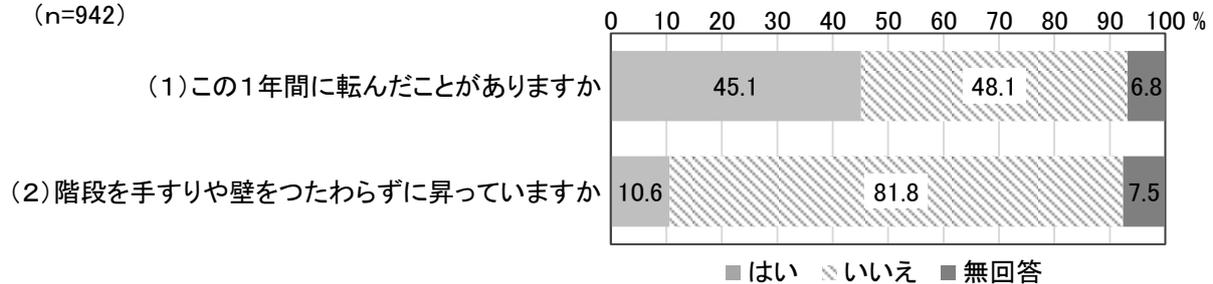
食事を自分で食べることについては、「できる」が82.5%で多数を占め、次いで、「一部介助があればできる」が10.0%、「できない」が4.6%となる。

一般高齢者調査の結果と比較すると、「一部介助があればできる」と「できない」の回答が多い。

問 18 あなたは、次の心身の状況について今の状況はいかがですか。（それぞれ○は1つ）

(1)、(2) の身体機能に関すること

(n=942)



「この1年間に転んだことがある」が45.1%で半数近い回答がある。また、階段を手すりや壁をつたわずに昇れない割合が80%を超えている。

一般高齢者調査の結果と比較すると、「この1年間に転んだことがある」の割合は約25%多い。また、階段を手すりや壁をつたわずに昇れない割合は、約40%多い。

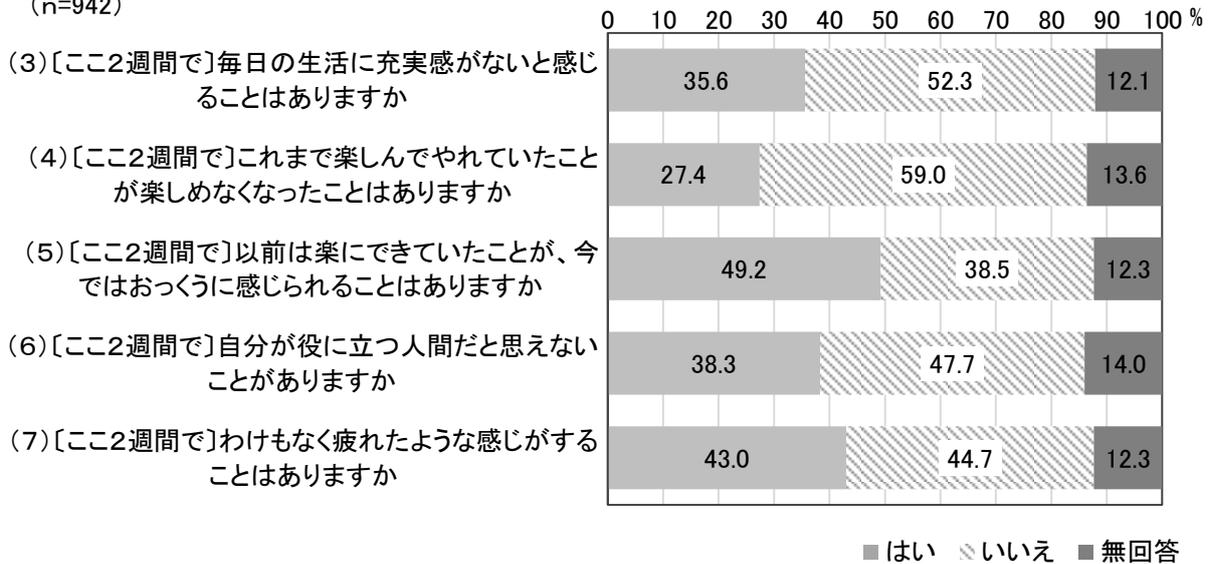
◇問 18 (1) 1年間の転倒有無（外出状況別）

上段:件数 下段:%	問18(1)1年間に転倒あり				
	合計	はい	いいえ	無回答	
合計	942	425	453	64	
	100	45.1	48.1	6.8	
外週問 出に1 し19 て回(1 い以上 る上)	はい	614	279	317	18
		100	45.4	51.6	2.9
	いいえ	269	130	125	14
	100	48.3	46.5	5.2	
無回答	59	16	11	32	
	100	27.1	18.6	54.2	

外出状況別でみると、週1回以上の外出の有無に関わらず「この1年間に転倒したことがある」の割合はいずれも40%以上となっており、認定高齢者については外出状況と転倒の有無に関連はないといえる。

(3) ～ (7) の心の健康に関すること

(n=942)



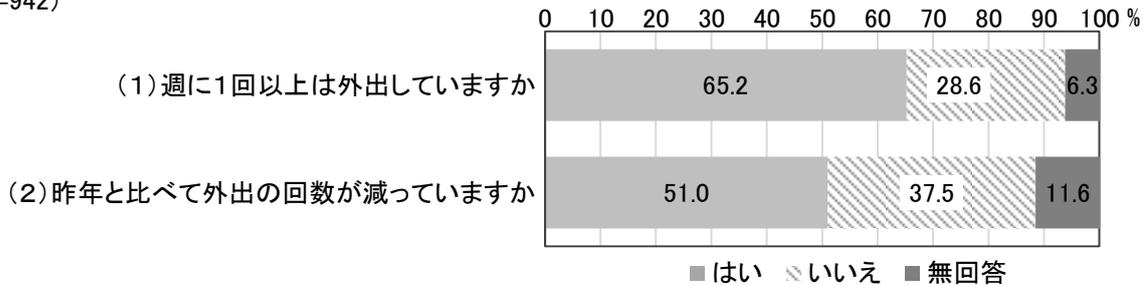
心の健康に関することでは、「以前は楽にできていたことが、今ではおっくうに感じられる」で「はい」の回答が49.2%で半数近い回答がある。また、「わけもなく疲れたような感じがする」も「はい」が40%を超える。

一般高齢者調査の結果と比較すると、いずれの項目も「はい」の回答割合が約2倍近く多い。

7 外出・社会参加について

問 19 あなたは、次の外出状況や社会参加について今の状況はいかがですか。（それぞれ〇は1つ）

(n=942)



外出状況については、週に1回以上外出する割合は65.2%となるが、昨年と比べて外出の回数が減っている割合は51.0%と、2人に1人の割合となる。

一般高齢者調査の結果と比較すると、週に1回以上外出する割合は約30%少なく、昨年と比べて外出の回数が減っている割合は約30%多い。

◇問 19 (1) 外出状況 (要介護度別)

	上段:件数 下段:%	問19(1) 週に1回以上外出している			
		合計	はい	いいえ	無回答
合計		942 100.0	614 65.2	269 28.6	59 6.3
問1 (6) 要介護度	要支援1	133 100.0	114 85.7	12 9.0	7 5.3
	要支援2	150 100.0	111 74.0	34 22.7	5 3.3
	要介護1	190 100.0	136 71.6	42 22.1	12 6.3
	要介護2	148 100.0	93 62.8	48 32.4	7 4.7
	要介護3	82 100.0	49 59.8	29 35.4	4 4.9
	要介護4	79 100.0	32 40.5	41 51.9	6 7.6
	要介護5	70 100.0	21 30.0	37 52.9	12 17.1
	無回答	90 100.0	58 64.4	26 28.9	6 6.7

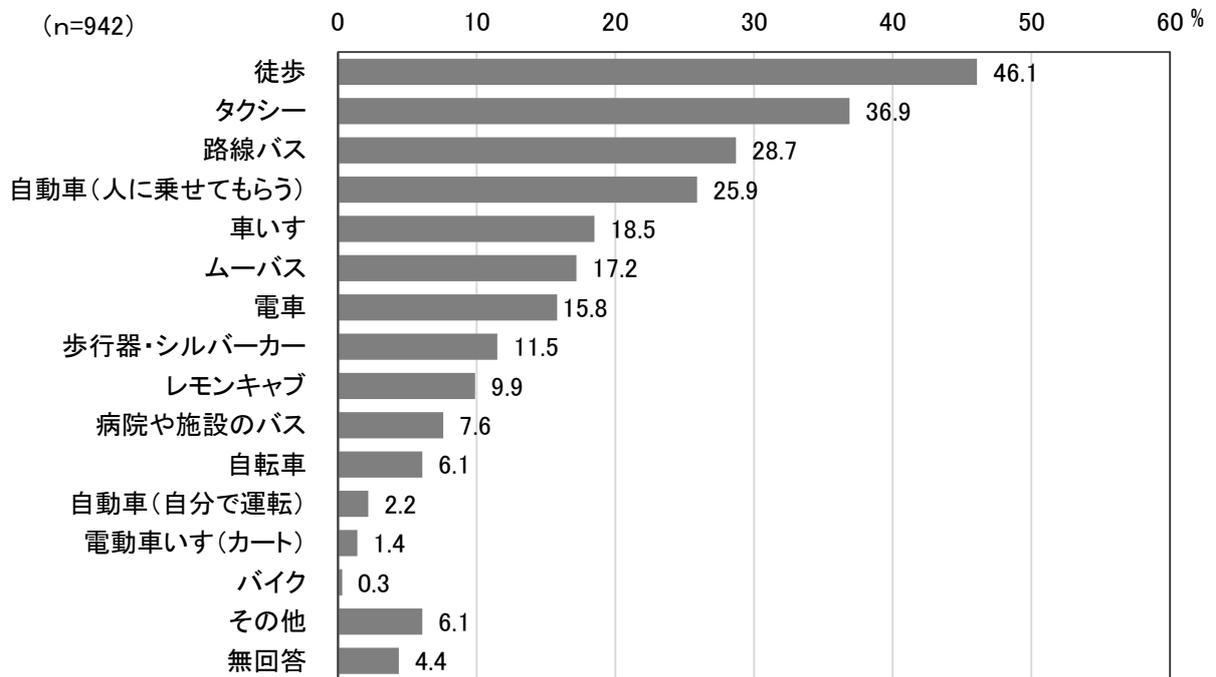
◇問 19 (2) 外出の減少傾向 (要介護度別)

	上段:件数 下段:%	問19(2) 外出回数が減っている			
		合計	はい	いいえ	無回答
合計		942 100.0	480 51.0	353 37.5	109 11.6
問1 (6) 要介護度	要支援1	133 100.0	69 51.9	48 36.1	16 12.0
	要支援2	150 100.0	85 56.7	50 33.3	15 10.0
	要介護1	190 100.0	93 48.9	82 43.2	15 7.9
	要介護2	148 100.0	81 54.7	55 37.2	12 8.1
	要介護3	82 100.0	37 45.1	38 46.3	7 8.5
	要介護4	79 100.0	38 48.1	27 34.2	14 17.7
	要介護5	70 100.0	31 44.3	21 30.0	18 25.7
	無回答	90 100.0	46 51.1	32 35.6	12 13.3

外出状況を要介護度別で見ると、週に1回以上外出している割合は要介護3までは「はい」が50%以上であるのに対し、要介護4以上では「いいえ」が50%以上となっている。

外出回数の減少傾向について要介護度別で見ると、多少の差はあるもののいずれの要介護度も「はい」は50%前後となる。

問 20 あなたが、日常の買い物や通院のために外出する際の移動手段は何ですか。(あてはまるものすべてに○)



外出する際の移動手段は、「徒歩」が最も多く、次いで、「タクシー」、「路線バス」、「自動車（人に乗せてもらう）」となる。

一般高齢者調査の結果と比較すると、「タクシー」の回答が約 20%多い。また、「レモンキャブ」が約 10%多い。

◇問 20 移動手段（要介護度別・外出回数の減少有無別）

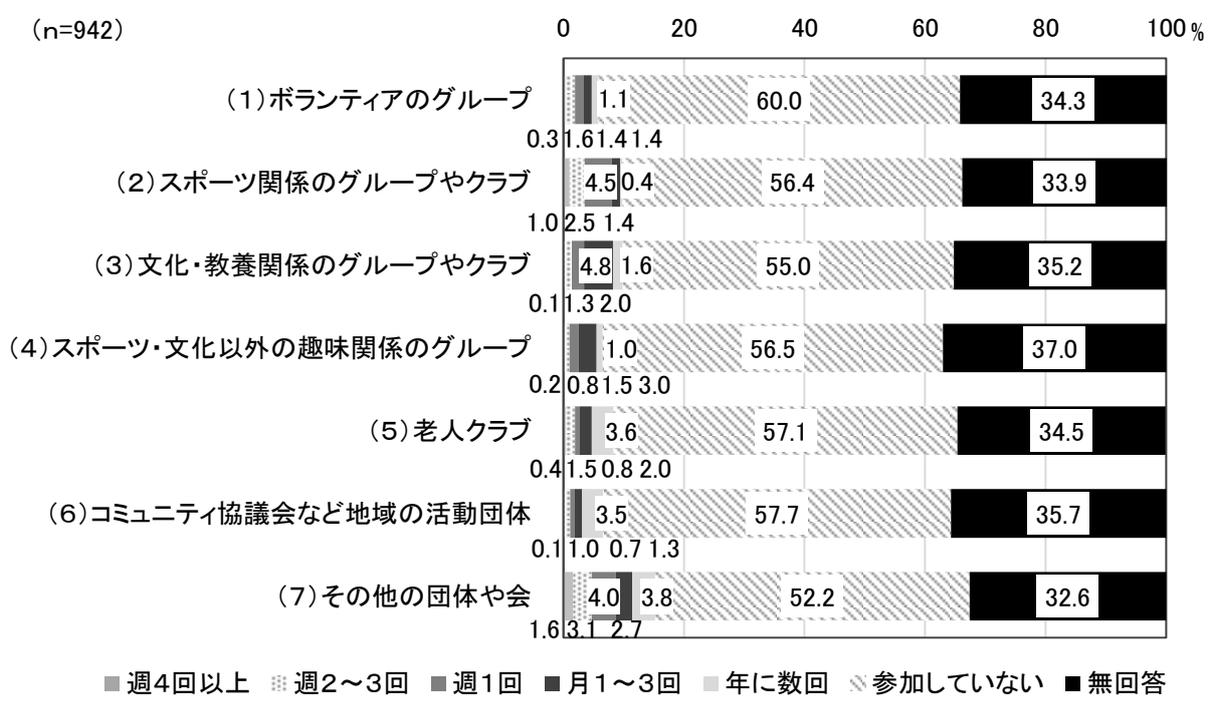
上段:件数 下段:%	問20 移動手段																		
	合計	徒歩	タクシー	路線バス	（人）に （らう） 乗せても	自動車	車いす	ムーバス	電車	歩 行 器 ・ シ ル バ ー カ ー	レ モ ン キ ャ ブ	ス 病 院 や 施 設 の バ	自 転 車	自 動 車 （ 自 分 で 運 転 ）	電 動 車 い す （ カ ー ト ）	バ イ ク	そ の 他	無 回 答	
合計	942 100	434 46.1	348 36.9	270 28.7	244 25.9	174 18.5	162 17.2	149 15.8	108 11.5	93 9.9	72 7.6	57 6.1	21 2.2	13 1.4	3 0.3	57 6.1	41 4.4		
問 1 (6) 要介護度	要支援1	133 100	87 65.4	45 33.8	64 48.1	18 13.5	2 1.5	34 25.6	40 30.1	8 6.0	6 4.5	3 2.3	13 9.8	5 3.8	1 0.8	- -	4 3.0	6 4.5	
	要支援2	150 100	93 62.0	63 42.0	56 37.3	27 18.0	8 5.3	43 28.7	30 20.0	27 18.0	15 10.0	5 3.3	9 6.0	4 2.7	1 0.7	1 0.7	7 4.7	2 1.3	
	要介護1	190 100	112 58.9	77 40.5	67 35.3	61 32.1	19 10.0	35 18.4	32 16.8	32 16.8	22 11.6	13 6.8	13 6.8	2 1.1	2 1.1	- -	8 4.2	3 1.6	
	要介護2	148 100	54 36.5	69 46.6	35 23.6	56 37.8	33 22.3	24 16.2	19 12.8	21 14.2	22 14.9	17 11.5	6 4.1	4 2.7	4 2.7	- -	5 3.4	3 2.0	
	要介護3	82 100	24 29.3	22 26.8	12 14.6	23 28.0	33 40.2	4 4.9	6 7.3	7 8.5	7 8.5	9 11.0	4 4.9	1 1.2	1 1.2	- -	5 6.1	4 4.9	
	要介護4	79 100	8 10.1	26 32.9	4 5.1	28 35.4	39 49.4	6 7.6	3 3.8	4 5.1	10 12.7	8 10.1	- -	- -	2 2.5	- -	7 8.9	7 8.9	
	要介護5	70 100	7 10.0	14 20.0	4 5.7	17 24.3	29 41.4	2 2.9	3 4.3	- -	4 5.7	11 15.7	2 2.9	- -	1 1.4	1 1.4	14 20.0	12 17.1	
	無回答	90 100	49 54.4	32 35.6	28 31.1	14 15.6	11 12.2	14 15.6	16 17.8	9 10.0	7 7.8	6 6.7	10 11.1	5 5.6	1 1.1	1 1.1	7 7.8	4 4.4	
	問 6 日常の困りごと	外出時の移動	390 100	146 37.4	175 44.9	91 23.3	120 30.8	106 27.2	71 18.2	48 12.3	50 12.8	58 14.9	38 9.7	19 4.9	8 2.1	7 1.8	- -	24 6.2	8 2.1
		日々の買い物	248 100	111 44.8	115 46.4	69 27.8	67 27.0	43 17.3	50 20.2	34 13.7	26 10.5	33 13.3	22 8.9	15 6.0	4 1.6	4 1.6	- -	15 6.0	9 3.6
日々の掃除・洗濯		248 100	115 46.4	111 44.8	77 31.0	60 24.2	35 14.1	60 24.2	50 20.2	27 10.9	26 10.5	17 6.9	12 4.8	5 2.0	4 1.6	1 0.4	22 8.9	10 4.0	
日々の料理		198 100	85 42.9	85 42.9	56 28.3	48 24.2	33 16.7	36 18.2	35 17.7	23 11.6	24 12.1	16 8.1	16 8.1	3 1.5	3 1.5	1 0.5	14 7.1	7 3.5	
庭の手入れ		194 100	95 49.0	88 45.4	55 28.4	48 24.7	31 16.0	49 25.3	41 21.1	18 9.3	20 10.3	12 6.2	13 6.7	9 4.6	3 1.5	- -	12 6.2	6 3.1	
テレビやラジオの音 声の聞き取り		149 100	63 42.3	51 34.2	36 24.2	44 29.5	34 22.8	24 16.1	19 12.8	24 16.1	20 13.4	21 14.1	8 5.4	3 2.0	2 1.3	- -	7 4.7	8 5.4	
日々のごみ出し		134 100	55 41.0	60 44.8	34 25.4	36 26.9	29 21.6	22 16.4	20 14.9	17 12.7	14 10.4	12 9.0	7 5.2	5 3.7	4 3.0	- -	11 8.2	5 3.7	
新聞や本の文字の 読み取り		120 100	47 39.2	46 38.3	32 26.7	38 31.7	30 25.0	19 15.8	18 15.0	17 14.2	9 7.5	17 14.2	6 5.0	5 4.2	5 4.2	1 0.8	4 3.3	7 5.8	
友人が近くにいない		119 100	54 45.4	53 44.5	28 23.5	28 23.5	23 19.3	22 18.5	15 12.6	13 10.9	17 14.3	11 9.2	9 7.6	2 1.7	2 1.7	- -	3 2.5	5 4.2	
医療機関が遠い		110 100	43 39.1	61 55.5	33 30.0	26 23.6	23 20.9	24 21.8	22 20.0	16 14.5	20 18.2	11 10.0	5 4.5	3 2.7	4 3.6	- -	5 4.5	4 3.6	
家族が近くにいない		96 100	55 57.3	41 42.7	33 34.4	14 14.6	10 10.4	20 20.8	20 20.8	12 12.5	10 10.4	9 9.4	8 8.3	- -	1 1.0	- -	1 1.0	5 5.2	
財産やお金の管理		65 100	27 41.5	12 18.5	15 23.1	15 23.1	18 27.7	13 23.1	13 20.0	6 9.2	7 10.8	10 15.4	1 1.5	6 9.2	4 6.2	- -	4 6.2	4 6.2	
特に困っていない		231 100	127 55.0	84 36.4	84 36.4	62 26.8	43 18.6	40 17.3	46 19.9	27 11.7	24 10.4	15 6.5	18 7.8	5 2.2	2 0.9	1 0.4	7 3.0	4 1.7	
その他		66 100	20 30.3	22 33.3	13 19.7	14 21.2	18 27.3	10 15.2	10 15.2	8 12.1	5 7.6	10 15.2	2 3.0	2 3.0	2 3.0	- -	12 18.2	5 7.6	
無回答		85 100	32 37.6	23 27.1	16 18.8	18 21.2	10 11.8	6 7.1	8 9.4	9 10.6	4 4.7	3 3.5	6 7.1	4 4.7	1 1.2	- -	5 5.9	15 17.6	
い 出 問 回 1 数 9 が 減 つ て 外	はい	480 100	221 46.0	204 42.5	140 29.2	138 28.8	91 19.0	83 17.3	74 15.4	62 12.9	59 12.3	40 8.3	28 5.8	11 2.3	5 1.0	1 0.2	27 5.6	6 1.3	
	いいえ	353 100	184 52.1	119 33.7	117 33.1	90 25.5	67 19.0	64 18.1	70 19.8	38 10.8	29 8.2	28 7.9	24 6.8	7 2.0	6 1.7	2 0.6	25 7.1	3 0.8	
	無回答	109 100	29 26.6	25 22.9	13 11.9	16 14.7	16 14.7	15 13.8	5 4.6	8 7.3	5 4.6	4 3.7	5 4.6	3 2.8	2 1.8	- -	5 4.6	32 29.4	

要介護度別にみると、要支援1から要介護1では「徒歩」、要介護2では「タクシー」、要介護3以上では「車いす」がそれぞれ最も多くなっている。また、要支援2から要介護2において、「タクシー」が40%以上の回答がある。

日常の困りごとでみると、「外出時の移動」において移動手段は、「車いす」が27.2%、「タクシー」が44.9%で全体に比べて多い割合となっている。「医療機関が遠い」においては、「タクシー」が55.5%と多いほか、「レモンキャブ」が18.2%と全体に比べて多い。

外出回数の増減有無別にみると、いずれも「徒歩」が最も多くなっている。しかし、「はい（外出の回数が減っている）」の回答のうち「タクシー」利用が40%を超え、「いいえ（外出の回数が減っていない）」の回答より10%程度割合が多い。

問 21 あなたは、次のような会・グループ等にどのくらいの頻度で参加していますか。(それぞれ○は1つ)

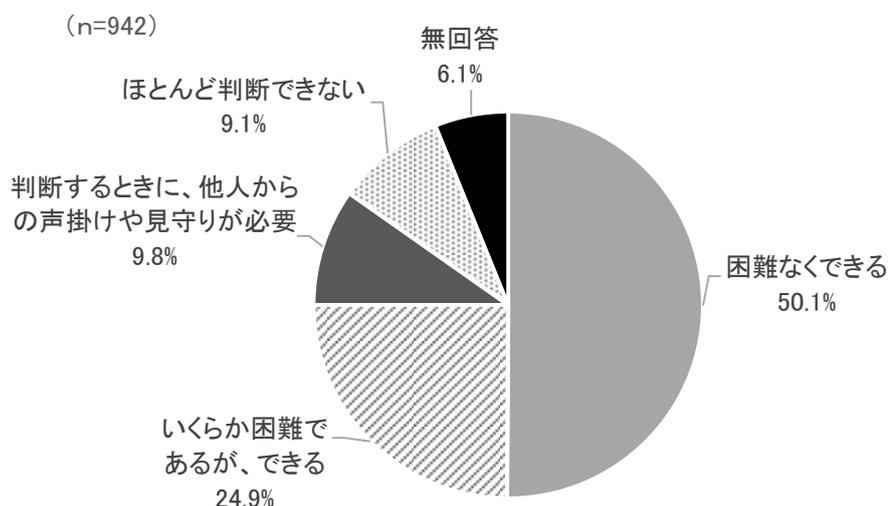


「週4回以上」から「年に数回」を合わせた『参加している』割合が多いのは、「その他の団体や会」の15.2%で、それ以外の活動については10%未満となる。

一般高齢者調査の結果と比較すると、いずれも参加割合は少ない。

8 もの忘れについて

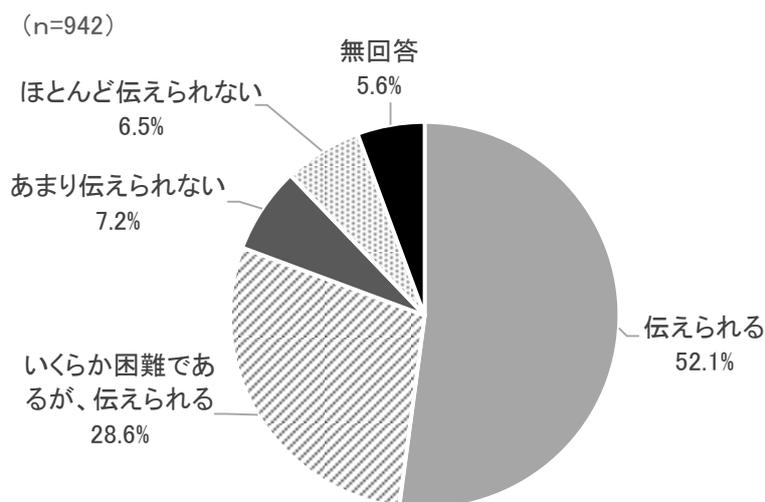
問 22 あなたは、その日の活動（食事をする、衣類を選ぶなど）を自分で判断できますか。（○は1つ）



その日の活動を自分で判断できるかについて、「難なくできる」が50.1%で半数を占める回答となる。次いで、「いくらか困難であるが、できる」が24.9%、「判断するときに、他人からの声掛けや見守りが必要」が9.8%、「ほとんど判断できない」が9.1%となる。

一般高齢者調査の結果と比較すると、「難なくできる」が約40%少ない。

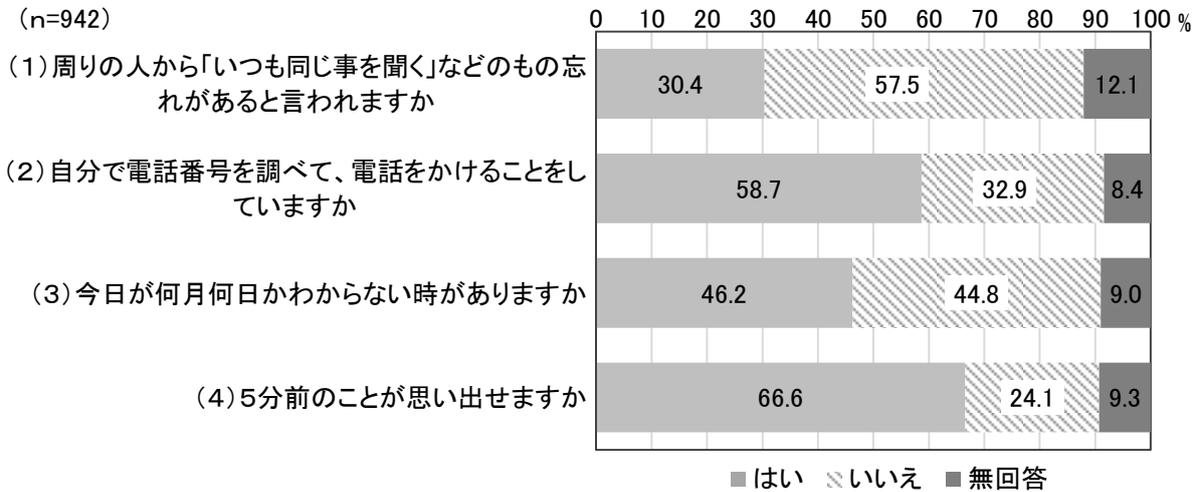
問 23 あなたは、人に自分の考えをうまく伝えられますか。（○は1つ）



人に自分の考えをうまく伝えられるかについて、「伝えられる」が52.1%で半数を占める回答となる。次いで、「いくらか困難であるが、伝えられる」が28.6%、「あまり伝えられない」が7.2%、「ほとんど伝えられない」が6.5%となる。

一般高齢者調査の結果と比較すると、「伝えられる」が約30%少ない。

問 24 あなたは、次の症状や行動について当てはまるものはありますか。(それぞれ○は1つ)

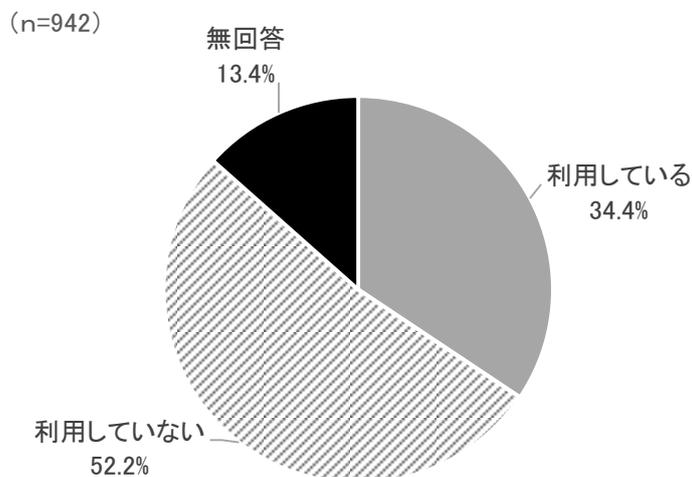


もの忘れの疑いのある項目（(1)と(3)では「はい」、(2)と(4)では「いいえ」）の割合は、(3)の「今日が何月何日かわからない時がある」は46.2%で半数近い回答となり、ほかの項目より回答が多い。

一般高齢者調査の結果と比較すると、いずれの項目も「もの忘れの疑いがある項目」にあてはまる回答が20～30%ほど多い。

9 介護について

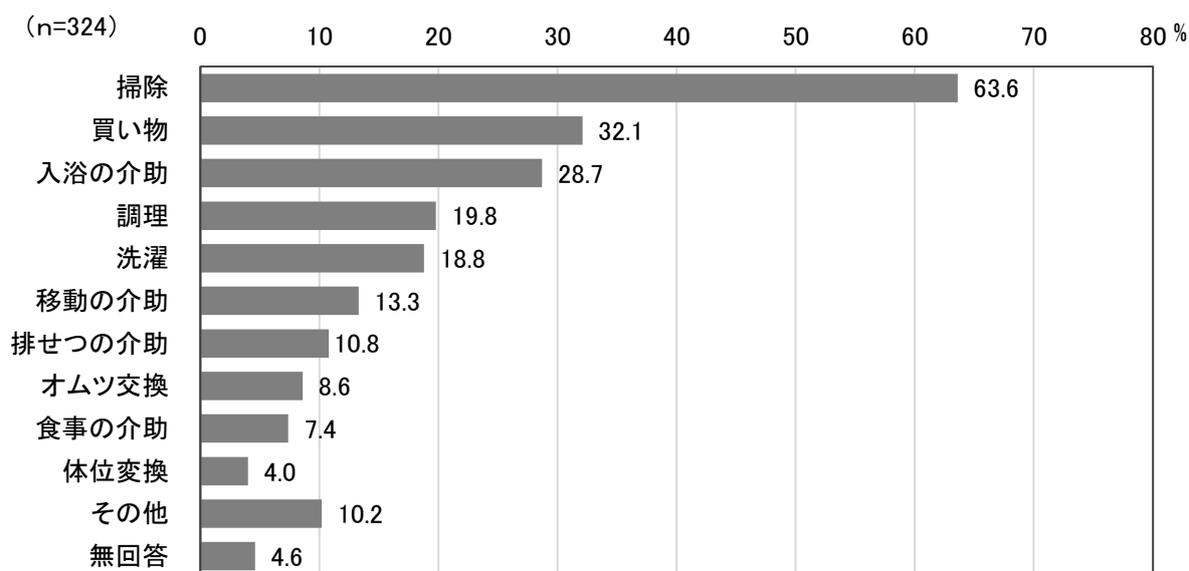
問 25 あなたは、「訪問介護（ホームヘルプ）」を利用していますか。（○は1つ）



訪問介護の利用状況は、「利用していない」が 52.2%で半数を占める一方、「利用している」が 34.4%となる。

問 25 で「1 利用している」と回答した方

問 25-1 訪問介護（ホームヘルプ）で、あなたがよく受けているサービスは何ですか。（あてはまるものすべてに○）



訪問介護でよく受けるサービスは、「掃除」が最も多く、次いで、「買い物」「入浴の介助」となる。また、「洗濯」と「調理」で 20%近い回答がある。

◇問 25-1 訪問介護で受けているサービス（家族構成別・介護度別・日常の困りごと別）

	問25-1 訪問介護で受けているサービス													
	上段:件数 下段:%	合計	掃除	買い物	入浴の 介助	調理	洗濯	移動の 介助	排せつ の介 助	オムツ 交換	食事の 介助	体位 変換	その他	無 回答
合計		324	206	104	93	64	61	43	35	28	24	13	33	15
		100.0	63.6	32.1	28.7	19.8	18.8	13.3	10.8	8.6	7.4	4.0	10.2	4.6
問1 (4) 家族構成	ひとり暮らし	147	127	69	29	36	38	15	3	2	10	2	7	5
		100.0	86.4	46.9	19.7	24.5	25.9	10.2	2.0	1.4	6.8	1.4	4.8	3.4
	夫婦2人暮らし	78	37	18	22	14	12	10	13	9	3	5	11	6
		100.0	47.4	23.1	28.2	17.9	15.4	12.8	16.7	11.5	3.8	6.4	14.1	7.7
	息子・娘やその配偶者との 2世代世帯	52	17	4	20	5	5	9	11	11	7	2	8	1
		100.0	32.7	7.7	38.5	9.6	9.6	17.3	21.2	21.2	13.5	3.8	15.4	1.9
	親との2世代世帯	5	-	1	3	1	1	-	1	1	1	1	-	2
	100.0	-	20.0	60.0	20.0	20.0	-	20.0	20.0	20.0	20.0	-	40.0	
その他	26	12	9	14	5	2	6	5	3	2	2	4	1	
	100.0	46.2	34.6	53.8	19.2	7.7	23.1	19.2	11.5	7.7	7.7	15.4	3.8	
無回答	16	13	3	5	3	3	3	2	2	1	1	3	-	
	100.0	81.3	18.8	31.3	18.8	18.8	18.8	12.5	12.5	6.3	6.3	18.8	-	
問1 (6) 要介護度	要支援1	30	28	7	3	3	5	-	-	-	1	-	1	1
		100	93.3	23.3	10.0	10.0	16.7	-	-	-	3.3	-	3.3	3.3
	要支援2	49	37	14	4	7	4	1	-	-	-	-	5	3
		100	75.5	28.6	8.2	14.3	8.2	2.0	-	-	-	-	10.2	6.1
	要介護1	68	56	27	12	15	16	6	2	1	3	-	4	2
		100	82.4	39.7	17.6	22.1	23.5	8.8	2.9	1.5	4.4	-	5.9	2.9
	要介護2	59	34	23	26	10	11	6	1	1	2	-	8	1
		100	57.6	39.0	44.1	16.9	18.6	10.2	1.7	1.7	3.4	-	13.6	1.7
	要介護3	26	11	7	10	9	7	3	2	1	1	-	5	1
		100	42.3	26.9	38.5	34.6	26.9	11.5	7.7	3.8	3.8	-	19.2	3.8
要介護4	34	13	10	15	12	12	18	13	9	9	2	7	1	
	100	38.2	29.4	44.1	35.3	35.3	52.9	38.2	26.5	26.5	5.9	20.6	2.9	
要介護5	25	5	4	13	3	3	7	14	16	5	9	1	3	
	100	20.0	16.0	52.0	12.0	12.0	28.0	56.0	64.0	20.0	36.0	4.0	12.0	
無回答	33	22	12	10	5	3	2	3	-	3	2	2	3	
	100	66.7	36.4	30.3	15.2	9.1	6.1	9.1	-	9.1	6.1	6.1	9.1	
問6 日常の困りごと	外出時の移動	149	88	53	50	33	35	31	21	16	12	5	13	5
		100.0	59.1	35.6	33.6	22.1	23.5	20.8	14.1	10.7	8.1	3.4	8.7	3.4
	日々の買い物	103	77	41	29	25	27	16	7	5	8	4	6	3
		100.0	74.8	39.8	28.2	24.3	26.2	15.5	6.8	4.9	7.8	3.9	5.8	2.9
	日々の掃除・洗濯	102	84	34	27	25	30	12	6	4	8	3	7	1
		100.0	82.4	33.3	26.5	24.5	29.4	11.8	5.9	3.9	7.8	2.9	6.9	1.0
	日々の料理	83	64	29	21	23	21	11	5	4	7	3	5	2
		100.0	77.1	34.9	25.3	27.7	25.3	13.3	6.0	4.8	8.4	3.6	6.0	2.4
	庭の手入れ	71	54	21	13	18	14	8	6	4	2	2	6	2
		100.0	76.1	29.6	18.3	25.4	19.7	11.3	8.5	5.6	2.8	2.8	8.5	2.8
	テレビやラジオの音声の聞き取り	57	36	14	23	12	13	16	8	8	7	6	4	2
		100.0	63.2	24.6	40.4	21.1	22.8	28.1	14.0	14.0	12.3	10.5	7.0	3.5
	日々のごみ出し	55	42	22	17	18	21	11	6	3	5	3	5	1
		100.0	76.4	40.0	30.9	32.7	38.2	20.0	10.9	5.5	9.1	5.5	9.1	1.8
	新聞や本の文字の読み取り	45	28	14	16	11	12	11	6	2	2	2	4	1
		100.0	62.2	31.1	35.6	24.4	26.7	24.4	13.3	4.4	4.4	4.4	8.9	2.2
	友人が近くにいない	43	29	11	12	12	7	7	5	2	4	2	3	3
		100.0	67.4	25.6	27.9	27.9	16.3	16.3	11.6	4.7	9.3	4.7	7.0	7.0
	医療機関が遠い	51	37	14	11	9	11	6	3	2	4	2	4	2
		100.0	72.5	27.5	21.6	17.6	21.6	11.8	5.9	3.9	7.8	3.9	7.8	3.9
家族が近くにいない	49	38	25	8	15	9	9	5	3	5	2	3	1	
	100.0	77.6	51.0	16.3	30.6	18.4	18.4	10.2	6.1	10.2	4.1	6.1	2.0	
財産やお金の管理	21	12	6	11	7	5	5	7	3	3	3	2	-	
	100.0	57.1	28.6	52.4	33.3	23.8	23.8	33.3	14.3	14.3	14.3	9.5	-	
特に困っていない	57	35	16	14	12	4	2	3	2	3	-	8	4	
	100.0	61.4	28.1	24.6	21.1	7.0	3.5	5.3	3.5	5.3	-	14.0	7.0	
その他	29	19	11	9	7	5	5	4	3	3	1	4	1	
	100.0	65.5	37.9	31.0	24.1	17.2	17.2	13.8	10.3	10.3	3.4	13.8	3.4	
無回答	21	15	9	8	4	6	2	2	1	1	1	1	1	
	100.0	71.4	42.9	38.1	19.0	28.6	9.5	9.5	4.8	4.8	4.8	4.8	4.8	

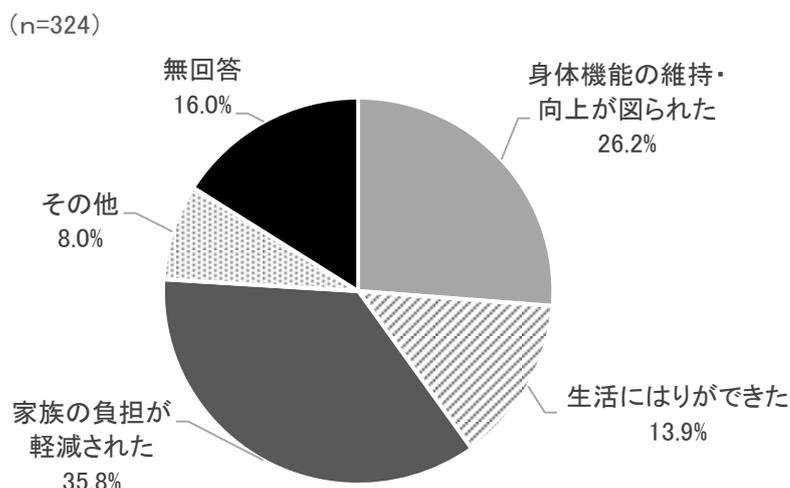
訪問介護で受けているサービスを家族構成別でみると、「ひとり暮らし」では「掃除」の利用が86.4%で最も多い。また、「買い物」も46.9%で半数近い割合となる。「入浴の介助」、「移動の介助」、「排せつの介助」、「オムツ交換」や「食事の介助」といった身体介助関連は、同居家族のいる家族構成で回答割合が多い傾向が見られる。

要介護度別にみると、「掃除」は要支援1から要介護3までの利用が最も多く、要介護1以下の利用割合は80%を超える。要介護4では「移動の介助」、「入浴の介助」また要介護5では「オムツ交換」、「排せつの介助」、「入浴の介助」の回答割合が多く、約半数の割合となる。

日常の困りごと別でみると、「日々の掃除・洗濯」において82.4%は訪問介護の「掃除」の提供を受けているが、「特に困っていない」の61.4%も「掃除」の提供を受けている。「日々の買い物」において訪問介護の「買い物」の提供を受けているのは39.8%、「日々の料理」において訪問介護の「調理」の提供を受けているのは27.7%となる。

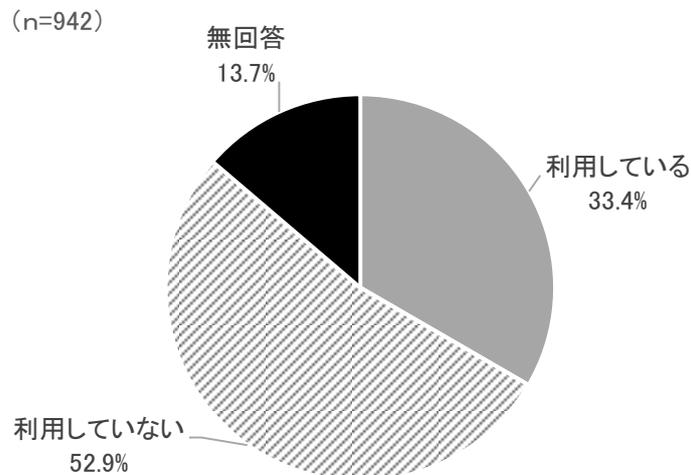
問25で「1 利用している」と回答した方

問 25-2 訪問介護（ホームヘルプ）を利用することで、生活や心身の状況にどのような成果がありましたか。（もっともあてはまるもの1つに○）



訪問介護を利用した成果は、「家族の負担が軽減された」が35.8%で最も多く、次いで、「身体機能の維持・向上が図られた」が26.2%、「生活にはりができた」が13.9%となる。

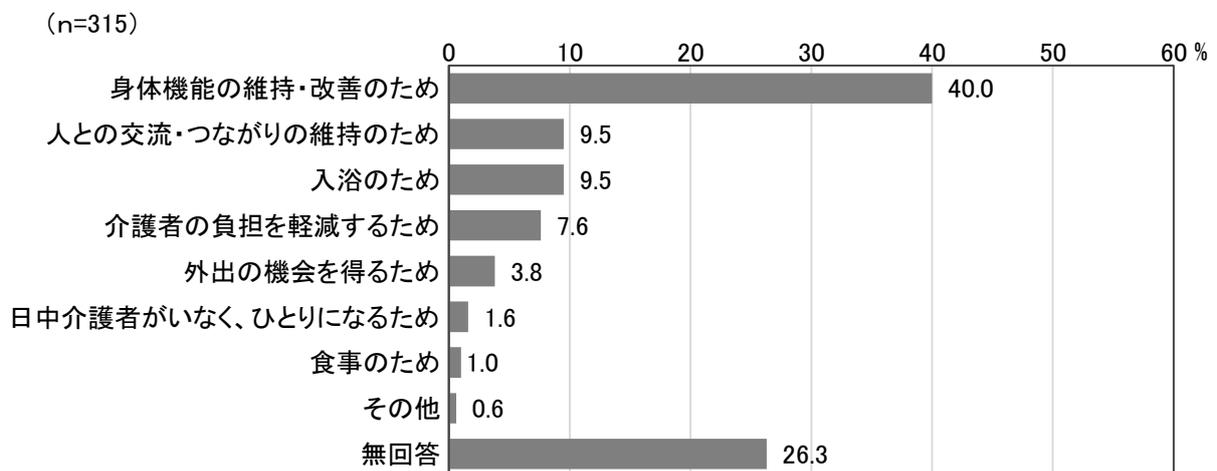
問 26 あなたは、「通所介護（デイサービス）」を利用していますか。（○は1つ）



通所介護の利用状況は、「利用していない」が 52.9%で半数を占める一方、「利用している」が 33.4%となる。

問 26 で「1 利用している」と回答した方

問 26-1 あなたが通所介護（デイサービス）を利用している一番の目的は何ですか。（もっともあてはまるもの1つに○）



※上位順に並べています

通所介護を利用している一番の目的は、「身体機能の維持・改善のため」が最も多く、次いで、「人との交流・つながりの維持のため」、「入浴のため」となる。

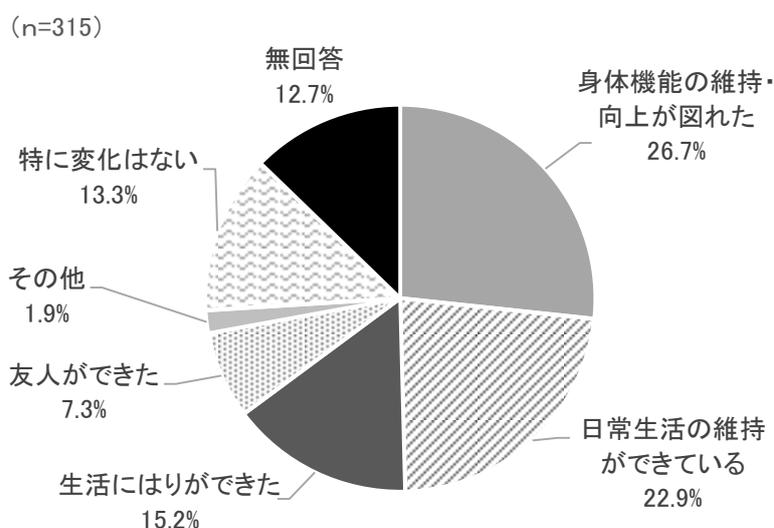
◇問 26- 1 通所介護の利用目的（要介護度別）

上段：件数 下段：%		問26-1 通所介護の利用目的									
		合計	改善身体機能のため	が人との交流のため	入浴のため	介護者の負担を軽減するため	外出の機会を得るため	多く、日中介護者がいないため	食事のため	その他	無回答
合計		315	126	30	30	24	12	5	3	2	83
		100	40.0	9.5	9.5	7.6	3.8	1.6	1.0	0.6	26.3
問1 (6) 要介護度	要支援1	34	17	5	1	-	1	-	1	2	7
		100	50.0	14.7	2.9	-	2.9	-	2.9	5.9	20.6
	要支援2	31	17	1	2	1	1	1	-	-	8
		100	54.8	3.2	6.5	3.2	3.2	3.2	-	-	25.8
	要介護1	72	32	9	6	3	2	1	1	-	18
		100	44.4	12.5	8.3	4.2	2.8	1.4	1.4	-	25.0
	要介護2	68	29	4	6	5	3	-	1	-	20
		100	42.6	5.9	8.8	7.4	4.4	-	1.5	-	29.4
	要介護3	37	11	6	3	4	2	1	-	-	10
		100	29.7	16.2	8.1	10.8	5.4	2.7	-	-	27.0
要介護4	30	3	2	6	7	-	2	-	-	10	
	100	10.0	6.7	20.0	23.3	-	6.7	-	-	33.3	
要介護5	21	4	1	5	3	2	-	-	-	6	
	100	19.0	4.8	23.8	14.3	9.5	-	-	-	28.6	
無回答	22	13	2	1	1	1	-	-	-	4	
	100	59.1	9.1	4.5	4.5	4.5	-	-	-	18.2	

要介護度別にみると、要介護1から要介護3までの利用目的は「身体機能の維持・改善」が最も多く、要介護2以下で40%を超える。要介護4以上では「介護者の負担を軽減するため」「入浴のため」の回答割合が多い。

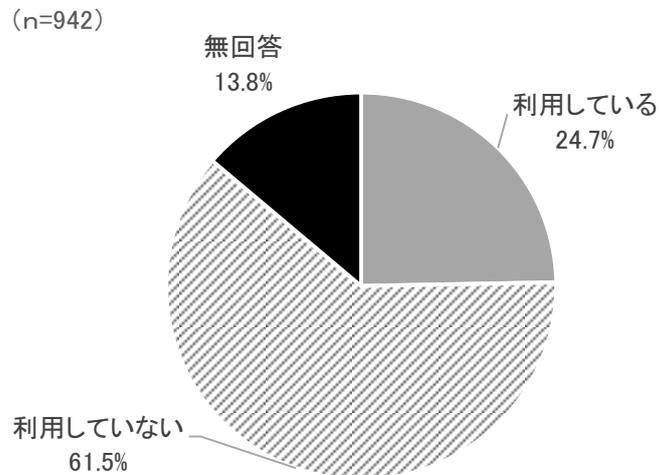
問 26 で「1 利用している」と回答した方

問 26-2 通所介護（デイサービス）を利用することで、あなたの心身の状況に変化はありましたか。（もっともあてはまるもの1つに○）



通所介護を利用したことによる心身の変化は、「身体機能の維持・向上が図れた」が26.7%で最も多く、次いで、「日常生活の維持ができています」が22.9%、「生活にはりができた」が15.2%となる。

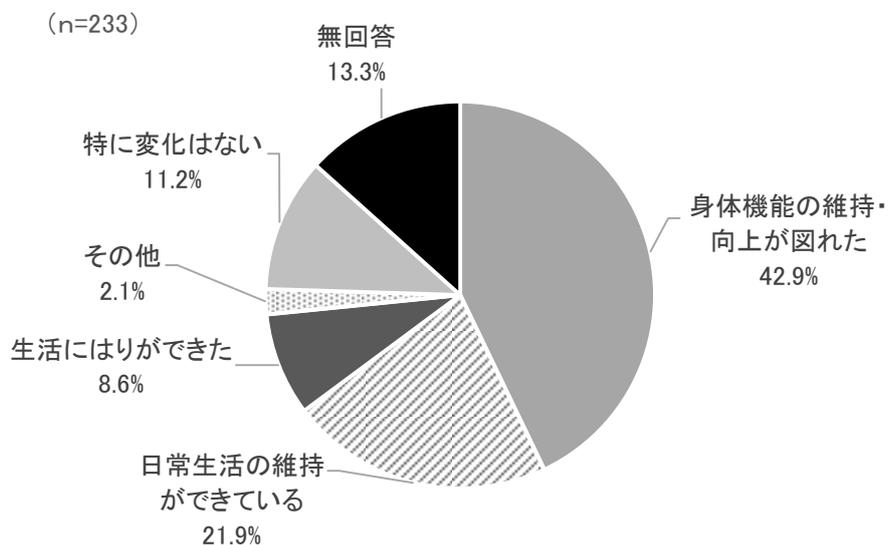
問 27 あなたは、「通所リハビリテーション（デイケア）」を利用していますか。（○は1つ）



通所リハビリテーションの利用状況は、「利用していない」が61.5%で半数を占める一方、「利用している」が24.7%となる。

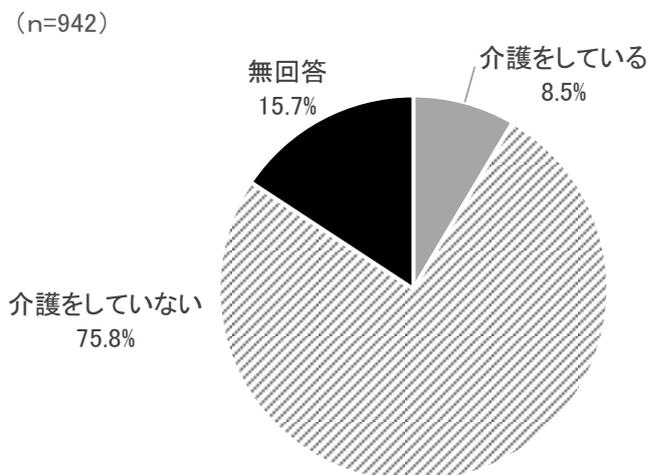
問 27 で「1 利用している」と回答した方

問 27-1 通所リハビリテーション（デイケア）を利用することで、あなたの心身の状況に変化はありましたか。（もっともあてはまるもの1つに○）



通所リハビリテーションを利用したことによる心身の変化は、「身体機能の維持・向上が図れた」が42.9%で最も多く、次いで、「日常生活の維持ができています」が21.9%となる。

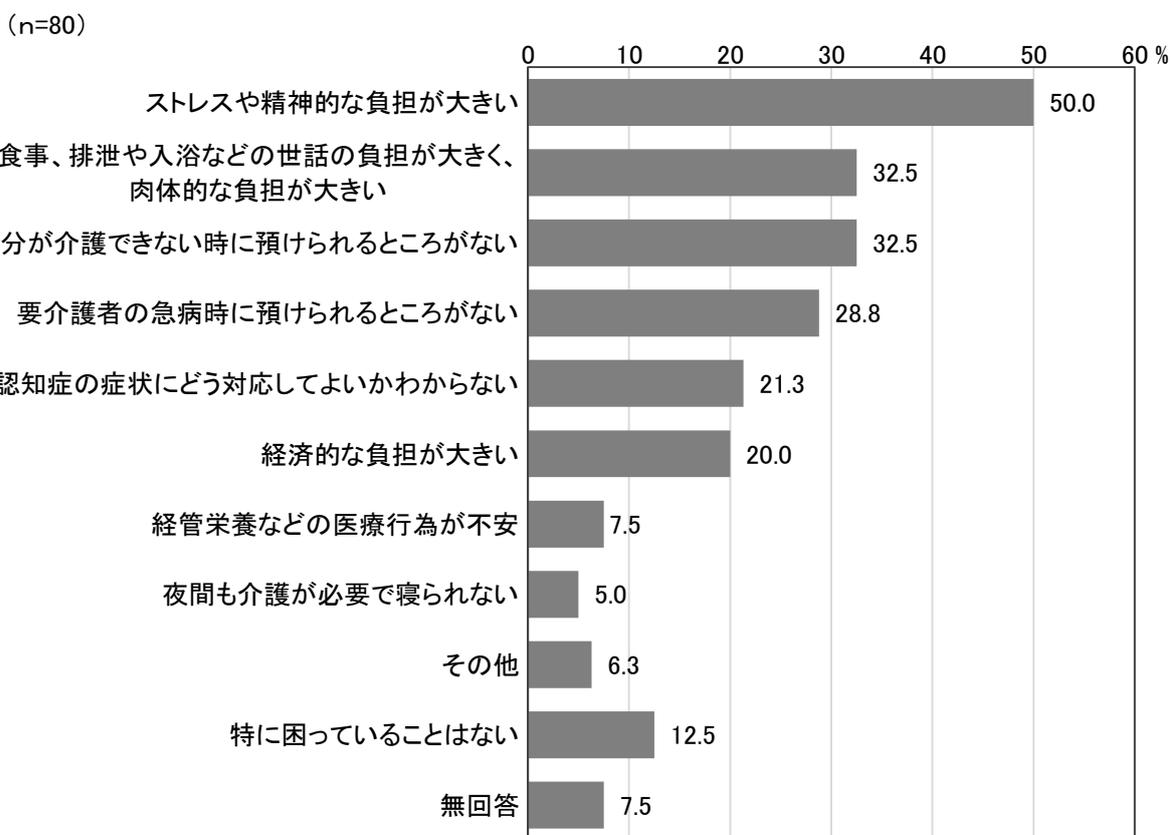
問 28 現在、あなたは配偶者や親などのご家族に対して介護をしていますか。(○は1つ)



家族を介護しているかについて、「介護をしている」は8.5%となり、「介護をしていない」が75.8%で多数の回答となる。

問 28 で「1 介護をしている」と回答した方

問 28-1 介護をしていて、あなたが困っていることは何ですか。(あてはまるものすべてに○)

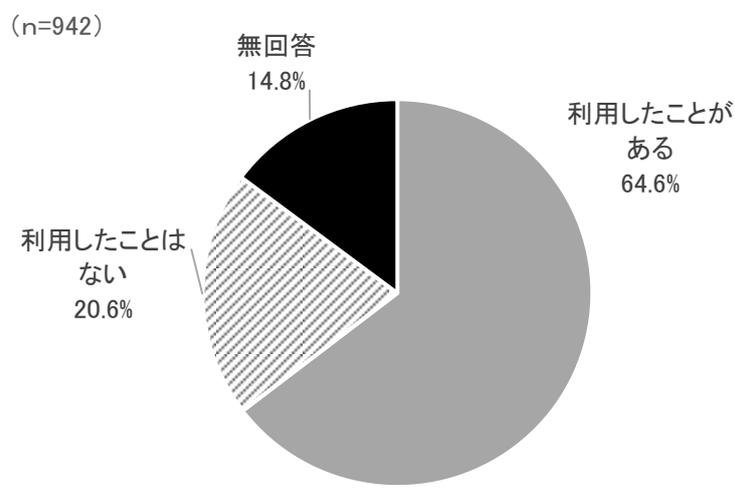


※上位順に並べています

介護をしていて困っていることでは、「ストレスや精神的な負担が大きい」が最も多く、次いで、「食事、排泄や入浴などの世話の負担が大きく、肉体的な負担が大きい」、「自分が介護できない時に預けられるところがない」、「要介護者の急病時に預けられるところがない」となる。

一般高齢者調査の結果と比較すると、「ストレスや精神的な負担が大きい」がともに最も多い。

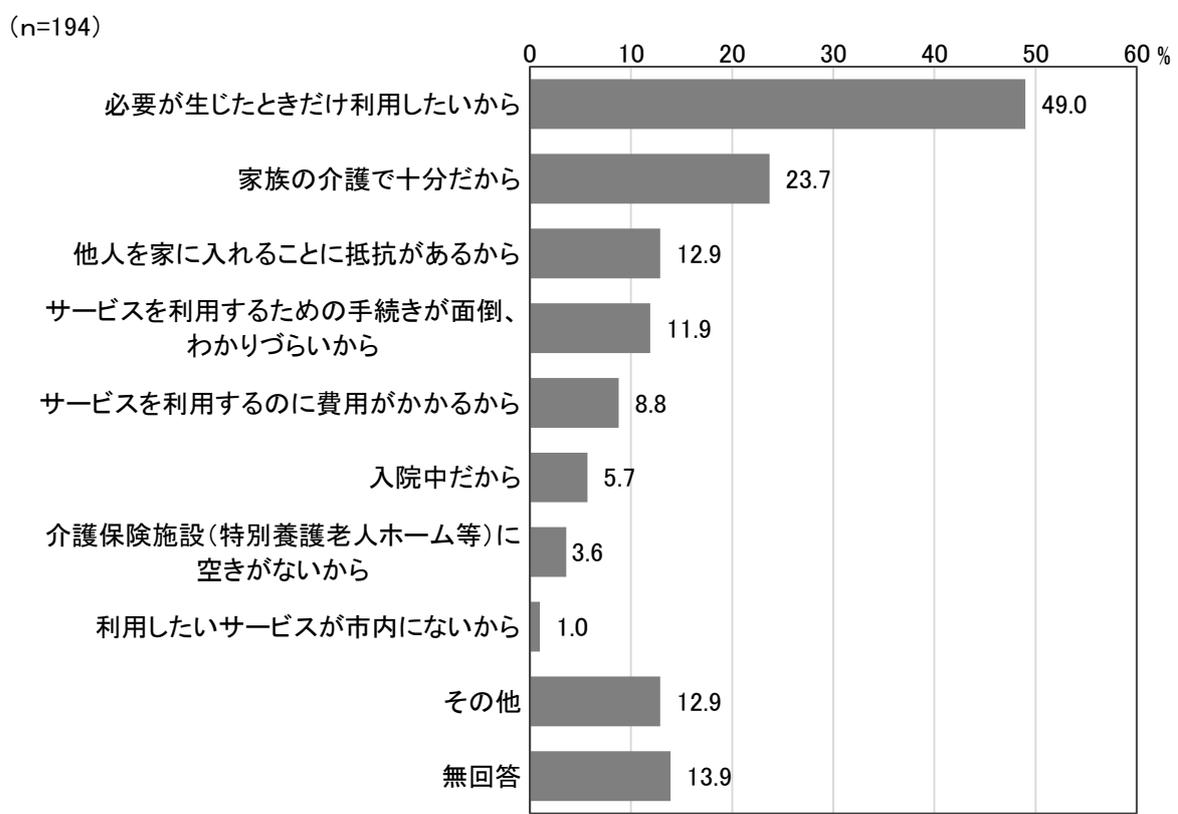
問 29 あなたは、現在介護保険サービスを利用したり、これまでに利用したことはありますか。(○は1つ)



介護保険サービスの利用状況は、「利用したことがある」が64.6%で半数以上の回答となり、「利用したことはない」は20.6%となる。

問 29 で「2 利用したことはない」と回答した方

問 29-1 現在介護保険サービスを利用していない理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

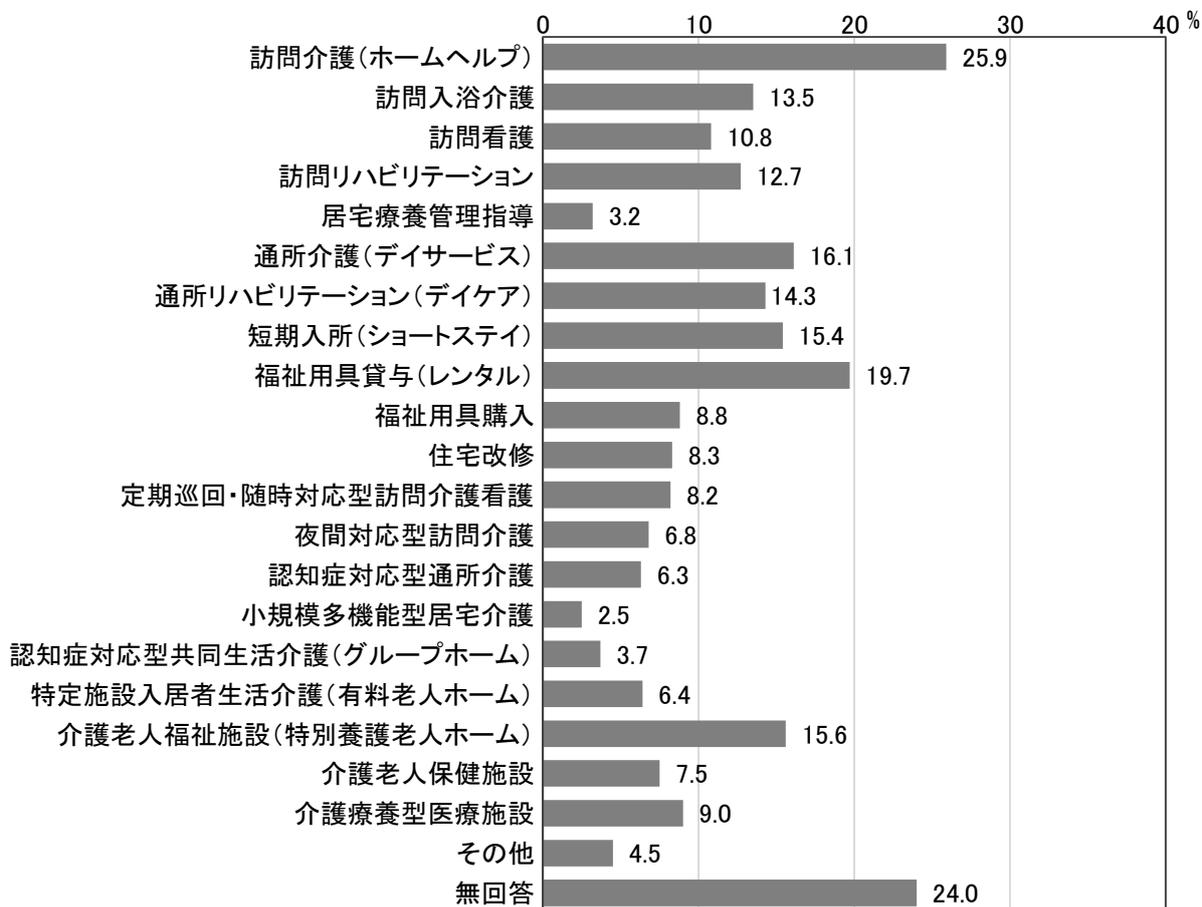


※上位順に並べています

介護保険サービスを利用していない理由は、「必要が生じたときだけ利用したいから」が最も多い。次いで、「家族の介護で十分だから」となる。

問 30 今後利用したいサービス、利用回数を増やしたい介護保険サービスはどれですか。
(あてはまるものすべてに○)

(n=942)



今後利用したい、または利用回数を増やしたい介護保険サービスは、「訪問介護」が最も多く、次いで、「福祉用具貸与」、「通所介護」となる。また、「訪問入浴介護」、「訪問看護」、「訪問リハビリテーション」、「通所リハビリテーション」、「短期入所」、「介護老人福祉施設」でそれぞれ10%以上の回答がある。

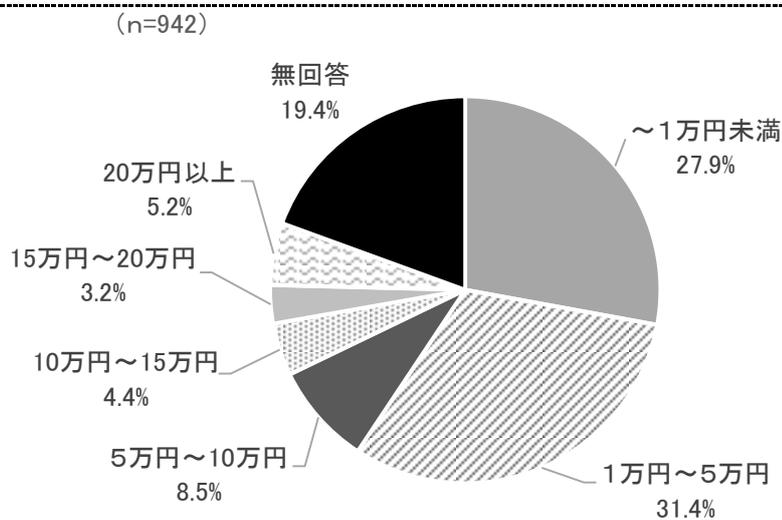
◇問 30 利用したい、回数を増やしたい介護サービス（日常の困りごと別、家族介護者の有無別）

	問30 利用したいサービス・回数を増やしたいサービス																						
	合計	訪問介護 (ホームヘルプ)	訪問入浴介護	訪問看護	訪問リハビリテーション	居宅療養管理指導	(デヒイサービス)	通所介護 (デイケア)	通所リハビリテーション	短期入所 (ショートステイ)	福祉用具貸与 (レンタル)	福祉用具購入	住宅改修	定期巡回・随時対応型訪問看護	夜間対応型訪問介護	認知症対応型通所介護	小規模多機能型居宅介護	認知症対応型共同生活介護 (グループホーム)	(有料老人ホーム)	介護老人福祉施設 (特別養護老人ホーム)	介護老人保健施設	介護療養型医療施設	その他
合計	942	244	127	102	120	30	152	135	145	186	83	78	77	64	59	24	35	60	147	71	85	42	226
100.0	25.9	13.5	10.8	12.7	12.7	3.2	16.1	14.3	15.4	19.7	8.8	8.3	8.2	6.8	6.3	2.5	3.7	6.4	15.6	7.5	9.0	4.5	24.0
問1 (6) 要介護度	133	29	7	9	8	2	21	22	7	19	13	13	8	4	2	2	3	6	16	8	11	6	42
100.0	21.8	5.3	6.8	6.0	1.5	15.8	16.5	5.3	14.3	9.8	9.8	6.0	3.0	1.5	1.5	1.5	2.3	4.5	12.0	6.0	8.3	4.5	31.6
要支援1	150	43	11	18	23	5	13	20	17	32	16	15	16	12	6	4	2	11	22	13	11	6	38
100.0	28.7	7.3	12.0	15.3	3.3	8.7	13.3	11.3	21.3	10.7	10.0	10.7	8.0	4.0	2.7	1.3	7.3	14.7	8.7	7.3	4.0	25.3	
要介護1	190	49	25	19	26	6	35	39	24	32	10	14	16	15	14	7	8	13	25	16	23	11	45
100.0	25.8	13.2	10.0	13.7	3.2	18.4	20.5	12.6	16.8	5.3	7.4	8.4	7.9	7.4	3.7	4.2	6.8	13.2	8.4	12.1	5.8	23.7	
要介護2	148	40	27	18	25	5	26	18	28	33	14	16	11	10	11	1	5	6	23	11	12	6	29
100.0	27.0	18.2	12.2	16.9	3.4	17.6	12.2	18.9	22.3	9.5	10.8	7.4	6.8	7.4	0.7	3.4	4.1	15.5	7.4	8.1	4.1	19.6	
要介護3	82	21	15	5	10	2	24	17	24	26	11	5	8	5	10	2	8	10	15	7	7	3	9
100.0	25.6	18.3	6.1	12.2	2.4	24.3	20.7	29.3	31.7	13.4	6.1	9.8	6.1	12.2	2.4	9.8	12.2	18.3	8.5	8.5	3.7	11.0	
要介護4	79	17	13	11	9	2	11	5	17	18	6	8	5	6	7	4	5	7	19	7	8	5	15
100.0	21.5	16.5	13.9	11.4	2.5	13.9	6.3	21.5	22.8	7.6	10.1	6.3	7.6	8.9	5.1	6.3	8.9	24.1	8.9	10.1	6.3	19.0	
要介護5	70	20	21	16	12	4	11	5	16	15	5	4	7	8	3	2	3	4	19	6	11	4	14
100.0	28.6	30.0	22.9	17.3	5.7	15.7	7.1	22.9	23.2	7.1	5.7	10.0	11.4	4.3	2.9	4.3	5.7	27.1	8.6	15.7	5.7	20.0	
無回答	90	25	8	6	7	4	11	9	12	11	8	3	6	4	6	2	1	3	8	3	2	1	34
100.0	27.8	8.9	6.7	7.8	4.4	12.2	10.0	13.3	12.2	8.9	3.3	6.7	4.4	6.7	2.2	1.1	3.3	8.9	3.3	2.2	1.1	37.8	
問6 日常の困りごと	390	122	75	60	76	15	64	75	82	95	37	45	44	38	35	10	22	34	75	39	40	10	71
100.0	31.3	19.2	15.4	19.5	3.8	16.4	19.2	21.0	24.4	9.5	11.5	11.3	9.7	9.0	2.6	5.6	8.7	19.2	10.0	10.3	2.6	18.2	
日々の買い物	248	91	41	38	43	6	47	41	37	59	28	30	28	28	19	12	19	24	50	27	32	8	50
100.0	36.7	16.5	15.3	17.3	2.4	19.0	16.5	14.9	23.8	11.3	12.1	11.3	11.3	7.7	4.8	7.7	9.7	20.2	10.9	12.9	3.2	20.2	
日々の掃除・洗濯	248	97	41	35	41	7	46	46	35	55	29	33	31	25	18	11	15	24	54	30	31	6	49
100.0	39.1	16.5	14.1	16.5	2.8	18.5	18.5	14.1	22.2	11.7	13.3	12.5	10.1	7.3	4.4	6.0	9.7	21.8	12.1	12.5	2.4	19.8	
日々の料理	198	70	33	29	36	7	36	37	35	46	23	25	25	23	18	11	18	21	44	22	28	5	40
100.0	35.4	16.7	14.6	18.2	3.5	18.2	18.7	17.7	23.2	11.6	12.6	12.6	11.6	9.1	5.6	9.1	10.6	22.2	11.1	14.1	2.5	20.2	
庭の手入れ	194	65	29	30	37	7	34	29	35	45	24	33	23	16	17	9	13	15	48	24	24	9	32
100.0	33.5	14.9	15.5	19.1	3.6	17.5	14.9	18.0	23.2	12.4	17.0	11.9	8.2	8.8	4.6	6.7	7.7	24.7	12.4	12.4	4.6	16.5	
テレビやラジオの音声の聞き取り	149	48	27	25	24	5	20	29	32	38	17	19	15	17	11	3	10	11	38	19	19	4	24
100.0	32.2	18.1	16.8	16.1	3.4	13.4	19.5	21.5	25.5	11.4	12.8	10.1	11.4	7.4	2.0	6.7	7.4	25.5	12.8	12.8	2.7	16.1	
日々のごみ出し	134	50	26	23	26	5	26	22	27	40	22	19	22	18	14	6	15	12	30	14	19	6	20
100.0	37.3	19.4	17.2	19.4	3.7	19.4	16.4	20.1	29.9	16.4	14.2	16.4	13.4	10.4	4.5	11.2	9.0	22.4	10.4	14.2	4.5	14.9	
新聞や本の文字の読み取り	120	39	24	17	25	5	25	22	28	29	12	12	10	11	16	3	13	11	26	12	12	6	17
100.0	32.5	20.0	14.2	20.8	4.2	20.8	18.3	23.3	24.2	10.0	10.0	8.3	9.2	13.3	2.5	10.8	9.2	21.7	10.0	10.0	5.0	14.2	
友人が近くにいない	119	37	17	8	18	3	19	19	20	25	13	15	12	11	9	3	10	10	26	12	15	3	20
100.0	31.1	14.3	6.7	15.1	2.5	16.0	16.0	16.8	21.0	10.9	12.6	10.1	9.2	7.6	2.5	8.4	8.4	21.8	10.1	12.6	2.5	16.8	
医療機関が遠い	110	31	13	13	12	1	20	24	26	28	8	15	10	10	6	3	7	4	19	13	18	3	20
100.0	28.2	11.8	11.8	10.9	0.9	18.2	21.8	23.6	25.5	7.3	13.6	9.1	9.1	5.5	2.7	6.4	3.6	16.4	11.8	16.4	2.7	18.2	
家族が近くにいない	96	39	7	11	15	2	12	16	16	20	12	10	13	15	11	5	8	14	24	18	19	1	17
100.0	40.6	7.3	11.5	15.6	2.1	12.5	16.7	16.7	20.8	12.5	10.4	13.5	15.6	11.5	5.2	8.3	14.6	25.0	18.8	19.8	1.0	17.7	
財産やお金の管理	85	33	9	9	8	2	13	10	13	12	7	4	7	9	13	5	12	10	21	9	11	4	9
100.0	20.0	13.8	12.3	3.1	20.0	15.4	20.0	18.5	10.8	6.2	10.8	13.8	20.0	7.7	18.5	15.4	32.3	13.8	16.9	6.2	13.8		
特に困っていない	231	51	27	13	21	5	38	27	31	44	17	7	14	9	9	4	1	10	18	8	15	16	57
100.0	22.1	11.7	5.6	9.1	2.6	16.5	11.7	13.4	19.0	7.4	3.0	6.1	3.9	3.9	1.7	0.4	4.3	7.8	3.5	6.5	6.9	24.7	
その他	86	33	13	8	10	5	13	8	13	15	8	8	4	3	5	3	8	5	14	7	8	11	
100.0	19.7	19.7	12.1	15.2	7.6	19.7	13.6	19.7	22.7	12.1	12.1	12.1	6.1	4.5	7.6	4.5	9.1	7.6	21.2	10.6	12.1	12.1	16.7
無回答	95	17	7	6	3	2	7	7	5	9	6	4	4	3	4	1	1	5	9	2	4	1	43
100.0	20.0	8.2	7.1	3.5	2.4	8.2	8.2	5.9	10.6	7.1	4.7	4.7	3.5	4.7	1.2	1.2	5.9	10.6	2.4	4.7	1.2	50.6	
介護3者以上の有無	942	244	127	102	120	30	152	135	145	186	83	78	77	64	59	24	35	60	147	71	85	42	226
100.0	25.9	13.5	10.8	12.7	12.7	3.2	16.1	14.3	15.4	19.7	8.8	8.3	8.2	6.8	6.3	2.5	3.7	6.4	15.6	7.5	9.0	4.5	24.0
いる	525	130	91	67	86	20	110	83	119	126	59	50	45	40	42	12	24	36	93	47	51	17	88
100.0	24.8	17.3	12.8	18.4	3.8	21.0	15.8	22.7	24.0	11.2	9.5	8.6	7.6	8.0	2.3	4.6	6.9	17.7	9.0	9.7	3.2	16.8	
いない	295	97	23	29	23	7	35	37	17	45	18	18	27	18	12	10	8	22	47	22	30	23	70
100.0	32.9	7.8	9.8	7.8	2.4	11.9	12.5	5.8	15.3	6.1	6.1	9.2	6.1	4.1	3.4	2.7	7.5	15.9	7.5	10.2	7.8	23.7	
無回答	122	17	13	6	11	3	7	15	9	15	6	10	5	6	5	2	2	7	2	4	2	8	
100.0	13.9	10.7	4.9	9.0	2.5	5.7	12.3	7.4	12.3	4.9	8.2	4.1	4.9	4.1	1.6	2.5							

家族介護者の有無別にみると、家族介護者がいないケースでは「訪問介護」の利用意向が高い傾向にある。一方、家族介護者のいるケースでは、「訪問介護」のほか、「通所介護」や「短期入所」といった一時的に預かるサービスと「福祉用具貸与」の利用意向が高い傾向が見られる。

自己負担が2割となった場合の対応別にみると、「今までと変わらず利用する」と「利用する回数を減らす」を比較すると、訪問系4種（訪問介護、訪問入浴介護、訪問看護、訪問リハビリテーション）、通所系2種（通所介護、通所リハビリテーション）、ショートステイにおいて、「利用する回数を減らす」の回答割合がやや多い傾向が見られるが、大差は見られない。

問31 現在、あなたはひと月にどのくらいの介護費用がかかっていますか。介護保険サービスの自己負担額や介護用品の購入額を含めた月平均の額をお答えください。（〇は1つ）



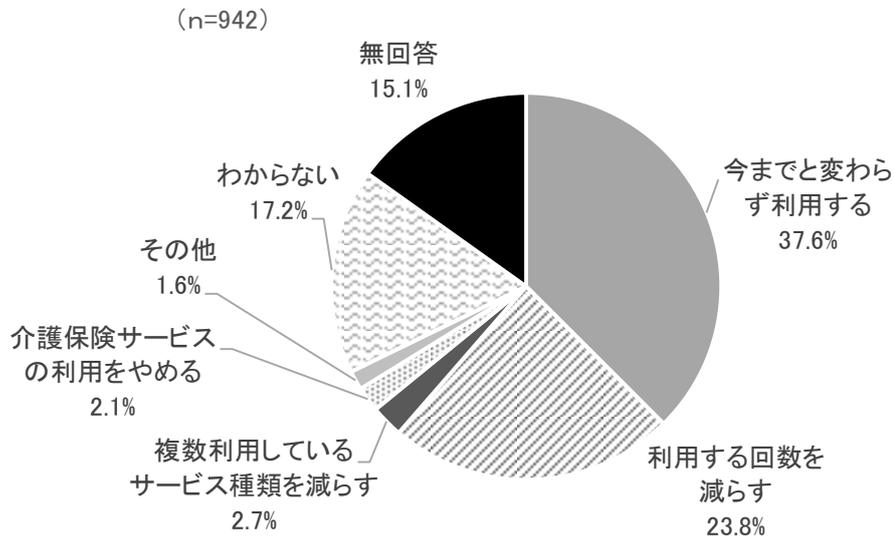
ひと月の介護費用は、「1万円～5万円」が31.4%で最も多く、次いで、「～1万円未満」が27.9%、「5万円～10万円」が8.5%となる。

◇問31 ひと月の介護費用（要介護度別）

	上段:件数 下段:%	問31 介護費用(ひと月分)							
		合計	未 満 1 万 円	5 1 万 万 円 円 ～	1 5 0 万 万 円 円 ～	1 1 5 0 万 万 円 円 ～	2 1 0 5 万 万 円 円 ～	以 上 2 0 万 円	無 回 答
合計		942	263	296	80	41	30	49	183
		100.0	27.9	31.4	8.5	4.4	3.2	5.2	19.4
問 1 (6) 要 介 護 度	要支援1	133	62	23	3	3	2	3	37
		100.0	46.6	17.3	2.3	2.3	1.5	2.3	27.8
	要支援2	150	56	36	6	3	5	1	43
		100.0	37.3	24.0	4.0	2.0	3.3	0.7	28.7
	要介護1	190	69	61	11	5	2	6	36
		100.0	36.3	32.1	5.8	2.6	1.1	3.2	18.9
	要介護2	148	42	72	13	6	2	2	11
		100.0	28.4	48.6	8.8	4.1	1.4	1.4	7.4
	要介護3	82	7	39	11	4	5	9	7
		100.0	8.5	47.6	13.4	4.9	6.1	11.0	8.5
要介護4	79	5	22	19	11	7	11	4	
	100.0	6.3	27.8	24.1	13.9	8.9	13.9	5.1	
要介護5	70	1	20	9	9	4	16	11	
	100.0	1.4	28.6	12.9	12.9	5.7	22.9	15.7	
無回答	90	21	23	8	-	3	1	34	
	100.0	23.3	25.6	8.9	-	3.3	1.1	37.8	

要介護度別にみると、要介護度が上がるほどひと月にかかる介護費用が多くなる傾向がみられる。

問 32 現在、国では一定程度の所得のある高齢者については、介護保険サービスの利用者負担割合を1割から2割に上げることを検討しています。もし、あなたの利用者負担が2割になったとしたら、サービスの利用についてどのように考えますか。(もっともお考えに近いもの1つに○)



利用者負担2割になった際の対応について、「今までと変わらず利用する」が37.6%で最も多いが、「利用する回数を減らす」が23.8%、「複数利用しているサービス種類を減らす」が2.7%、「サービスの利用をやめる」が2.1%で、30%近くがサービス利用を減らすかやめると回答している。

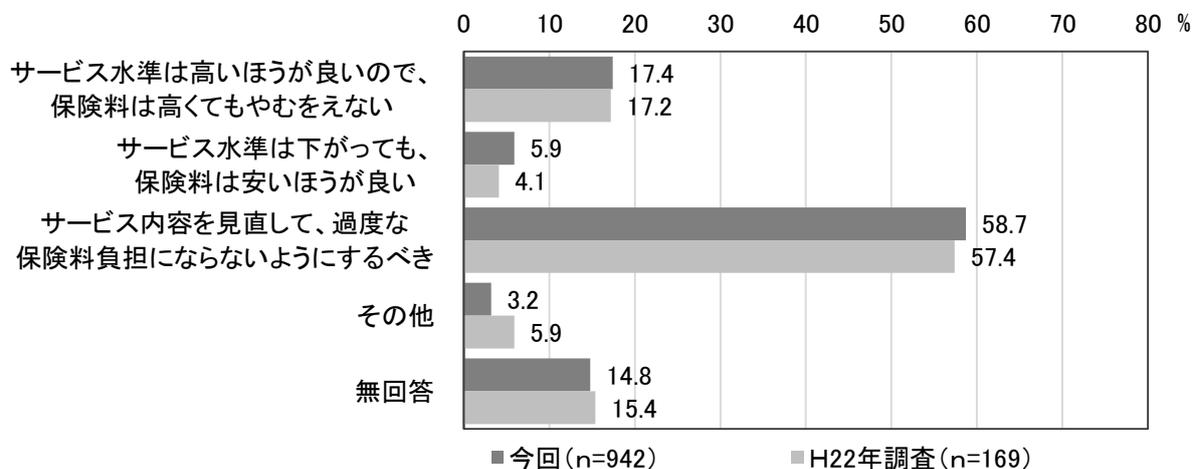
◇問 32 利用者負担2割について（暮らしの状況別、ひと月にかかる介護費用別）

上段:件数 下段:%		問32 利用者負担2割について							
		合計	今 まで と 変 わ ら ず 利 用 す る	利 用 す る 回 数 を 減 ら す	種 類 を 減 ら す	複 数 利 用 し て い る	介 護 保 険 サ ー ビ ス の 利 用 を や め る	そ の 他	わ か ら な い
問 3 暮 ら し の 状 況	合計	942	354	224	25	20	15	162	142
		100.0	37.6	23.8	2.7	2.1	1.6	17.2	15.1
	苦しい	106	20	35	3	5	1	16	26
		100.0	18.9	33.0	2.8	4.7	0.9	15.1	24.5
	やや苦しい	328	87	111	15	7	8	55	45
		100.0	26.5	33.8	4.6	2.1	2.4	16.8	13.7
	ややゆとりがある	384	190	62	5	7	3	68	49
		100.0	49.5	16.1	1.3	1.8	0.8	17.7	12.8
ゆとりがある	61	37	2	1	-	2	11	8	
	100.0	60.7	3.3	1.6	-	3.3	18.0	13.1	
無回答	63	20	14	1	1	1	12	14	
	100.0	31.7	22.2	1.6	1.6	1.6	19.0	22.2	
問 3 1 介 護 費 用 （ ひ と 月 分 ）	合計	942	354	224	25	20	15	162	142
		100.0	37.6	23.8	2.7	2.1	1.6	17.2	15.1
	～1万円未満	263	124	58	8	7	4	47	15
		100.0	47.1	22.1	3.0	2.7	1.5	17.9	5.7
	1万円～5万円	296	117	93	8	7	4	49	18
		100.0	39.5	31.4	2.7	2.4	1.4	16.6	6.1
	5万円～10万円	80	31	29	5	3	1	8	3
		100.0	38.8	36.3	6.3	3.8	1.3	10.0	3.8
	10万円～15万円	41	19	13	-	-	1	6	2
		100.0	46.3	31.7	-	-	2.4	14.6	4.9
15万円～20万円	30	17	4	-	2	-	5	2	
	100.0	56.7	13.3	-	6.7	-	16.7	6.7	
20万円以上	49	20	6	4	1	2	12	4	
	100.0	40.8	12.2	8.2	2.0	4.1	24.5	8.2	
無回答	183	26	21	-	-	3	35	98	
	100.0	14.2	11.5	-	-	1.6	19.1	53.6	

暮らしの状況別にみると、「今までと変わらず利用する」の割合は、『ゆとりがある』ほど多い傾向にある一方、『苦しい』ほど「利用する回数を減らす」や「介護保険サービスの利用をやめる」の割合が多い。

ひと月の介護費用別でみると、「1万円未満」と「10万円」～「20万円」では、「今までと変わらず利用する」の割合が50%前後で多くなっているが、「1万円」～「10万円」の層では、「今までと変わらず利用する」の割合はやや低くなり、「利用する回数を減らす」、「複数利用しているサービス種類を減らす」、「介護保険サービスの利用をやめる」の割合の合計が多くなっている。

問 33 介護保険制度はサービスの供給量が増えるほど、保険料も高くなる仕組みになっています。これからのサービス水準と保険料の関係は、どのようなものが望ましいとお考えですか。(もっともお考えに近いもの1つに○)



サービス水準と保険料の関係は、「サービス内容を見直して、過度な保険料負担にならないようにすべき」が58.7%で多数を占める。次いで、「サービス水準は高いほうが良いので、保険料は高くてもやむをえない」が17.4%となる。

H22年調査の結果を比べると、回答割合に若干の増減があるものの、ほぼ同じ結果となっている。一般高齢者調査の結果と比較すると、「サービス内容を見直して、過度な保険料負担にならないようにすべき」の割合が約10%少なく、「サービス水準は高いほうが良いので、保険料は高くてもやむをえない」の割合がわずかながら多い。

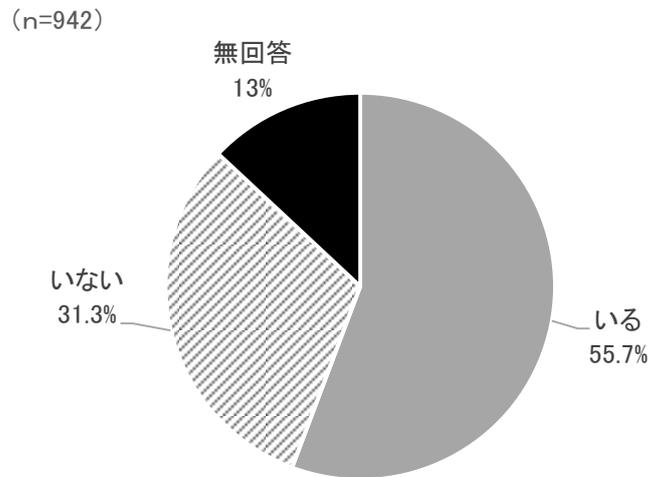
※「H22年調査」とは、平成22年12月に実施した「武蔵野市高齢者実態調査」を指す。なお、この調査は65歳以上の高齢者を対象（単身者を除く）に実施している。また、要介護認定の有無に関わらず実施した調査であるが、上記グラフの数値は「要介護認定の申請あり」の高齢者の結果を引用している。

◇問 33 サービス水準と保険料の関係（暮らしの状況別）

上段:件数 下段:%		問33 サービス水準と保険料の関係					
		合計	てでいサ も、ほし や保うビ む険がス を料良水 えはい準 な高のは いく 高	はがサ 安っし いてビ ほもス う、水 が保準 良険は い料下	い険直サ よ料しし う負てビ に担、ス すに過内 るな度容 べきらな きを保見	そ の 他	無 回 答
合計		942 100.0	164 17.4	56 5.9	553 58.7	30 3.2	139 14.8
問 3 暮 ら し の 状 況	苦しい	106 100.0	6 5.7	10 9.4	64 60.4	3 2.8	23 21.7
	やや苦しい	328 100.0	34 10.4	23 7.0	220 67.1	12 3.7	39 11.9
	ややゆとりがある	384 100.0	98 25.5	16 4.2	207 53.9	11 2.9	52 13.5
	ゆとりがある	61 100.0	17 27.9	2 3.3	29 47.5	2 3.3	11 18.0
	無回答	63 100.0	9 14.3	5 7.9	33 52.4	2 3.2	14 22.2

「サービス水準は高いほうが良いので、保険料は高くてもやむをえない」は、暮らしの状況に「ゆとりがある」で回答が多い傾向にある。一方、「サービス内容を見直して、過度な保険料負担にならないようにするべき」では暮らしの状況が「苦しい」で回答が多い傾向にある。

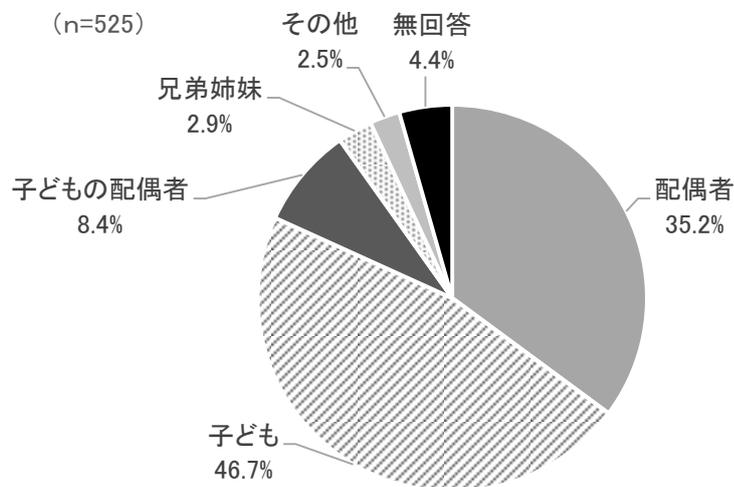
問 34 現在、あなたを介護しているご家族はいますか。(〇は1つ)



家族介護者の有無は、「いる」が 55.7%で半数以上の回答となる。一方、「いない」は 31.3%で約 3 人に 1 人の割合となる。

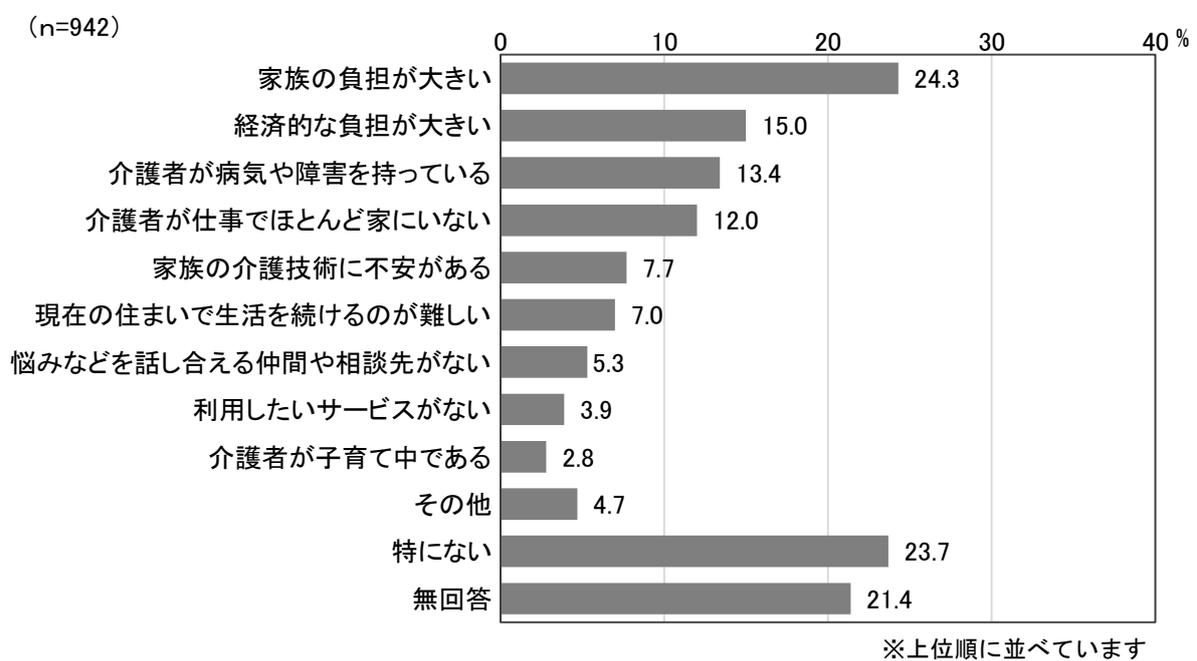
問 34 で「1 いる」と回答した方

問 34-1 あなたを主に介護している人の続柄はどれにあてはまりますか。(〇は1つ)



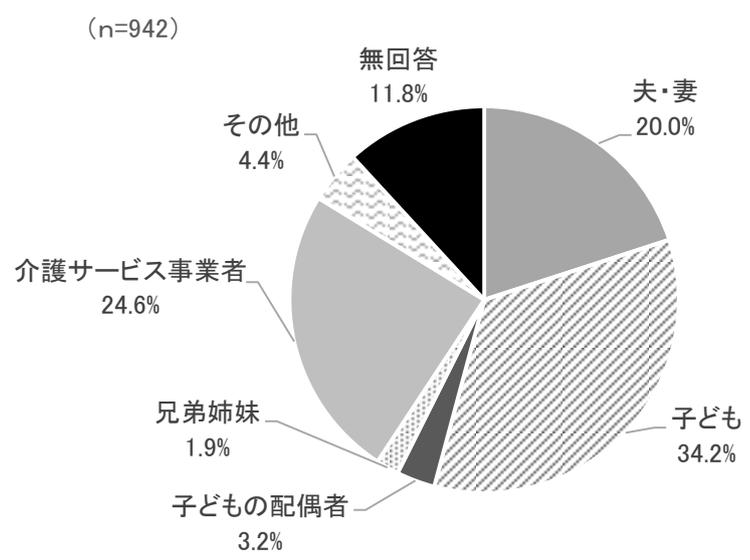
介護者の続柄は、「子ども」が 46.7%で最も多く、次いで、「配偶者」が 35.2%、「子どもの配偶者」が 8.4%となる。

問 35 介護を受けるなかで、あなたが困っていることは何ですか。(あてはまるものすべてに○)



介護を受けるなかで困っていることは、「家族の負担が大きい」が最も多いが、次いで「特にない」となる。また、「経済的な負担が大きい」、「介護者が病気や障害を持っている」、「介護者が仕事でほとんど家にいない」でそれぞれ10%を超える回答がある。

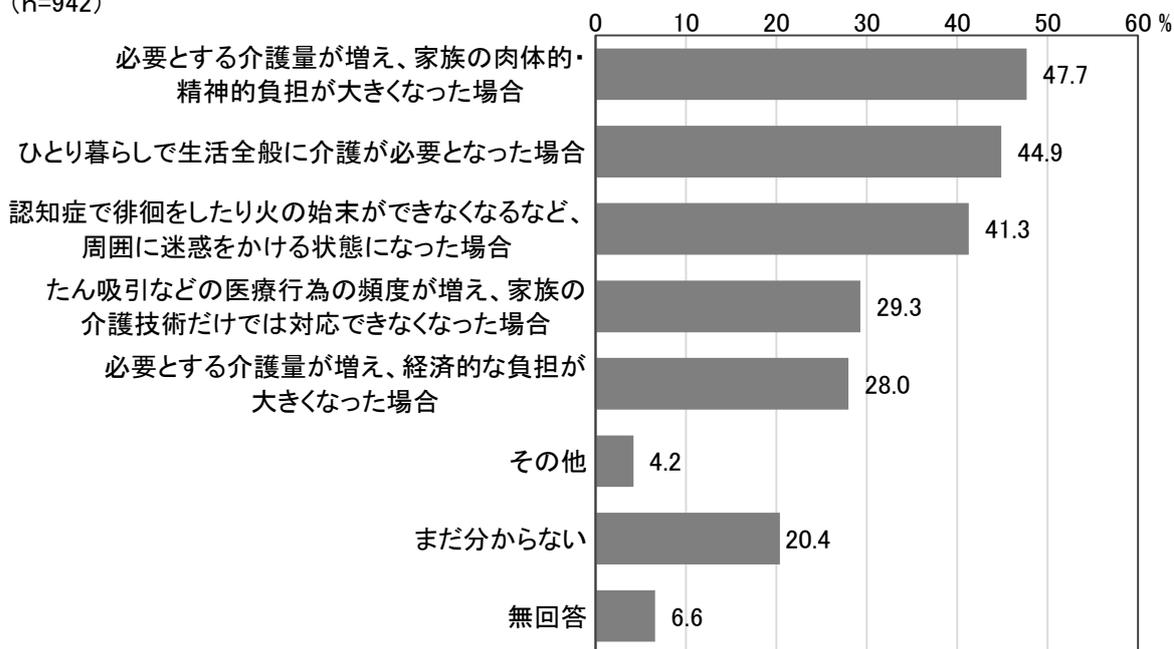
問 36 あなたは、誰に介護をしてもらいたいと思いますか。(○は1つ)



介護をしてもらいたい人は、「子ども」が34.2%で最も多く、次いで、「介護サービス事業者」が24.6%、「夫・妻」が20.0%となる。

問 37 あなたが、どのような状態になったら施設入所を希望すると思いますか。(あてはまるものすべてに○)

(n=942)



※上位順に並べています

施設入所を希望する状態は、「必要とする介護量が増え、家族の肉体的・精神的負担が大きくなった場合」が最も多い。「ひとり暮らしで生活全般に介護が必要となった場合」、「認知症で徘徊をしたり火の始末ができなくなるなど、周囲に迷惑をかける状態になった場合」も、それぞれ40%以上の回答がある。

一般高齢者調査の結果と比較すると、上位3つの項目は、順位は異なるが両調査で同じ項目があがっており、それぞれ40%以上の回答がある。

◇問 37 施設入所を希望する要因（家族構成別・要介護度別）

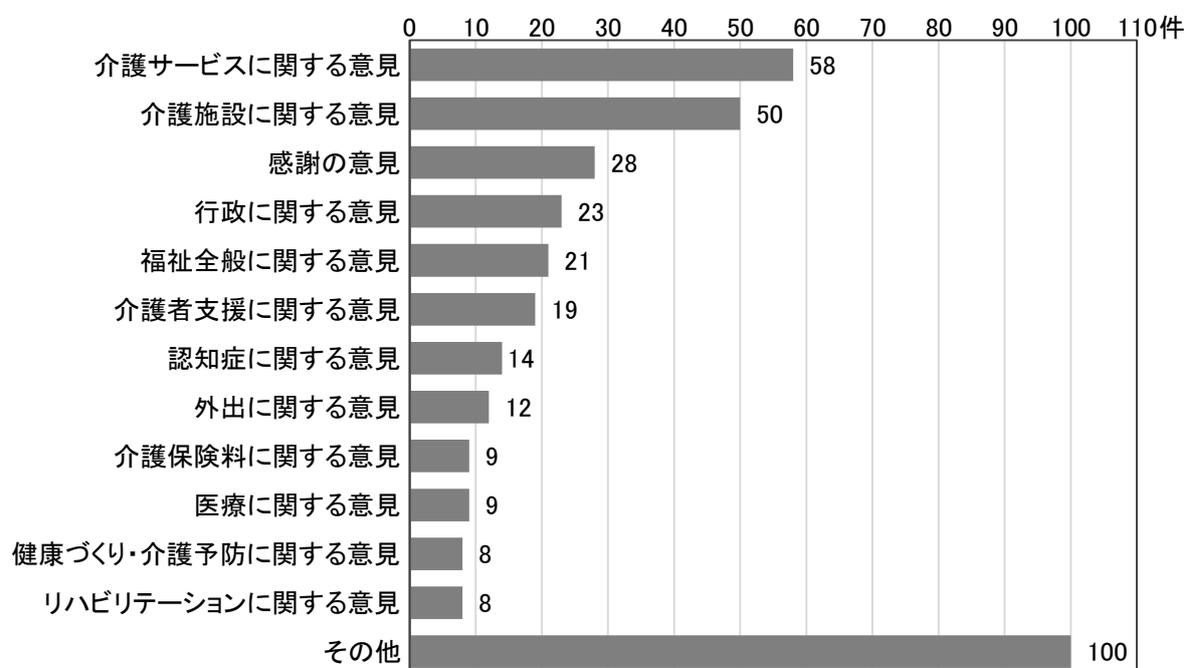
		問37 施設入所を希望する状態																	
		合計	が家族必要と する肉体的・ 精神的負担が 大きくなった 場合	必要とする 介護量が増え た場合	ひとり暮らし として生活全 般に	介護が必要と なった場合	認知症で徘徊 するなどの火 災	開始で徘徊し たり火災	周知で徘徊し たり火災	なつた場合	たんの吸引な ど	頻度が増えな い	たんの吸引な ど	経済的負担が 大きくなった 場合	必要とする 介護量が増え た場合	その他	まだ分らない	無回答	
合計		942	449	423	389	276	264	40	192	62	100.0	47.7	44.9	41.3	29.3	28.0	4.2	20.4	6.6
問 1 (4) 家 族 構 成	ひとり暮らし	264	58	162	95	46	59	15	66	14	100.0	22.0	61.4	36.0	17.4	22.3	5.7	25.0	5.3
	夫婦2人暮らし	269	158	156	126	95	95	5	46	17	100.0	58.7	58.0	46.8	35.3	35.3	1.9	17.1	6.3
	息子・娘やその配偶者との2世代世帯	213	130	44	101	82	56	10	47	9	100.0	61.0	20.7	47.4	38.5	26.3	4.7	22.1	4.2
	親との2世代世帯	16	12	3	7	6	8	2	1	1	100.0	75.0	18.8	43.8	37.5	50.0	12.5	6.3	6.3
	その他	129	70	39	44	39	40	8	19	16	100.0	54.3	30.2	34.1	30.2	31.0	6.2	14.7	12.4
	無回答	51	21	19	16	8	6	-	13	5	100.0	41.2	37.3	31.4	15.7	11.8	-	25.5	9.8
	問 1 (6) 要 介 護 度	要支援1	133	50	72	55	27	22	4	29	7	100.0	37.6	54.1	41.4	20.3	16.5	3.0	21.8
	要支援2	150	67	76	60	35	45	6	40	12	100.0	44.7	50.7	40.0	23.3	30.0	4.0	26.7	8.0
	要介護1	190	88	87	91	52	58	9	36	8	100.0	46.3	45.8	47.9	27.4	30.5	4.7	18.9	4.2
	要介護2	148	82	64	73	53	45	5	33	9	100.0	55.4	43.2	49.3	35.8	30.4	3.4	22.3	6.1
	要介護3	82	48	37	35	38	31	5	11	4	100.0	58.5	45.1	42.7	46.3	37.8	6.1	13.4	4.9
	要介護4	79	48	25	30	32	24	3	12	5	100.0	60.8	31.6	38.0	40.5	30.4	3.8	15.2	6.3
	要介護5	70	35	21	20	24	19	4	7	12	100.0	50.0	30.0	28.6	34.3	27.1	5.7	10.0	17.1
	無回答	90	31	41	25	15	20	4	24	5	100.0	34.4	45.6	27.8	16.7	22.2	4.4	26.7	5.6

家族構成別でみると、ひとり暮らしと夫婦2人暮らしでは「ひとり暮らしで生活全般に介護が必要になった場合」に約60%の回答がある。また、夫婦2人暮らし、2世代世帯といった同居者がいる場合には、「必要とする介護量が増え、家族の肉体的・精神的負担が大きくなった場合」の回答が多い。

要介護度別でみると、「ひとり暮らしで生活全般に介護が必要になった場合」は軽度認定者で回答割合が多い傾向にあり、「必要とする介護量が増え、家族の肉体的・精神的負担が大きくなった場合」は要介護2以上で50%以上の回答がある。また、「たん吸引などの医療行為の頻度が増え、家族の介護技術だけでは対応できなくなった場合」は要介護2以上で30%以上の回答がある。

10 自由回答

問 38 最後に、武蔵野市の高齢者福祉施策や介護保険事業について、ご意見・ご要望がございましたら、ご自由にお書きください。



自由回答は、345名から359件の回答があった（記入率36.6%）。以降に代表的な意見を掲載する。

◆介護サービスに関する意見

- ▶ ケアマネジャーの方が親切に色々教えてくれて、利用についてもアドバイスしてくれるのでとても助かっている。
- ▶ デイサービス・ショートステイができる所をもう少し増やしてほしい。
- ▶ 介護者の負担軽減のために訪問介護の充実を求める。介護保険適用の範囲を広げてほしい。
- ▶ ヘルパーの人数やレベルが上がるような施策をお願いしたい。
- ▶ 広い範囲でサービスを提供されているが、一部民間に委託されている。市の指示通り事業を行っているのか、監視が必要。

◆介護施設に関する意見

- ▶ 年金内で入れる程度の安い施設を多く作ってほしい。

- ▶ 医療を受けている人の入所できる施設が少ない。老健等の受け入れを検討してほしい。
- ▶ できる限り自立で生活がしたいがそれができなくなった時に施設にすぐに入りたい。
- ▶ 家族が必要とした時に介護施設に入所できるようにしてほしい。
- ▶ 寝たきりになった時にすぐに入居できるような要介護施設を作してほしい。

◆感謝の意見

- ▶ 武蔵野市の福祉施策や介護保険が行き届いていることに感謝している。変わらず福祉施策をお願いしたい。
- ▶ 現在はとてもいいシステムでよくしてもらっているため、将来もこのままであってほしい。

◆行政に関する意見

- ▶ 国・都の介護施策が変わっても武蔵野市の保健事業は今より低下しないように願う。
- ▶ 高齢化社会は今後ますます大変になるので、細かい心づかい、支援を願う。

◆福祉全般に関する意見

- ▶ 要支援のヘルパー制度が打ち切られたのは意外だった。弱者切り捨ての印象を持った。
- ▶ これからもなお一層の介護保険の充実を希望する。

◆介護者支援に関する意見

- ▶ 色々援助を利用させて頂いて、何とか家で見れているが、全てに介助と見守りが必要な為、家族皆の負担も大きい。
- ▶ 在宅介護は大変だが、様々なサービスを適切に受けることができれば続けられると思う。

◆認知症に関する意見

- ▶ 認知症の介護が負担。今後費用が上がると大変。
- ▶ 認知症でもみてくれる眼科、歯科を教えてほしい。

◆外出に関する意見

- ▶ 通院の為のタクシー代が負担。武蔵境駅周辺から市役所周辺に行くムーブスがあると非常に助かる。
- ▶ 杖が離せない生活で、買い物に不自由を感じる。手助けしてほしい。

◆介護保険料に関する意見

- ▶ 年金から介護保険料を支払っているが負担が大きい。
- ▶ 介護保険料を支払っていてもサービスを利用していない家族に介護補助費のような還付があれば、家計の助けになる。

◆医療に関する意見

- ▶ 訪問診療を実施する医師を増やしてほしい。

- ▶ 病院や医療機関に車イスで行くが、待ち時間は自費なので治療費よりもヘルパー代がかかり大変。介護保険が適用されると助かる。

◆健康づくり・介護予防に関する意見

- ▶ デイケアで運動をして体力がつくようにしている。本当に有り難い。
- ▶ 市のほとんどの介護センターは女性の利用が多く、手芸、絵手紙等、女性向き。麻雀や囲碁などの設備があれば男性も参加しやすい。

◆リハビリテーションに関する意見

- ▶ 高齢者に対してより普通の生活ができるようにする為、足腰のリハビリ等の施設を充実してほしい。
- ▶ リハビリ専用の施設を小さくても点的に作ってほしい。

資料：使用した調査票

1 武蔵野市高齢者実態調査

武蔵野市高齢者実態調査

【調査票】

日頃から、武蔵野市政にご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

市では、平成 26 年度に「高齢者福祉計画・第 6 期介護保険事業計画（平成 27 年度～平成 29 年度）」の策定を予定しています。

この調査は、市の高齢者施策がより充実したものとなるよう、日頃の生活状況や市の高齢者施策に対するご意見・ご要望等をお聞きするために実施するものです。

調査の対象者として、本年 11 月 1 日現在、市内にお住まいの 65 歳以上の方々から 1,500 人を無作為で選び、調査票を送付させていただきました。

ご回答いただいた内容は、統計情報の作成のみに使用し、個人が特定される形での公表や、他の目的での使用はいたしません。調査の趣旨にご理解をいただき、ご協力くださいますようお願いいたします。

平成 25 年 12 月

武蔵野市長

邑上守正

ご記入にあたってのお願い

1. この調査票は、できるだけ宛名のご本人がご記入ください。ご本人によるご記入が難しい場合は、ご家族の方が一緒に回答されたり、代理で回答いただいても構いません。
2. ご回答にあたっては質問をよくお読みいただき、該当する番号を○で囲んでください。質問によっては選択肢に「○は1つ」だけのもの、「あてはまるものすべてに○」をするものがありますのでご注意ください。また、数字記入欄には数字をご記入ください。
3. ご記入いただいた調査票は、3つ折で同封の返信用封筒に入れて、**平成 25 年 12 月 18 日（水）**までにお送りください。返信用封筒に切手を貼る必要はありません。
4. この調査についてのお問い合わせは下記までお願いいたします。

お問い合わせ先

武蔵野市 健康福祉部 高齢者支援課

介護保険係

電話：0422-60-1845（直通）

はじめに

○このアンケートに回答していただく方はどなたですか。(○は1つ)

- | | |
|-----------------|--------------------|
| 1 宛名の本人が記入 | 2 宛名本人に確認しながら家族が記入 |
| 3 宛名本人の立場で家族が記入 | 4 その他 () |

1 宛名のご本人*について

*宛名のご本人は、以下「あなた」と表記します。

問1 あなたの性別、年齢、身長、体重、家族構成、居住地域について教えてください。

(1) 性別	1 男性	2 女性	
(2) 年齢	1 65～69 歳	2 70～74 歳	3 75～79 歳
	4 80～84 歳	5 85 歳以上	
(3) 身長・体重	身長 <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> c m 体重 <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> k g		
(4) 家族構成	1 ひとり暮らし 2 夫婦2人暮らし (配偶者が65歳以上) 3 夫婦2人暮らし (配偶者が64歳以下) 4 息子・娘やその配偶者との2世代世帯 5 親との2世代世帯 6 その他 ()		
(5) 居住地域	1 吉祥寺東町	2 吉祥寺南町	3 御殿山1丁目
	4 御殿山2丁目	5 吉祥寺本町	6 吉祥寺北町
	7 中町	8 西久保	9 緑町
	10 八幡町	11 関前	12 境
	13 境南町	14 桜堤	15 その他 ()

2 住居や暮らしについて

問2 あなたの現在の収入は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|---------------|---------------------|
| 1 年金 | 2 賃金・給与 (自営による収入含む) |
| 3 不動産等資産からの収入 | 4 家族等からの仕送り |
| 5 その他 () | |

問3 現在の暮らしの状況を経済的にみてどう感じていますか。(○は1つ)

- | | |
|------------|----------|
| 1 苦しい | 2 やや苦しい |
| 3 ややゆとりがある | 4 ゆとりがある |

問4 あなたの現在のお住まいは、次のどれにあてはまりますか。(○は1つ)

- | | |
|--------------------------|----------------|
| 1 持ち家（一戸建て） | 2 持ち家（集合住宅） |
| 3 民間賃貸住宅（一戸建て） | 4 民間賃貸住宅（集合住宅） |
| 5 都営・市営・公団・シルバーピアなどの集合住宅 | 6 その他（ ） |

問5 あなたは、現在のお住まいに住み続けたいですか。(○は1つ)

- | | |
|----------|----------|
| 1 住み続けたい | 2 住み替えたい |
|----------|----------|
- 問5-1へ
- 問5-2へ

問5-1 現在のお住まいに住み続けるために、必要な改修や困りごとはありますか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|--------------|--------------------|
| 1 玄関周りの段差の解消 | 2 住居内の部屋・廊下等の段差の解消 |
| 3 階段の昇降が大変 | 4 浴室・トイレへの手すりの設置 |
| 5 耐震化の工事 | 6 住宅の老朽化 |
| 7 広くて管理しきれない | 8 一人で住むのが不安 |
| 9 家賃（更新料）が高い | 10 特に困りごとはない |
| 11 その他（ ） | |

→回答後、問6へ

問5-2 現在のお住まいから住み替えたい理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|-----------------------|----------------------|
| 1 同居人数が減ったため、住まいが広すぎる | 2 住宅の老朽化がはげしい |
| 3 段差や階段がづらい | 4 ひとり暮らしが不安 |
| 5 別居している子どもの近くに住むため | 6 友人や知人の近くに住むため |
| 7 公営の住宅を希望している | 8 サービス付きの施設などに入りたいため |
| 9 その他（ ） | |

→回答後、問6へ

問6 日常生活の中で困っていることはありますか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|----------------|--------------------|
| 1 外出時の移動 | 2 日々の買い物 |
| 3 日々の料理 | 4 日々のごみ出し |
| 5 日々の掃除・洗濯 | 6 庭の手入れ |
| 7 医療機関が遠い | 8 財産やお金の管理 |
| 9 新聞や本の文字の読み取り | 10 テレビやラジオの音声の聞き取り |
| 11 家族が近くにいない | 12 友人が近くにいない |
| 13 特に困っていない | 14 その他（ ） |

問7 今後、住み慣れた地域で暮らし続けるために、高齢者に対する施策や支援として、充実してほしいと思うものは何ですか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|----|------------------------------------------------------------|
| 1 | 認知症になった時の、見守りや生活の支援等 |
| 2 | 判断能力が低下した時の、金銭管理や福祉サービスの利用援助等 |
| 3 | 介護する家族の休息等のため、短期間施設に入所するサービス (ショートステイ) |
| 4 | 夜間や休日でも、病院のようにコールボタンを押すとステーションに繋がって相談や必要であればヘルパーが駆けつけるサービス |
| 5 | 24時間電話を受け付けて、悩みごとや相談を聞いてくれるサービス |
| 6 | 介護保険以外の家事援助・生活支援サービス |
| 7 | 身体機能が低下しないための運動指導や健康体操教室 |
| 8 | 健康を維持するための、高齢者食事学などの栄養指導 |
| 9 | 口腔機能を維持するための教室 |
| 10 | テンミリオンハウスのような身近な場所で集まり、交流できるサービス |
| 11 | いきいきセミナーや教養講座など生きがいや仲間づくりの支援 |
| 12 | レモンキャブやシルバーパスなどの外出支援 |
| 13 | 自宅にいながら診療を受けられる医療体制 |
| 14 | 病気・けが等で入院した後でも、安心して在宅に復帰できるよう、医療と福祉の連携 |
| 15 | 見守りのある高齢者専用住宅 |
| 16 | 住み替えのための支援や情報 |
| 17 | その他 () |
| 18 | 特にない |

問8 あなたに介護が必要となった場合、どのような状態になったら施設入所を希望すると思いますか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|---|-------------------------------------------|
| 1 | ひとり暮らしで生活全般に介護が必要となった場合 |
| 2 | 必要とする介護量が増え、家族の肉体的・精神的負担が大きくなった場合 |
| 3 | 必要とする介護量が増え、経済的な負担が大きくなった場合 |
| 4 | たん吸引などの医療行為の頻度が増え、家族の介護技術だけでは対応できなくなった場合 |
| 5 | 認知症で徘徊をしたり火の始末ができなくなるなど、周囲に迷惑をかける状態になった場合 |
| 6 | その他 () |
| 7 | まだ分からない |

3 医療について

問9 現在治療中、または、後遺症のある病気はありますか。(あてはまるものすべてに○)

1 高血圧	2 脳卒中 (脳出血・脳梗塞等)
3 心臓病	4 糖尿病
5 高脂血症 (脂質異常症)	6 呼吸器の病気 (肺炎や気管支炎等)
7 胃腸・肝臓・胆のうの病気	8 腎臓・前立腺の病気
9 筋骨格の病気 (骨粗しょう症、関節症等)	10 外傷 (転倒・骨折等)
11 がん (悪性新生物)	12 血液・免疫の病気
13 うつ病	14 認知症 (アルツハイマー病等)
15 パーキンソン病	16 目の病気
17 耳の病気	18 その他 ()
19 ない	

問10 あなたには、かかりつけの医師はいますか。(○は1つ)

1 いる (診療所の医師)	2 いる (病院の医師)	3 いない
---------------	--------------	-------

問11 現在、医師の処方した薬を何種類飲んでいますか。(○は1つ)

1 1種類	2 2種類	3 3種類
4 4種類	5 5種類以上	6 飲んでいない

問12 現在、通院、訪問診療や往診による診療を受けていますか。(あてはまるものすべてに○)

1 通院している	2 訪問診療を受けている
3 往診を受けている	4 診療を受けていない

→「1」～「3」は問12-1へ

→問13へ

問12-1 どのくらいの頻度で通院、訪問診療や往診の診療を受けていますか。(○は1つ)

1 週2回以上	2 週1回程度	3 月2回程度
4 月1回程度	5 数か月に1回程度	6 定期的ではない

→回答後、問13へ

問13 あなたは、65歳になってから、病気やケガで入院して、在宅に戻った経験はありますか。(○は1つ)

1 ある	2 ない
------	------

問 22 あなたは、次の心身の状況について今の状況はいかがですか。(それぞれ○は1つ)

(1) この1年間に転んだことがありますか	1. はい	2. いいえ
(2) 転倒に対する不安は大きいですか	1. はい	2. いいえ
(3) 背中が丸くなってきましたか	1. はい	2. いいえ
(4) 以前に比べて歩く速度が遅くなってきたと思いますか	1. はい	2. いいえ
(5) 杖を使っていますか	1. はい	2. いいえ
(6) 階段を手すりや壁をつたわずに昇っていますか	1. はい	2. いいえ
(7) イスに座った状態から何もつかまらずに立ち上がっていますか	1. はい	2. いいえ
(8) 15分くらい続けて歩いていますか	1. はい	2. いいえ
(9) [ここ2週間で] 毎日の生活に充実感がないと感じることはありますか	1. はい	2. いいえ
(10) [ここ2週間で] これまで楽しんでやれていたことが楽しめなくなったことはありますか	1. はい	2. いいえ
(11) [ここ2週間で] 以前は楽にできていたことが、今ではおっくうに感じられることはありますか	1. はい	2. いいえ
(12) [ここ2週間で] 自分が役に立つ人間だと思えないことがありますか	1. はい	2. いいえ
(13) [ここ2週間で] わけもなく疲れたような感じがすることはありますか	1. はい	2. いいえ

6 外出・社会参加について

問 23 あなたは、次の生活動作について今の状況はいかがですか。(それぞれ○は1つ)

	できるし、 している	できるけど していない	できない
(1) バスや電車で一人で外出していますか (自家用車でも可)	1	2	3
(2) 日用品の買い物をしていますか	1	2	3
(3) 預貯金の出し入れをしていますか	1	2	3

問 24 あなたが普段の生活で困ったとき、お手伝いやお世話をしてくれる人はいますか。
(あてはまるものすべてに○)

1 同居の家族	2 別居の家族	3 隣近所の住民
4 友人	5 その他 ()	6 そのような人はいない

問 25 あなたは、次の外出状況や社会参加について今の状況はいかがですか。(それぞれ○は1つ)

(1) 週に1回以上は外出していますか	1. はい	2. いいえ
(2) 昨年と比べて外出の回数が減っていますか	1. はい	2. いいえ
(3) 友人の家を訪ねていますか	1. はい	2. いいえ
(4) 家族や友人の相談にのっていますか	1. はい	2. いいえ
(5) 現在、収入のある仕事をしていますか	1. はい	2. いいえ

問 26 あなたが日常の買い物や通院のために外出する際の移動手段は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

1 徒歩	2 自転車	3 バイク
4 自動車(自分で運転)	5 自動車(人に乗せてもらう)	6 電車
7 路線バス	8 ムーバス	9 病院や施設のバス
10 レモンキャブ	11 車いす	12 電動車いす(カート)
13 歩行器・シルバーカー	14 タクシー	15 その他 ()

問 27 あなたは、次のような社会参加活動をどのくらいの頻度でしていますか。(それぞれ○は1つ)

	週4回以上	週2～3回	週1回	月1～3回	年に数回	参加していない
(1) 見守りが必要な高齢者を支援する活動	1	2	3	4	5	6
(2) 介護が必要な高齢者を支援する活動	1	2	3	4	5	6
(3) 子どもを育てている親を支援する活動	1	2	3	4	5	6
(4) 地域の生活環境の改善(美化)活動	1	2	3	4	5	6

問 28 あなたは、次のような会・グループ等にどのくらいの頻度で参加していますか。(それぞれ○は1つ)

	週 4 回 以上	週 2 ～ 3 回	週 1 回	月 1 ～ 3 回	年 に 数 回	参 加 し て い な い
(1) ボランティアのグループ	1	2	3	4	5	6
(2) スポーツ関係のグループやクラブ	1	2	3	4	5	6
(3) 文化・教養関係のグループやクラブ	1	2	3	4	5	6
(4) スポーツ・文化以外の趣味関係のグループ	1	2	3	4	5	6
(5) 老人クラブ	1	2	3	4	5	6
(6) コミュニティ協議会など地域の活動団体	1	2	3	4	5	6
(7) その他の団体や会	1	2	3	4	5	6

問 29 あなたは、今後ボランティア活動や地域活動に参加してみたいと思いますか。(○は1つ)

1 参加してみたい	2 参加してみたいが、体力や健康上難しい
3 参加してみようと思わない	4 わからない

問 30 あなたは、どのような仕組みがあれば、ボランティア活動や地域活動に参加してみたいと思いますか。(○は1つ)

1 活動中に事故などがあつた時のための保険があること
2 交通費など必要最低限度の経費が得られること
3 活動に応じてポイントがつくなど、自分に還元があること
4 活動に必要な技術や知識を学べる機会があること
5 手助けを必要としている人を紹介してくれるところがあること
6 ボランティアや地域活動は自発的に行うものなので、仕組みは必要ない
7 その他 ()

問 34-2 介護をされていて、あなたが困っていることは何ですか。(あてはまるものすべてに○)

- 1 食事、排泄や入浴などの世話の負担が大きく、肉体的な負担が大きい
- 2 ストレスや精神的な負担が大きい
- 3 経済的な負担が大きい
- 4 要介護者の急病時に預けられるところがない
- 5 自分が介護できない時に預けられるところがない
- 6 夜間も介護が必要で寝られない
- 7 経管栄養などの医療行為が不安
- 8 認知症の症状にどう対応してよいかわからない
- 9 その他 ()
- 10 特に困っていることはない

→回答後、問 35 へ

問 35 介護保険制度はサービスの供給量が増えるほど、保険料も高くなる仕組みになっています。これからのサービス水準と保険料の関係は、どのようなものが望ましいとお考えですか。(もっともお考えに近いもの1つに○)

- 1 サービス水準は高いほうが良いので、保険料は高くてもやむをえない
- 2 サービス水準は下がっても、保険料は安いほうが良い
- 3 サービス内容を見直して、過度な保険料負担にならないようにするべき
- 4 その他 ()

9 自由回答

問 36 最後に、武蔵野市の高齢者福祉施策や介護保険事業について、ご意見・ご要望がございましたら、ご自由にお書きください。

アンケートは以上で終了です。ご協力ありがとうございました。
記入もれがないか、今一度お確かめのうえ、同封の返信用封筒(切手不要)に入れて、12月18日(水)までにポストへ投函してください。

2 武蔵野市要支援・要介護高齢者実態調査

武蔵野市要支援・要介護高齢者実態調査

【調査票】

日頃から、武蔵野市政にご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

市では、平成 26 年度に「高齢者福祉計画・第 6 期介護保険事業計画（平成 27 年度～平成 29 年度）」の策定を予定しています。

この調査は、市の高齢者施策がより充実したものとなるよう、要支援・要介護認定を受けていらっしゃる方々からのご意見、ご要望をお聞きするために実施するものです。

調査の対象者として、本年 11 月 1 日現在、市内にお住まいの要支援・要介護認定を受けていらっしゃる方から 1,500 人を無作為で選び、調査票を送付させていただきました。

ご回答いただいた内容は、統計情報の作成のみに使用し、個人が特定される形での公表や、他の目的での使用はいたしません。調査の趣旨にご理解をいただき、ご協力くださいますようお願いいたします。

平成 25 年 12 月

武蔵野市長

邑上守正

ご記入にあたってのお願い

1. この調査票は、できるだけ宛名のご本人がご記入ください。ご本人によるご記入が難しい場合は、ご家族の方が一緒に回答されたり、代理で回答いただいても構いません。
2. ご回答にあたっては質問をよくお読みいただき、該当する番号を○で囲んでください。質問によっては選択肢に「○は1つ」だけのもの、「あてはまるものすべてに○」をするものがありますのでご注意ください。また、数字記入欄には数字をご記入ください。
3. ご記入いただいた調査票は、3つ折で同封の返信用封筒に入れて、**平成 25 年 12 月 18 日（水）**までにお送りください。返信用封筒に切手を貼る必要はありません。
4. この調査についてのお問い合わせは下記までお願いいたします。

お問い合わせ先

武蔵野市 健康福祉部 高齢者支援課
介護保険係

電話：0422-60-1845（直通）

はじめに

○このアンケートに回答していただく方はどなたですか。(○は1つ)

- | | |
|-----------------|--------------------|
| 1 宛名の本人が記入 | 2 宛名本人に確認しながら家族が記入 |
| 3 宛名本人の立場で家族が記入 | 4 その他 () |

1 宛名のご本人*について

*宛名のご本人は、以下「あなた」と表記します。

問1 あなたの性別、年齢、身長、体重、家族構成、居住地域、要介護度について教えてください。

(1) 性別	1 男性	2 女性	
(2) 年齢	1 65～69 歳	2 70～74 歳	3 75～79 歳
	4 80～84 歳	5 85 歳以上	
(3) 身長・体重	身長 <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> c m 体重 <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> k g		
(4) 家族構成	1 ひとり暮らし 2 夫婦2人暮らし (2人とも65歳以上) 3 夫婦2人暮らし (ひとは64歳以下) 4 息子・娘やその配偶者 (夫・妻) との2世代世帯 5 親との2世代世帯 6 その他 ()		
(5) 居住地域	1 吉祥寺東町	2 吉祥寺南町	3 御殿山1丁目
	4 御殿山2丁目	5 吉祥寺本町	6 吉祥寺北町
	7 中町	8 西久保	9 緑町
	10 八幡町	11 関前	12 境
	13 境南町	14 桜堤	15 その他 ()
(6) 要介護度	1 要支援1	2 要支援2	3 要介護1
	4 要介護2	5 要介護3	6 要介護4
	7 要介護5		

2 住居や暮らしについて

問2 あなたの現在の収入は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|---------------|---------------------|
| 1 年金 | 2 賃金・給与 (自営による収入含む) |
| 3 不動産等資産からの収入 | 4 家族等からの仕送り |
| 5 その他 () | |

問3 現在の暮らしの状況を経済的にみてどう感じていますか。(○は1つ)

- | | | | |
|-------|---------|------------|----------|
| 1 苦しい | 2 やや苦しい | 3 ややゆとりがある | 4 ゆとりがある |
|-------|---------|------------|----------|

問4 あなたの現在のお住まいは、次のどれにあてはまりますか。(○は1つ)

- | | |
|--------------------------|----------------|
| 1 持ち家（一戸建て） | 2 持ち家（集合住宅） |
| 3 民間賃貸住宅（一戸建て） | 4 民間賃貸住宅（集合住宅） |
| 5 都営・市営・公団・シルバーピアなどの集合住宅 | 6 その他（ ） |

問5 あなたは、現在のお住まいに住み続けたいですか。(○は1つ)

- | | |
|----------|----------|
| 1 住み続けたい | 2 住み替えたい |
|----------|----------|
- 問5-1へ
- 問5-2へ

問5-1 現在のお住まいに住み続けるために、必要な改修や困りごとはありますか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|--------------|--------------------|
| 1 玄関周りの段差の解消 | 2 住居内の部屋・廊下等の段差の解消 |
| 3 階段の昇降が大変 | 4 浴室・トイレへの手すりの設置 |
| 5 耐震化の工事 | 6 住宅の老朽化 |
| 7 広くて管理しきれない | 8 一人で住むのが不安 |
| 9 家賃（更新料）が高い | 10 特に困りごとはない |
| 11 その他（ ） | |

→回答後、問6へ

問5-2 現在のお住まいから住み替えたい理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|-----------------------|----------------------|
| 1 同居人数が減ったため、住まいが広すぎる | 2 住宅の老朽化がはげしい |
| 3 段差や階段が辛い | 4 ひとり暮らしが不安 |
| 5 別居している子どもの近くに住むため | 6 友人や知人の近くに住むため |
| 7 公営の住宅を希望している | 8 サービス付きの施設などに入りたいため |
| 9 その他（ ） | |

→回答後、問6へ

問6 日常生活の中で困っていることはありますか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|----------------|--------------------|
| 1 外出時の移動 | 2 日々の買い物 |
| 3 日々の料理 | 4 日々のごみ出し |
| 5 日々の掃除・洗濯 | 6 庭の手入れ |
| 7 医療機関が遠い | 8 財産やお金の管理 |
| 9 新聞や本の文字の読み取り | 10 テレビやラジオの音声の聞き取り |
| 11 家族が近くにいない | 12 友人が近くにいない |
| 13 特に困っていない | 14 その他（ ） |

問7 今後、住み慣れた地域で暮らし続けるために、高齢者に対する施策や支援として、充実してほしいと思うものは何ですか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|----|------------------------------------------------------------|
| 1 | 認知症になった時の、見守りや生活の支援等 |
| 2 | 判断能力が低下した時の、金銭管理や福祉サービスの利用援助等 |
| 3 | 介護する家族の休息等のため、短期間施設に入所するサービス（ショートステイ） |
| 4 | 夜間や休日でも、病院のようにコールボタンを押すとステーションに繋がって相談や必要であればヘルパーが駆けつけるサービス |
| 5 | 24時間電話を受け付けて、悩みごとや相談を聞いてくれるサービス |
| 6 | 介護保険以外の家事援助・生活支援サービス |
| 7 | テンミリオンハウスのような身近な場所で集まり、交流できるサービス |
| 8 | いきいきセミナーや教養講座など生きがいや仲間づくりの支援 |
| 9 | レモンキャブやシルバーパスなどの外出支援 |
| 10 | 自宅にいながら診療を受けられる医療体制 |
| 11 | 病気・けが等で入院した後でも、安心して在宅に復帰できるよう、医療と福祉の連携 |
| 12 | 見守りのある高齢者専用住宅 |
| 13 | 住み替えのための支援や情報 |
| 14 | その他（ <input type="checkbox"/> ） |
| 15 | 特にない |

3 医療について

問8 現在治療中、または、後遺症のある病気はありますか。(あてはまるものすべてに○)

- | | | | |
|----|---------------------|----|---------------------------------|
| 1 | 高血圧 | 2 | 脳卒中（脳出血・脳梗塞等） |
| 3 | 心臓病 | 4 | 糖尿病 |
| 5 | 高脂血症（脂質異常症） | 6 | 呼吸器の病気（肺炎や気管支炎等） |
| 7 | 胃腸・肝臓・胆のうの病気 | 8 | 腎臓・前立腺の病気 |
| 9 | 筋骨格の病気（骨粗しょう症、関節症等） | 10 | 外傷（転倒・骨折等） |
| 11 | がん（悪性新生物） | 12 | 血液・免疫の病気 |
| 13 | うつ病 | 14 | 認知症（アルツハイマー病等） |
| 15 | パーキンソン病 | 16 | 目の病気 |
| 17 | 耳の病気 | 18 | その他（ <input type="checkbox"/> ） |
| 19 | ない | | |

問9 あなたには、かかりつけの医師はいますか。(○は1つ)

- | | | | | | |
|---|------------------|---|-----------|---|-----|
| 1 | いる（診療所・クリニックの医師） | 2 | いる（病院の医師） | 3 | いない |
|---|------------------|---|-----------|---|-----|

問10 現在、医師の処方した薬を何種類飲んでいますか。(○は1つ)

- | | | | | | |
|---|-----|---|-------|---|--------|
| 1 | 1種類 | 2 | 2種類 | 3 | 3種類 |
| 4 | 4種類 | 5 | 5種類以上 | 6 | 飲んでいない |

問 11 現在、通院、訪問診療や往診による診療を受けていますか。(あてはまるものすべてに○)

1 通院している	2 訪問診療を受けている
3 往診を受けている	4 診療を受けていない

→「1」～「3」は問 11-1、2へ

→ 問 12 へ

問 11-1 どのくらいの頻度で通院、訪問診療や往診の診療を受けていますか。(○は1つ)

1 週2回以上	2 週1回程度	3 月2回程度
4 月1回程度	5 数か月に1回程度	6 定期的ではない

→回答後、問 11-2 へ

問 11-2 通院や訪問により、どのような診療を受けていますか。(あてはまるものすべてに○)

1 血圧測定、処方、服薬指導などの健康管理	2 治療中、後遺症のある病気の継続的な診療
3 経管栄養（胃ろうなど）	4 痛みに対する管理（注射、湿布、薬等）
5 点滴	6 酸素療法
7 じょくそう（床ずれ）の処置	8 インスリンの自己注射
9 導尿管管理（カテーテル等）	10 気管切開の処置
11 その他（ ）	

→回答後、問 12 へ

問 12 あなたは、65歳になってから、病気やケガで入院して、在宅に戻った経験はありますか。(○は1つ)

1 ある	2 ない
------	------

→問 12-1

→ 問 13 へ

問 12-1 あなたが退院する際、かかりつけ医をはじめとする医療関係者や介護サービス関係者、ご家族が参加し、自宅で必要な医療や介護が受けられるようにする話し合いは行われましたか。(○は1つ)

1 行われた	2 行われなかった	3 わからない
--------	-----------	---------

→回答後、問 13 へ

問 13 あなたは、入院から在宅生活に戻る際に不安はありましたか。65歳以上になって入院されたことのない方は、入院から在宅に戻る際に不安だと思えることはありますか。(○は1つ)

1 不安がある・あった	2 不安はない
-------------	---------

→ 問 13-1 へ

→ 問 14 へ

問 13-1 入院から在宅生活に戻る際に、どのようなことに不安を感じましたか。または不安を感じますか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|--------------------------|----------------------------|
| 1 容態が急変した際の対応 | 2 在宅医療の有無や訪問頻度 |
| 3 かかりつけ医を見つけること | 4 再度入院が必要になったときの対応 |
| 5 介護サービス事業者の介護技術 | 6 ケアマネジャーを見つけること |
| 7 利用可能な介護サービスに関する情報がない | 8 医療と介護サービス事業者の情報共有、連携が不十分 |
| 9 介護や在宅生活全般に関して相談できる先がない | 10 家族による介護技術に不安 |
| 11 介護をしてくれる家族がいない | 12 住宅が狭く、ベッドが入らない |
| 13 住宅に段差や階段があり、移動が困難 | 14 その他 () |

→回答後、問 14 へ

問 14 武蔵野市では、脳卒中になった方が、病院を退院した後も安心して在宅医療を受けられるよう、「地域連携パス（診療計画）」を作成し、連携する医療機関や介護保険事業者間で情報共有を行っています。あなたは、「地域連携パス」をご存じでしたか。(○は1つ)

- | | |
|---------------------------|-------------------|
| 1 知っており、利用している(利用したことがある) | 2 知っており、利用してみたい |
| 3 知っているが、利用するつもりはない | 4 知らなかったが、利用してみたい |
| 5 知らないし、利用するつもりもない | |

問 15 武蔵野市では、認知機能が低下しても、適切な医療と地域の支援や見守りを受けながら安心して生活できるよう、「もの忘れ相談シート」を作成し、関係する医療機関と相談機関で情報共有を行っています。あなたは、「もの忘れ相談シート」をご存じでしたか。(○は1つ)

- | | |
|---------------------------|-------------------|
| 1 知っており、利用している(利用したことがある) | 2 知っており、利用してみたい |
| 3 知っているが、利用するつもりはない | 4 知らなかったが、利用してみたい |
| 5 知らないし、利用するつもりもない | |

4 栄養・口腔機能について

問 16 あなたは、次の症状について今の状況はいかがですか。(それぞれ○は1つ)

(1) 6か月間で2～3kgの体重減少がありましたか	1. はい	2. いいえ
(2) 6か月前に比べて固いものが食べにくくなりましたか	1. はい	2. いいえ
(3) お茶や汁物等でむせることがありますか	1. はい	2. いいえ
(4) 口の渇きが気になりますか	1. はい	2. いいえ

5 心身の状況について

問 17 あなたは、食事を自分で食べることはできますか。(○は1つ)

- | | |
|---|--------------------------|
| 1 | できる |
| 2 | 一部介助（おかずを切ってもらなど）があればできる |
| 3 | できない |

問 18 あなたは、次の心身の状況について今の状況はいかがですか。(それぞれ○は1つ)

(1) この1年間に転んだことがありますか	1. はい	2. いいえ
(2) 階段を手すりや壁をつたわずに昇っていますか	1. はい	2. いいえ
(3) [ここ2週間で] 毎日の生活に充実感がないと感じることはありますか	1. はい	2. いいえ
(4) [ここ2週間で] これまで楽しんでやれていたことが楽しめなくなったことはありますか	1. はい	2. いいえ
(5) [ここ2週間で] 以前は楽にできていたことが、今ではおっくうに感じられることはありますか	1. はい	2. いいえ
(6) [ここ2週間で] 自分が役に立つ人間だと思えないことはありますか	1. はい	2. いいえ
(7) [ここ2週間で] わけもなく疲れたような感じがすることはありますか	1. はい	2. いいえ

6 外出・社会参加について

問 19 あなたは、次の外出状況や社会参加について今の状況はいかがですか。(それぞれ○は1つ)

(1) 週に1回以上は外出していますか	1. はい	2. いいえ
(2) 昨年と比べて外出の回数が減っていますか	1. はい	2. いいえ

問 20 あなたが、日常の買い物や通院のために外出する際の移動手段は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

1 徒歩	2 自転車	3 バイク
4 自動車（自分で運転）	5 自動車（人に乗せてもらう）	6 電車
7 路線バス	8 ムーバス	9 病院や施設のバス
10 レモンキャブ	11 車いす	12 電動車いす（カート）
13 歩行器・シルバーカー	14 タクシー	15 その他（ ）

問 21 あなたは、次のような会・グループ等にどのくらいの頻度で参加していますか。(それぞれ○は1つ)

	週 4 回 以上	週 2 ～ 3 回	週 1 回	月 1 ～ 3 回	年 に 数 回	参 加 し て い な い
(1) ボランティアのグループ	1	2	3	4	5	6
(2) スポーツ関係のグループやクラブ	1	2	3	4	5	6
(3) 文化・教養関係のグループやクラブ	1	2	3	4	5	6
(4) スポーツ・文化以外の趣味関係のグループ	1	2	3	4	5	6
(5) 老人クラブ	1	2	3	4	5	6
(6) コミュニティ協議会など地域の活動団体	1	2	3	4	5	6
(7) その他の団体や会	1	2	3	4	5	6

7 もの忘れについて

問 22 あなたは、その日の活動（食事をする、衣類を選ぶなど）を自分で判断できますか。
(○は1つ)

- | | |
|--------------------------|------------------|
| 1 困難なくできる | 2 いくらか困難であるが、できる |
| 3 判断するとき、他人からの声掛けや見守りが必要 | 4 ほとんど判断できない |

問 23 あなたは、人に自分の考えをうまく伝えられますか。(○は1つ)

- | | |
|-------------|--------------------|
| 1 伝えられる | 2 いくらか困難であるが、伝えられる |
| 3 あまり伝えられない | 4 ほとんど伝えられない |

問 24 あなたは、次の症状や行動について当てはまるものはありますか。(それぞれ○は1つ)

(1) 周りの人から「いつも同じ事を聞く」などのもの忘れがあるとされますか	1. はい	2. いいえ
(2) 自分で電話番号を調べて、電話をかけることをしていますか	1. はい	2. いいえ
(3) 今日が何月何日かわからない時がありますか	1. はい	2. いいえ
(4) あなたは、5分前のことが思い出せますか	1. はい	2. いいえ

8 介護について

問 25 あなたは、「訪問介護（ホームヘルプ）」を利用していますか。（○は1つ）

1 利用している

2 利用していない

→問 25-1、2へ

→問 26へ

問 25-1 訪問介護（ホームヘルプ）で、あなたがよく受けているサービスは何ですか。
（あてはまるものすべてに○）

- | | | |
|---------|------------------------------|---------|
| 1 掃除 | 2 洗濯 | 3 買い物 |
| 4 調理 | 5 食事の介助 | 6 移動の介助 |
| 7 入浴の介助 | 8 排せつの介助 | 9 オムツ交換 |
| 10 体位変換 | 11 その他（ ） | |

→回答後、問 25-2へ

問 25-2 訪問介護（ホームヘルプ）を利用することで、生活や心身の状況にどのような成果がありましたか。（もっともあてはまるもの1つに○）

- | | |
|-------------------|-----------------------------|
| 1 身体機能の維持・向上が図られた | 2 生活にはりができた |
| 3 家族の負担が軽減された | 4 その他（ ） |

→回答後、問 26へ

問 26 あなたは、「通所介護（デイサービス）」を利用していますか。（○は1つ）

1 利用している

2 利用していない

→問 26-1、2へ

→問 27へ

問 26-1 あなたが通所介護（デイサービス）を利用している一番の目的は何ですか。
（もっともあてはまるもの1つに○）

- | | |
|----------------------|-----------------------------|
| 1 身体機能の維持・改善のため | 2 外出の機会を得るため |
| 3 人との交流・つながりの維持のため | 4 食事のため |
| 5 入浴のため | 6 介護者の負担を軽減するため |
| 7 日中介護者がいなく、ひとりになるため | 8 その他（ ） |

→回答後、問 26-2へ

問 26-2 通所介護（デイサービス）を利用することで、あなたの心身の状況に変化はありましたか。（もっともあてはまるもの1つに○）

- | | |
|-----------------------------|------------------|
| 1 身体機能の維持・向上が図れた | 2 日常生活の維持ができています |
| 3 生活にはりができた | 4 友人ができた |
| 5 その他（ ） | 6 特に変化はない |

→回答後、問 27へ

問 27 あなたは、「通所リハビリテーション（デイケア）」を利用していますか。（○は1つ）

1 利用している

2 利用していない

→問 27-1へ

→問 28へ

問 30 今後利用したいサービス、利用回数を増やしたい介護保険サービスはどれですか。
(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|----------------------|---------------------------|
| 1 訪問介護 (ホームヘルプ) | 12 定期巡回・随時対応型訪問介護看護 |
| 2 訪問入浴介護 | 13 夜間対応型訪問介護 |
| 3 訪問看護 | 14 認知症対応型通所介護 |
| 4 訪問リハビリテーション | 15 小規模多機能型居宅介護 |
| 5 居宅療養管理指導 | 16 認知症対応型共同生活介護 (グループホーム) |
| 6 通所介護 (デイサービス) | 17 特定施設入居者生活介護 (有料老人ホーム) |
| 7 通所リハビリテーション (デイケア) | 18 介護老人福祉施設 (特別養護老人ホーム) |
| 8 短期入所 (ショートステイ) | 19 介護老人保健施設 |
| 9 福祉用具貸与 (レンタル) | 20 介護療養型医療施設 |
| 10 福祉用具購入 | 21 その他 () |
| 11 住宅改修 | |

問 31 現在、あなたはひと月にどのくらいの介護費用がかかっていますか。介護保険サービスの自己負担額や介護用品の購入額を含めた月平均の額をお答えください。(○は1つ)

- | | | |
|-------------|-------------|------------|
| 1 ~1万円未満 | 2 1万円~5万円 | 3 5万円~10万円 |
| 4 10万円~15万円 | 5 15万円~20万円 | 6 20万円以上 |

問 32 現在、国では一定程度の所得のある高齢者については、介護保険サービスの利用者負担割合を1割から2割に上げることを検討しています。もし、あなたの利用者負担が2割になったとしたら、サービスの利用についてどのように考えますか。(もっともお考えに近いもの1つに○)

- | | |
|----------------------|-------------------|
| 1 今までと変わらず利用する | 2 利用する回数を減らす |
| 3 複数利用しているサービス種類を減らす | 4 介護保険サービスの利用をやめる |
| 5 その他 () | 6 わからない |

問 33 介護保険制度はサービスの供給量が増えるほど、保険料も高くなる仕組みになっています。これからのサービス水準と保険料の関係は、どのようなものが望ましいとお考えですか。(もっともお考えに近いもの1つに○)

- | |
|------------------------------------|
| 1 サービス水準は高いほうが良いので、保険料は高くてもやむをえない |
| 2 サービス水準は下がっても、保険料は安いほうが良い |
| 3 サービス内容を見直して、過度な保険料負担にならないようにするべき |
| 4 その他 () |

問 34 現在、あなたを介護しているご家族はいますか。(○は1つ)

- | | |
|------|-------|
| 1 いる | 2 いない |
|------|-------|

→ 問 34-1 へ

→ 問 35 へ

問 34-1 あなたを主に介護している人の続柄はどれにあてはまりますか。(○は1つ)

- | | | |
|--------|-----------|-----------|
| 1 配偶者 | 2 子ども | 3 子どもの配偶者 |
| 4 兄弟姉妹 | 5 その他 () | |

→回答後、問 35 へ

問 35 介護を受けるなかで、あなたが困っていることは何ですか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|-----------------------|--------------------|
| 1 介護者が病気や障害を持っている | 2 介護者が仕事でほとんど家にいない |
| 3 介護者が子育て中である | 4 経済的な負担が大きい |
| 5 家族の負担が大きい | 6 家族の介護技術に不安がある |
| 7 悩みなどを話し合える仲間や相談先がない | 8 利用したいサービスがない |
| 9 現在の住まいで生活続けるのが難しい | 10 その他 () |
| 11 特になし | |

問 36 あなたは、誰に介護をしてもらいたいと思いますか。(○は1つ)

- | | | |
|--------|-------------|-----------|
| 1 夫・妻 | 2 子ども | 3 子どもの配偶者 |
| 4 兄弟姉妹 | 5 介護サービス事業者 | 6 その他 () |

問 37 あなたが、どのような状態になったら施設入所を希望すると思いますか。(あてはまるものすべてに○)

- | |
|---------------------------------------------|
| 1 ひとり暮らしで生活全般に介護が必要となった場合 |
| 2 必要とする介護量が増え、家族の肉体的・精神的負担が大きくなった場合 |
| 3 必要とする介護量が増え、経済的な負担が大きくなった場合 |
| 4 たん吸引などの医療行為の頻度が増え、家族の介護技術だけでは対応できなくなった場合 |
| 5 認知症で徘徊をしたり火の始末ができなくなるなど、周囲に迷惑をかける状態になった場合 |
| 6 その他 () |
| 7 まだ分からない |

9 自由回答

問 38 最後に、武蔵野市の高齢者福祉施策や介護保険事業について、ご意見・ご要望がございましたら、ご自由にお書きください。

アンケートは以上で終了です。ご協力ありがとうございました。
記入もれがないか、今一度お確かめのうえ、同封の返信用封筒(切手不要)に入れて、12月18日(水)までにポストへ投函してください。

武蔵野市高齢者福祉計画・第6期介護保険事業計画策定のための
武蔵野市高齢者実態調査
武蔵野市要支援・要介護高齢者実態調査
報告書

平成26年3月発行

編集・発行

〒180-8777 武蔵野市緑町2-2-28
武蔵野市 健康福祉部 高齢者支援課
電話 0422-60-1845（直通）
